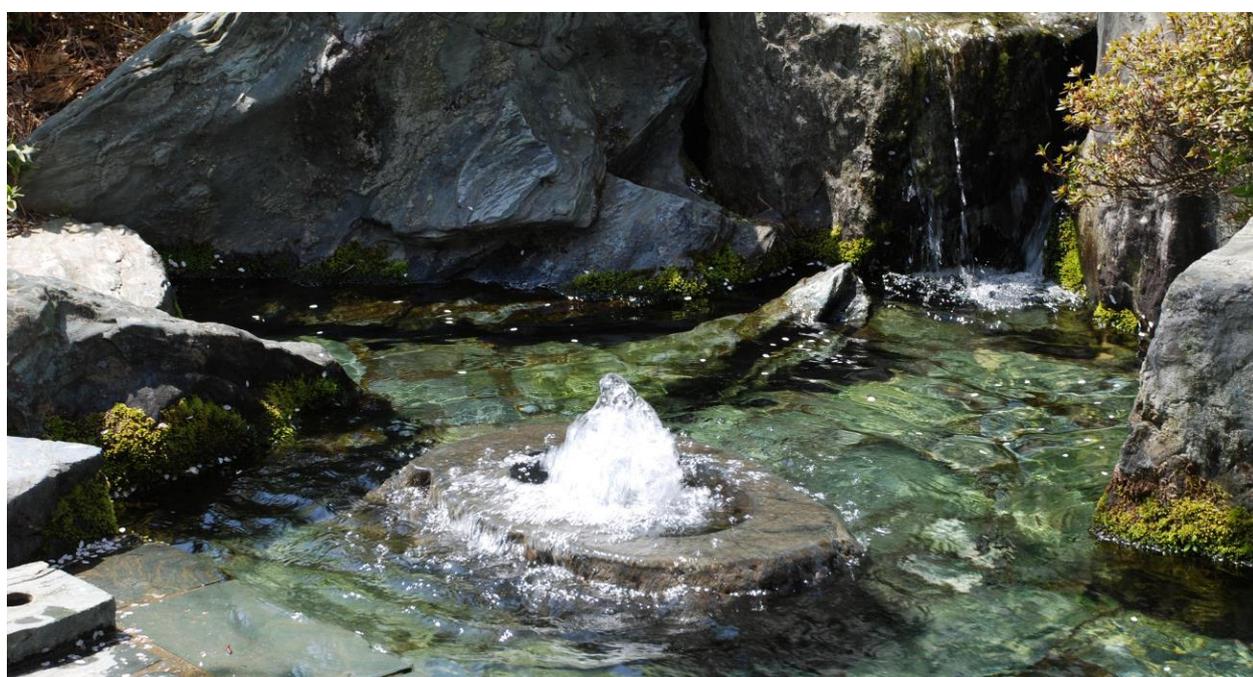


# 消 防 年 報

令和5年版



西条の名水 うちぬき

西条市消防本部  
(令和6年刊行)

# ま え が き

この年報は、西条市の消防現勢及び消防業務に関する諸般の事情を収録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く紹介するために編さんしたものです。

(火災・救急・救助統計は暦年、予防関係は会計年度、特に記載のないものについては、令和6年4月1日現在で作成しています。)

令和6年10月

西条市消防本部

# 語句説明

## 1 火災の定義

ここにいう「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

## 2 火災の種類

火災は、次の種別に区分する。この場合において、火災の種別が2以上複合するときは、焼き損害額の大なるものの種別による。ただし、その態様により焼き損害額の大なるものの種別によることが社会通念上適当でないとき認められるときはこの限りでない。

- (1) 建物火災・・・・・・・・ 建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- (2) 林野火災・・・・・・・・ 森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- (3) 車両火災・・・・・・・・ 次に区分する自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
  - ① 自動車車両とは、②の鉄道車両以外の車両で原動機によって運行することができる車両をいう。
  - ② 鉄道車両とは、鉄道事業法（昭和61年法律第92号）における旅客、貨物の運送を行うための車両又はこれに類する車両をいう。
- (4) 船舶火災・・・・・・・・ 船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (5) 航空機火災・・・・・・・・ 航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (6) その他の火災・・・・ (1) から (5) までに掲げる火災以外の火災をいう。

## 3 焼損程度

- (1) 全 焼・・・・・・・・ 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のもの、又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- (2) 半 焼・・・・・・・・ 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので、全焼に該当しないものをいう。
- (3) 部分焼・・・・・・・・ 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- (4) ぼ や・・・・・・・・ 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損表面積が1㎡未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 4 火災程度

- (1) 全 損・・・・・・・・ 建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ。）の火災損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。
- (2) 半 損・・・・・・・・ 建物の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%以上で全損に該当しないものをいう。
- (3) 小 損・・・・・・・・ 建物の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものをいう。

## 5 死者及び負傷者の範囲

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して死亡した者（病死者を除く）又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げる時までの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者又は負傷者とする。

## 6 救急事故の種別

- (1) 火 災・・・・・・・・ 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- (2) 自然災害・・・・・・・・ 暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
- (3) 水 難・・・・・・・・ 水泳中（運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- (4) 交 通・・・・・・・・ 全ての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- (5) 労働災害・・・・・・・・ 各種工場、事務所、作業所、工事現場等において就業中に発生した事故をいう。
- (6) 運動競技・・・・・・・・ 運動競技の実施中に発生した事故で、直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故（ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具によって負傷したものは含み、競技場内の混乱によるものは含まない）をいう。
- (7) 一般負傷・・・・・・・・ 他に分類されない不慮の事故をいう。
- (8) 加 害・・・・・・・・ 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- (9) 自損行為・・・・・・・・ 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- (10) 急 病・・・・・・・・ 疾病によるもので、救急業務として行なったものをいう。
- (11) そ の 他・・・・・・・・ 転院搬送、医師及び看護師搬送、医療資機材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち分類不能なもの及び誤報、いたずら等で救急事故等の不明なものを含む）をいう。

## 7 救助事故の種別

- (1) 火 災・・・・・・・・ 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- (2) 交通事故・・・・・・・・ 全ての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- (3) 水難事故・・・・・・・・ 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- (4) 自然災害事故・・・・ 暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
- (5) 機械による事故・・・・ エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。
- (6) 建物等による事故・・・・ 建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
- (7) ガス及び酸欠事故・・・・ 一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
- (8) 破裂事故・・・・・・・・ 火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
- (9) その他の事故・・・・ (1) から (8) に掲げる事故以外の事故等で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動したが誤報・いたずらであった場合は、これに含める。

# 目 次

## ○概 況

1 西条市の位置・地勢	
(1) 位 置	1
(2) 地 勢	1
(3) 面 積 等	1
2 沿 革	
(1) 西条市消防の沿革	2
(2) 旧西条市消防本部の沿革	7
(3) 周桑事務組合周桑消防本部の沿革	10
(4) 西条市消防団の沿革	11
(5) 東予市消防団の沿革	13
(6) 丹原町消防団の沿革	14
(7) 小松町消防団の沿革	15
(8) 管内図	16
○総務関係	
1 消防の組織	17
2 人 事	
(1) 歴代消防長	18
(2) 消防職員の配置状況	18
(3) 勤続年数調	19
(4) 年齢調	19
3 予 算	
(1) 令和6年度当初予算概要	20
(2) 市一般会計予算額との比較	21
(3) 予算概要	21
(4) 消防費と人口との比較	21
4 事務分掌	22
5 消防庁舎	26

## ○警防関係

1 消防相互応援協定等の状況	28
【参考資料】 西条市が締結している 災害時応援協定の状況	30
2 消防水利現況表	34
3 消防機械	
(1) 消防車両等配備状況	35
(2) 所属別消防車両一覧	36
(3) 消防機械器具	38
(4) 現有ホース数	39
○通信関係	
1 通信指令施設状況	
(1) 本部通信指令施設関係	40
(2) 署所分団施設関係	41
(3) 回線等の設置状況	42
(4) 西条消防緊急通信システム構成図	43
2 消防無線局	
(1) 消防無線局数	44
(2) 固定局	44
(3) 基地局	44
(4) 陸上移動局	45
3 デジタル簡易無線局	49
4 119番受信状況	52
5 気 象	
(1) 気象状況総括表	53
(2) 気象警報・注意報の発表回数	54
(3) 過去10年間の年別気象調	55
(4) 台風・集中豪雨	56

## ○予防関係

1 危険物	
(1) 危険物施設別事務処理状況	57
(2) 危険物等手数料徴収状況	58
(3) 数量別危険物施設数調	58
(4) 消防署・事業所危険物防災資材保有状況	59
2 一般予防	
(1) 防火対象物一覧表	60
(2) 建築種別同意件数	61
(3) 消防用設備点検報告状況	62
(4) 火災予防条例等による届出事務処理状況	63
3 広報・訓練指導	
(1) 車両による広報状況	64
(2) 市町村防災行政無線(同報系)による広報状況	64
(3) 消防・救急訓練指導状況	65
(4) 広報活動テーマ及び市報掲載記事一覧表	67
4 消防クラブ	
(1) 幼年消防クラブ結成状況	69
(2) 少年消防クラブ結成状況	71
(3) 民間防火組織の現況	71

## ○火災と救急・救助

1 火災統計	
(1) 火災の状況	72
(2) 曜日別出火件数及び損害額	73
(3) 時間帯別出火状況	73
(4) 1か月当たり及び1件当たりの火災の状況	74
(5) 署別火災状況	74
(6) 火災の推移	75
(7) 四季別出火状況	76
(8) 月別・火災種別出火件数及び損害額	76

(9) 月別・原因別出火件数	77
(10) 初期消火状況	78
(11) 覚知方法別出火件数	78
2 救急統計	
(1) 事故種別・月別救急状況	79
(2) 署所別救急状況	80
(3) 月別・時間別救急出動状況	81
(4) 月別・曜日別救急出動状況	81
(5) 所要時間別救急状況	82
(6) 地区別・月別救急出動状況	82
3 救助統計	
(1) 事故種別救助状況	83
(2) 事故種別救助出動車両の状況	84
(3) 事故種別・発生場所別救助状況	85
(4) 事故種別・救助出動人員及び活動 人員の状況	86
(5) 署別救助状況	86
(6) 救助隊員の訓練状況	87

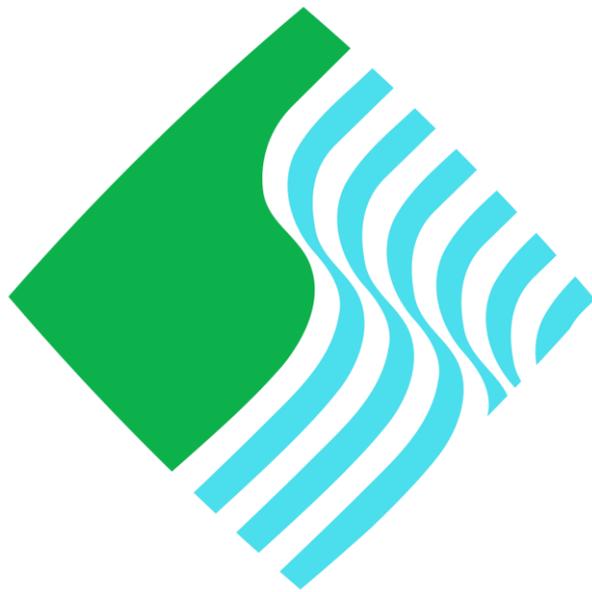
## ○消防団関係

1 消防団の組織	88
2 人事	
(1) 歴代消防団長	89
(2) 消防団員の報酬	89
(3) 消防団員在籍年数調	89
(4) 消防団分団別・階級別等人員	90
(5) 消防団員階級別年齢調	91
3 消防機械	
(1) 分団別機材保有調	92
(2) 地区別・分団別消防車両一覧表	93

# 概 況

1 西条市の位置・地勢

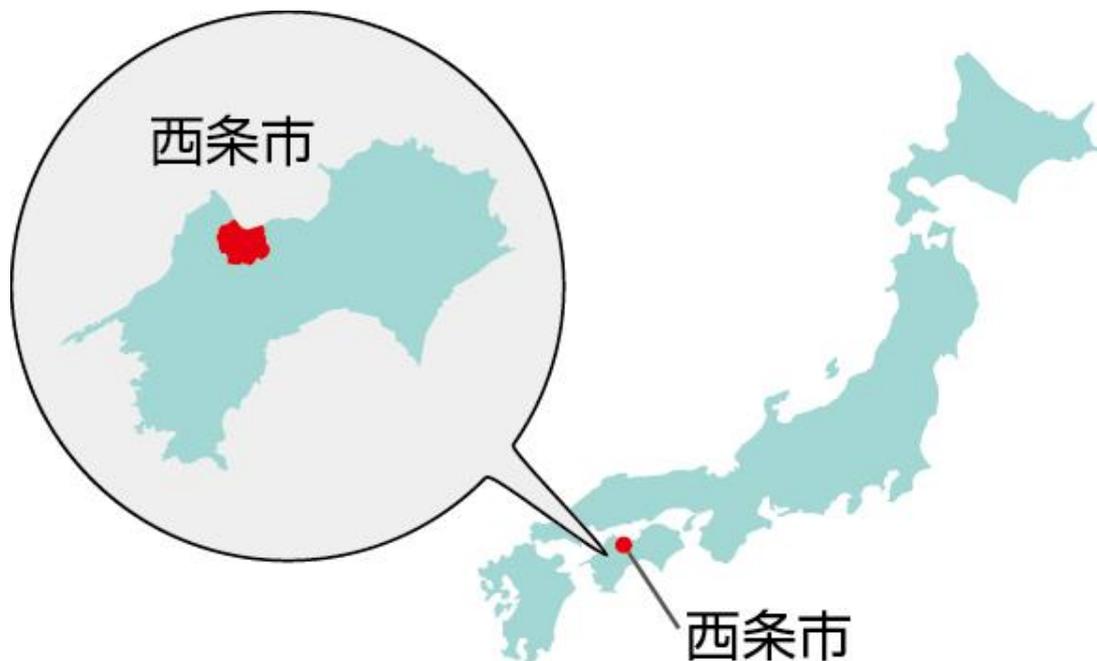
2 沿 革



# 1 西条市の位置・地勢

## (1) 位置

西条市は、愛媛県東部に広がる道前平野に位置し、北は瀬戸内海の燧灘に面し、北西は今治市、西は東温市、南は久万高原町・高知県のいの町、東は新居浜市と接しています。



## (2) 地勢

510.04 km<sup>2</sup>という広大な市域面積は、県下屈指の規模を誇り、その南部一帯及び南西部は西日本最高峰の石鎚山(標高 1,982m)を主峰とする石鎚山系や高縄山系を背景にして、急峻な山岳地帯となっています。それ以外の地域は、比較的ゆるやかな平坦部となっており、市街地が集積するとともに、県下有数の農業地帯となっています。

また、石鎚山系を源流とする水量豊かな加茂川や中山川をはじめ、中小河川が貫流し、豊かな水資源を供給しています。

## (3) 面積等

(令和6年3月31日現在)

管内面積(km <sup>2</sup> )	人口(人)	世帯数	備考
510.04	103,972	50,801	平成16年11月1日合併

## 2 沿 革

### (1) 西条市消防の沿革

平成 16 年	11 月	1 日	西條市・東予市・丹原町・小松町の合併により西条市消防本部・西条市消防団が発足。 西条市消防本部 条例定数、 134 名 1 本部 2 署 2 出張所とする。 西条市消防団 条例定数、 1,907 名 1 団 2 支団 29 分団とする。
平成 16 年	12 月	16 日	地域環境整備事業により庄内分団第 5 部小型動力ポンプ積載車を更新整備した。
平成 17 年	1 月	11 日	橘分団消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新整備した。
平成 17 年	1 月	25 日	西条分団、神拝分団搬送車を更新整備した。
平成 17 年	2 月	21 日	地域環境整備事業により中川分団第 2 部小型動力ポンプ積載車を更新整備した。
平成 17 年	2 月	25 日	地域環境整備事業により田野分団第 7 部消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新整備した。
平成 17 年	2 月	25 日	消防庁長官から防災功労団体として表彰を受けた。
平成 17 年	3 月	7 日	消防防災等設備整備費補助事業により小型動力ポンプ付水槽車 (II 型) を整備し、東消防署に配置した。
平成 17 年	12 月	13 日	地域環境整備事業により楠河分団第 1 部小型動力ポンプ積載車を更新整備した。
平成 17 年	12 月	13 日	地域環境整備事業により庄内分団第 4 部小型動力ポンプ積載車を更新整備した。
平成 18 年	1 月	10 日	消防団総合整備事業により飯岡分団消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を更新整備した。
平成 18 年	2 月	22 日	電源立地地域対策交付金事業により加茂分団蔵置所を移転新築した。 荒川 2 号 219-9 CB1F 44.28 m <sup>2</sup> 450.00 m <sup>2</sup>
平成 18 年	4 月	1 日	消防本部の機構改革により、通信指令課を設置した。
平成 19 年	1 月	24 日	全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車の寄贈を受け、西消防署救急 6 号車として運用を開始した。
平成 19 年	3 月	29 日	周布 1684 番地に、敷地面積 8,717.70 m <sup>2</sup> 、庁舎棟 2,689.95 m <sup>2</sup> 、訓練棟 404.83 m <sup>2</sup> 、車庫棟 555 m <sup>2</sup> の近代的な設備を備えた西消防署新庁舎が竣工した。
平成 19 年	4 月	1 日	西消防署落成式を挙行し運用を開始した。
平成 20 年	1 月	22 日	財団法人救急振興財団・財団法人日本宝くじ協会から救急普及啓発広報車の寄贈を受け、運用を開始した。
平成 20 年	3 月	11 日	地域環境整備事業により桜樹分団第 1 部積載車を更新整備した。
平成 20 年	3 月	18 日	消防本部の防火広報車を更新整備した。

平成 21 年	2 月	25 日	消防庁長官から西条市消防団へ褒状が授与された。
平成 21 年	4 月	1 日	西条市消防団規則を改正し、女性消防団員を支団本部分団から団本部付けとした。
平成 21 年	10 月	19 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により東消防署救急 3 号車を高規格救急自動車に更新整備した。
平成 22 年	3 月	4 日	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により防火衣 51 式、雨衣 30 着ほかを整備した。
平成 22 年	3 月	8 日	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により消防本部査察広報 1 号車を更新整備した。
平成 22 年	3 月	11 日	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により西消防署資機材搬送車を更新整備した。
平成 22 年	3 月	18 日	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により玉津分団消防ポンプ自動車(CD-I 型)を更新整備した。
平成 22 年	3 月	19 日	地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業により丹原分団第 7 部消防ポンプ自動車(CD-I 型)を更新整備した。
平成 22 年	3 月	29 日	総務省消防庁より消防団救助資機材搭載型車両が貸与され、徳田分団第 1 部へ配備した。
平成 22 年	12 月	10 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により西消防署タンク 1 号車を更新整備した。
平成 23 年	3 月	14 日	消防庁長官の指示により東日本大震災に伴う災害援助として緊急消防援助隊を岩手県釜石市鶴住居町・片岸町へ派遣した。(消防隊 5 名、救急隊 3 名)
	3 月	21 日	
平成 23 年	3 月	18 日	財団法人日本消防協会から西条市消防団が防災活動車の寄贈を受け、運用を開始した。
平成 24 年	4 月	1 日	橘出張所開設に伴う救急隊増設に向け、消防長事務部局の定員が 9 名増員され条例定数 143 名となる。
平成 24 年	10 月	1 日	野々市 51 番地 1 に、敷地面積 200.00 m <sup>2</sup> 、建築面積 101.85 m <sup>2</sup> の橘出張所が竣工し、運用を開始した。
平成 24 年	11 月	16 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により西消防署救急 7 号車を更新整備し東消防署救急 7 号車として運用を開始した。
平成 24 年	12 月	14 日	東消防署屈折はしご付消防ポンプ自動車を、はしご付消防自動車に更新整備した。
平成 25 年	2 月	19 日	神戸分団消防ポンプ自動車(CD-I 型)を更新整備した。
平成 25 年	4 月	8 日	軽救急車を東西消防署に各 1 台ずつ新規導入し、運用を開始した。
平成 25 年	7 月	6 日	西条市小松総合支所改修に伴い、小松分団蔵置所を移転改修し、車庫を新築した。詰所：RC 造 2 階建て 129.21 m <sup>2</sup> 、車庫：72.98 m <sup>2</sup>
平成 25 年	10 月	1 日	西条市消防団条例を改正し、消防団条例定数を 1,907 名から 1,775 名に改正した。

平成 25 年	12 月	26 日	全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部から高規格救急自動車の寄贈を受け、西消防署救急 4 号車として更新整備した。
平成 26 年	2 月	15 日	氷見分団消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を更新整備した。
平成 26 年	3 月	1 日	消防救急デジタル無線を運用開始した。
平成 26 年	3 月	14 日	飯岡出張所の用地を 149.04 m <sup>2</sup> 拡張し、46.76 m <sup>2</sup> の車庫を増築するとともに、仮眠室個室化等の建物一部改修を行った。 敷地面積 469.09 m <sup>2</sup> 、施設延べ面積 141.96 m <sup>2</sup> 。
平成 26 年	10 月	1 日	西条市消防団条例を改正し、機能別団員制度を導入した。
平成 26 年	12 月	1 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により東消防署ポンプ 1 号車 (CD- I 型) を更新整備した。
平成 26 年	12 月	13 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により西消防署救助工作車を更新整備した。
平成 27 年	2 月	1 日	消防防災施設整備費補助事業により消防緊急通信指令システムを更新整備した。
平成 27 年	2 月	6 日	市道船屋王至森寺線整備に伴う国道 11 号線歩道拡張に伴い、飯岡出張所敷地の国道に面した部分が 39.22 m <sup>2</sup> 歩道として収容され、飯岡出張所の敷地面積が 429.87 m <sup>2</sup> となった。
平成 27 年	3 月	27 日	三芳分団の 1 部・2 部統合に伴い、旧 2 部の施設解体及び 1 部を建替えて分団拠点施設を新築整備した。 施設:鉄骨造 2 階建てガルバリウム鋼板張り、延べ床面積:157.8 m <sup>2</sup>
平成 27 年	10 月	13 日	東消防署資機材搬送車を更新整備した。
平成 27 年	11 月	1 日	東消防署救助工作車 (II 型) を更新整備した。
平成 27 年	12 月	1 日	西消防署ポンプ 1 号車を更新整備した。
平成 28 年	3 月	22 日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により消防本部査察指導車を更新整備した。
平成 28 年	4 月	1 日	危機管理課と連携して防災行政無線を運用開始した。
平成 28 年	11 月	1 日	東消防署災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 (水-II 型) を更新整備した。
平成 28 年	11 月	2 日	東消防署災害対応特殊救急自動車を更新整備した。
平成 29 年	2 月	16 日	松山市消防局、県立中央病院 DMA T、県ドクターヘリ合同により合同広域応援連携訓練を実施した。
平成 29 年	3 月	22 日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により周布分団消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を更新整備した。
平成 29 年	3 月	22 日	加茂分団下津池蔵置所を廃止し、加茂分団荒川蔵置所に移転改修し、車庫を新築した。
平成 29 年	3 月	30 日	西消防署スノーケル車を廃止し、小型空中作業車を整備した。
平成 29 年	4 月	1 日	総務省消防庁へ職員 1 名を派遣した。

平成 29 年	9 月	21 日	河北出張所開設に伴う救急隊増設に向け、消防部局の定員が 12 名増員され条例定数 155 名となる。
平成 29 年	10 月	25 日	市町村合併特例事業により氷見分団蔵置所を氷見字上米田丙 485 番 1 の敷地に移転新築した。 施設:鉄骨造鋼板葺き平屋建て、延べ床面積:192.62 m <sup>2</sup>
平成 30 年	2 月	9 日	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により西消防署救急 6 号車を更新整備した。
平成 30 年	3 月	3 日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により三芳分団消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を更新整備した。
平成 30 年	3 月	30 日	市町村合併特例事業により東消防署化学車を更新整備した。
平成 30 年	4 月	1 日	消防長事務部局に 11 名(うち女性 1 名)新規採用され、実員 147 名となる。
平成 30 年	9 月	7 日	女性 1 名採用により、消防本部 2 階倉庫を改修し、女性消防吏員用更衣室を整備した。
平成 30 年	12 月	10 日	市町村合併特例事業により西消防署化学車を更新整備した。
平成 31 年	1 月	21 日	西消防署 1 階倉庫を改修し、女性消防吏員用施設を整備した。
平成 31 年	2 月	19 日	公益財団法人日本消防協会から西条市消防団が消防団防災学習・災害活動車両の寄贈を受け、団本部指揮車として運用を開始した。
平成 31 年	2 月	21 日	市町村合併特例事業により西消防署救急 5 号車を更新整備した。
平成 31 年	2 月	28 日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により大町分団消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を更新整備した。
平成 31 年	4 月	1 日	消防長事務部局に 8 名新規採用され、実員数 154 名となる。
令和 元年	8 月	1 日	消防本部総括指揮車を廃止し、事務連絡車を更新整備した。
令和 元年	9 月	25 日	実報寺 196 番地 4 に、敷地面積 519.02 m <sup>2</sup> 、建築面積 151.29 m <sup>2</sup> の全国初の CLT パネル工法を採用した西消防署河北出張所(救急出張所)を竣工した。
令和 元年	10 月	1 日	西消防署河北出張所の運用を開始した。 組織の改編により、消防本部指揮隊から消防署指揮隊へ変更し運用を開始する。
令和 2 年	3 月	6 日	市町村合併特例債事業により東消防署救急 1 号車を更新整備した。
令和 2 年	3 月	17 日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により小松分団消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を更新整備した。
令和 2 年	3 月	28 日	総務省消防庁より救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車(3.5 t 未満)が貸与され、壬生川分団第 2 部へ配備した。
令和 2 年	4 月	1 日	消防長事務部局に 3 名新規採用され、実員数 155 名となる。
令和 2 年	10 月	12 日	西消防署に配備していたタンク 2 号車を廃止し、東消防署に配備していた大型水槽車を西消防署に配備した。
令和 2 年	10 月	16 日	総務省消防庁より緊急援助消防隊車両として愛媛県では初めて、津

			波・大規模風水害対策車が配備され運用を開始した。
令和2年	11月	18日	台風10号の災害により大保木分団大檜蔵置所が倒木により損壊し、地元自治会との協議の上廃止とした。
令和2年	12月	22日	緊急消防援助隊整備補助金事業により、新型コロナウイルス感染症患者等搬送用資機材として、搬送用アイソレータ装置を購入整備した。
令和3年	3月	9日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により禎瑞分団消防ポンプ自動車(CD-1)を更新整備した。
令和3年	4月	1日	西条市消防団桜樹分団を中川分団に統合し1団2支団28分団とした。
令和3年	4月	1日	西条市消防団条例を改正し、消防団条例定数を1,775名から1,748名に改正した。
令和3年	4月	1日	消防長事務部局に6名新規採用され、実員数154名となる。
令和4年	1月	10日	楠河分団統合に伴い、楠河分団蔵置所を楠甲506-1の敷地に新築整備した。 施設：鉄骨造ガルバリウム鋼板葺2階建て、延べ床面積：197.23㎡
令和4年	2月	24日	東消防署指揮車を更新整備した。
令和4年	3月	19日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業及び緊急防災・減災事業債を活用し、丹原分団第3部小型動力ポンプ積載車を更新整備した。
令和4年	3月	21日	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業及び緊急防災・減災事業債を活用し、徳田分団第5部小型動力ポンプ軽四積載車を更新整備した。
令和4年	4月	1日	消防長事務部局に5名(うち女性2名)が新規採用され、実員154名(うち女性3名)となる。
令和5年	2月	12日	緊急防災・減災事業債を活用し、吉岡分団第1部小型動力ポンプ軽四積載車を更新整備した。
令和5年	3月	1日	西条市消防緊急通信指令システム改修工事により、西条市NET119緊急通報システムの整備を行い、本運用を開始した。
令和5年	3月	24日	緊急防災・減災事業債を活用し、西消防署救急4号車を更新整備した。
令和5年	4月	1日	防災対策事業債を活用し、西条市消防緊急通信指令システム主要装置の部分更新を行い、指令システム全体更新整備までの長寿命化を図った。
令和5年	4月	1日	消防長事務部局に4名(うち女性1名)が新規採用され、実員154名(うち女性4名)となる。
令和5年	8月	19日	石油貯蔵設備立地対策等交付金事業により国安分団消防ポンプ自動車(CD-1)を更新整備した。(令和4年度繰越事業)
令和5年	12月	28日	緊急防災・減災事業債を活用し、西消防署災害対応特殊ポンプ自動車(CD-1)を更新整備した。
令和6年	3月	13日	石油貯蔵設備立地対策等交付金事業及び緊急防災・減災事業債を活用し、多賀分団第3部小型動力ポンプ積載車及び壬生川分団第3部

			小型動力ポンプ軽四積載車を更新整備した。
令和 6 年	4 月	1 日	西条市消防団加茂分団を神戸分団に統合し 1 団 2 支団 27 分団とした。
令和 6 年	4 月	1 日	西条市消防団条例を改正し、消防団条例定数を 1,748 名から 1,673 名に改正した。
令和 6 年	4 月	1 日	消防長事務局に 5 名（うち女性 1 名）が新規採用され、実員が 153 名（うち女性 5 名）となる。

## (2) 旧西條市消防本部の沿革

昭和 25 年	7 月	1 日	西條市に常備消防が設置された。 職員数 18 名、三輪ポンプ自動車 1 台で出発した。
昭和 27 年	8 月	1 日	西條市消防本部及び消防署が設置され、助役近藤続行氏が消防長事務取扱となり消防部局の定員が 22 名となった。
昭和 28 年	7 月	6 日	西條市水防協議会条例が定められた。
昭和 29 年	4 月	1 日	松山測候所から気象観測業務の委託を受け、西條観測所として正式に気象観測業務を開始した。
昭和 31 年	11 月	3 日	神拝甲 511 の 2 の敷地に建築面積 305.23 m <sup>2</sup> 、延面積 434.98 m <sup>2</sup> の鉄筋コンクリート 2 階建(1 部 3 階、望楼 20 メートル)の消防庁舎を建設した。
昭和 33 年	10 月	15 日	消防部局の定員が 24 名となる。
	12 月		市長用の乗用車を改造し、四国で初めて救急業務を開始した。
昭和 35 年	3 月	20 日	愛媛県知事から優良消防機関として(消防本部、署、団)表彰旗が授与された。
	6 月	16 日	西條市危険物安全協会が会員数 42 会員で設立された。
昭和 36 年	5 月	3 日	西條市医師会において、日曜、祝祭日の当番病院制を開始した。
	7 月	10 日	日本損害保険協会から四輪消防ポンプ自動車の寄贈を受け、消防署に配置した。
昭和 37 年	8 月	24 日	西條商店街防火推進協議会が 7 町 270 世帯で結成された。
	7 月	1 日	毎月 1 日を「防火の日」と定めた。
昭和 38 年	3 月	25 日	救急自動車(1B 型)を消防署に配置した。
昭和 39 年	11 月	20 日	消防部局の定員が 25 名となる。
昭和 43 年	3 月	13 日	消防部局の定員が 27 名となる。
	3 月	15 日	西條市医師会において、夜間の当番病院制が開始された。
昭和 46 年	10 月	1 日	消防長部局の定員が 32 名となる。
昭和 49 年	3 月	20 日	救急自動車(2B 型)を日本自動車工業会から寄贈を受けた。
	5 月	1 日	消防部局の定員が 34 名となる。
昭和 50 年	3 月	4 日	消防庁長官から竿頭綬を受けた。
	6 月		消防署に救助隊を発足させた。
	10 月	7 日	救急自動車(2B 型)を愛媛県共済農業共同組合連合会から寄贈を

			受けた。	
	12月	31日	昭和50年の火災件数は、23件と常備消防発足以来最少だった。	
昭和51年	9月	8日	17号台風が来襲、未曾有の雨台風(降雨量868.6mm)となり家屋倒壊6戸、死者1名、早川決壊等多大の被害を受けた。	
		13日		
昭和52年	3月	30日	西條ライオンズクラブから水難救助用アクアリングの寄贈を受けた。	
昭和54年	11月	14日	四輪消防ポンプ自動車(消防署)を日本損害保険協会から寄贈を受けた。	
昭和57年	3月	10日	新田183番地の1に敷地面積3,673.00㎡、延面積1,885.94㎡の近代施設の整った新庁舎が竣工し、3月25日に落成式を挙げた。	
		10日	庁舎建設に合わせて消防救急指令装置及び無線制御サイレン広報装置を整備完了した。	
	4月	1日	消防部局に4名新規採用され、実員41名となる。	
	8月	9日	日本消防協会から救急車の寄贈を受け更新した。	
	10月	27日	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受け消防署に配置した。	
昭和58年	3月	26日	屈折はしご付消防ポンプ自動車(25m級)を配置した。	
		10月	25日	第20回全国消防長会救急委員会を西條市農協会館で開催した。
昭和60年	11月	21日	西條市幼年消防クラブ連絡協議会発足。	
昭和61年	3月	7日	大阪銘板株式会社から軽可搬消防ポンプ9台、空気呼吸器24基の寄贈を受け整備した。	
昭和62年	2月	10日	日本消防協会長から優良婦人消防隊として宮ノ下婦人防火クラブに表彰旗が授与された。	
	4月	1日	消防本部の機構改革により総務課と予防課を設置した。	
平成元年	2月	17日	消防と警察間の専用電話を設置した。	
平成2年	4月	1日	高速自動車道供用開始に伴う救急隊増設により、消防部局の定員が8名増員され49名となる。	
		12月	13日	愛媛県共済農業協同組合連合会から救急車(2B型)の寄贈を受けた。
平成3年	3月	30日	飯岡3565番地の9に敷地面積320.05㎡、延べ面積95.20㎡の救急隊分遣所が竣工し、4月1日開所式をした。	
		4月	1日	消防部局に4名新規採用され実員49名となる。
	10月	16日	第7回全国婦人消防操法大会(横浜市)に宮ノ下婦人防火クラブが出場し第10位に入賞した。	
平成4年	9月	29日	日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受ける。	
平成5年	2月	16日	日本消防協会長から優良婦人消防隊として宮ノ下婦人防火クラブへ表彰旗が授与された。	
		7月	16日	日本防火協会から防火広報車の寄贈を受け、消防署に配置した。
		8月	18日	日本消防協会から査察広報車の寄贈を受け、予防課に配置した。

平成 6 年	4 月	1 日	消防部局の定員 53 名となる。 消防本部の機構改革により予防課を廃止し総務課に統合した。
平成 7 年	2 月	10 日	西條石鎚ライオンズクラブからレコーディングレサシアン(3 体)の寄贈を受けた。
	5 月	17 日	救急救命士が誕生した。
平成 9 年	2 月	1 日	電源地域産業再配置促進費補助事業で消防ポンプ自動車を更新した。
	3 月	6 日	電源地域産業再配置促進費補助事業で水槽付消防ポンプ自動車を更新した。
	3 月	7 日	電源地域産業再配置促進費補助事業で化学消防ポンプ自動車を更新した。
	11 月	21 日	愛媛県共済農業協同組合連合会から救急車(2B 型)の寄贈を受けた。
平成 10 年	1 月	26 日	西條市医師会と救急救命処置に関する協定を締結した。
平成 11 年	1 月	20 日	消防防災設備整備費補助事業で高規格救急自動車を整備し運用を開始した。
	4 月	1 日	消防部局の定員が 58 名となる。 消防署の機構改革により警防係を設置した。
	5 月	1 日	消防署に山岳救助隊(6 名)を編成した。
平成 13 年	3 月	15 日	消防庁舎 2 階を増改築し、通信指令室を整備、79.46 m <sup>2</sup> の増築となり、1,699.4 m <sup>2</sup> となる。
平成 13 年	3 月	24 日	15 時 27 分頃、安芸灘を震源地とする芸予地震が発生(マグニチュード 6.7)西條市の震度は震度 5 弱、負傷者 2 名、建物一部損壊 85 棟。
	4 月	1 日	消防署の機構改革により通信係を設置した。 毎月第 3 日曜日を「応急手当の日」と定めた。
平成 14 年	4 月	1 日	電源地域産業再配置促進費補助事業で消防緊急通信指令システムを整備し、運用を開始した。
平成 15 年	4 月	1 日	消防本部の機構改革により、警防課を設置した。 消防防災設備整備費補助事業で災害対応特殊救急自動車(高規格救急自動車)を整備し、運用を開始した。
	12 月	20 日	電源地域産業再配置促進費補助事業で消防無線サイレン・広報制御装置子局 17 ヶ所を増設し、運用を開始した。
平成 16 年	1 月	15 日	消防防災設備整備費補助事業で災害対応特殊消防ポンプ自動車を整備した。
	9 月	29 日	台風 21 号が来襲、死者 4 名ほか市内に甚大な被害が発生。
	11 月	1 日	西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併に伴い、西條市消防本部と周桑消防本部が統合し西條市消防本部となる。

### (3) 周桑事務組合周桑消防本部の沿革

昭和47年	4月	26日	愛媛県指令第300号により周桑消防事務組合設立。
	4月	20日	周桑消防本部・署庁舎竣工。
昭和48年	3月	26日	消防長(非常勤)以下30名、ポンプ車1台、指令車1台、救急車1台、小型ポンプ1台で消防業務を開始する。
	4月	1日	愛媛県指令第270号により周桑事務組合周桑消防本部・署となる。
	12月		周桑農業協同組合から救急自動車の寄贈を受ける。
昭和51年	12月		日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
昭和52年	8月		消防長以下53名となる。
昭和53年	9月		日本消防協会から広報車の寄贈を受ける。
昭和55年	3月		別棟車庫竣工する。
昭和56年	2月		屈折はしご付き消防ポンプ自動車を配備する。
昭和57年	12月		愛媛県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受け配備した。
昭和58年	9月		東予ライオンズクラブから査察広報車の寄贈を受け配備した。
	10月		救助隊(兼任)設置する。
	12月		救助訓練塔竣工する。
昭和60年	5月		日本消防協会から救急車の寄贈を受け更新した。
昭和62年	9月		日本損害保険協会から水槽付き消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。
昭和63年	3月		消防救急指令システム及びサイレン吹鳴設備の工事完成、テレガイド5回線設置する。
昭和63年	12月		愛媛県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受け更新した。
平成元年	4月	1日	消防長以下54名となる。
平成2年	8月		日本消防協会から広報指令車の寄贈を受け更新した。
	9月		日本防火協会から防火委員会へ防火広報車の寄贈を受け配備した。
平成4年	12月	15日	救助工作車(Ⅱ型)を配備した。
平成5年	2月	24日	日本自動車工業会から救急車の寄贈を受け配備した。
	4月	1日	消防長以下61名、消防車両等15台となる。
	10月	27日	愛媛県共済農業協同組合連合会から救急車の寄贈を受け配備した。
平成6年	11月	30日	周桑消防署小松出張所新築工事竣工する。
平成7年	9月	14日	消防本部庁舎の改修工事を実施した。
平成8年	4月	25日	救急救命士が誕生した。
	12月	24日	Ⅲ型化学消防ポンプ自動車を配備する。
平成9年	4月	1日	消防長以下61名、消防車両等16台となる。
	12月	18日	高規格救急自動車及び高度救命資器材等を配備する。
平成10年	3月	12日	サイレン吹鳴制御装置の更新をする。
	4月	1日	消防長以下64名、消防車両等17台となる。
	10月	1日	三部制勤務の試行
平成11年	4月	1日	消防長以下69名、消防車両等17台となる。

			三部制勤務の実施、山岳救助隊の編成を行う。
平成 12 年	4 月	1 日	消防長以下 73 名、消防車両等 16 台となる。
	12 月	20 日	高規格救急自動車を整備し小松出張所に配備する。
平成 13 年	4 月	1 日	消防本部の組織を総務課・警防課・予防課とする。
平成 15 年	10 月	15 日	周桑消防本部・署庁舎の基本設計完了
	12 月	8 日	周桑消防本部・署庁舎の建設用地購入
平成 16 年	2 月		周桑消防 30 周年記念誌を発行する。
	11 月	1 日	西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併に伴い西條市消防本部と周桑消防本部が統合し西條市消防本部となる。

#### (4) 西條市消防団の沿革

明治 42 年	2 月	16 日	明治 27 年消防組規則(勅令第 15 号)及び県令消防組施行細則に基づき公設西條町消防組を設立した。
大正 14 年	2 月	11 日	1 町 3 ヶ村(西條町、神拝村、大町村、玉津村)が合併し、西條町とし消防組を 10 部制、定員 406 名とし、初代組頭に松永理三郎氏が就任した。
昭和 14 年	4 月	1 日	警防団(勅令第 20 号)の公布により消防組を警防団と改称し、消防業務の外、防空救護の業務に従事した。 消防組頭の大西幸輔氏が警防団長に就任した。
昭和 16 年	4 月	29 日	2 町、3 ヶ村(西條町、飯岡村、神戸村、橋村、氷見町)が合併して西條市制を布いたが警防団は合併前の形で運営された。
昭和 18 年	2 月	25 日	西條市の 5 警防団が統合され、8 個分団、定員 880 名となる。
昭和 22 年	9 月	13 日	消防団令に基づき、昭和 22 年 9 月 12 日をもって西條市警防団を解消し西條市消防団が発足した。
昭和 31 年	9 月	28 日	大保木村、加茂村、大生院村の一部の合併により消防団の編成を 11 個分団とし、定員を 550 名とした。
昭和 33 年	2 月		日本消防協会会長から優良消防団として表彰を受けた。
	3 月	26 日	西條市消防団員公務災害補償条例(30 年条例第 6 号)を廃止し、新しく消防団員等公務災害補償等共済基金法(昭和 31 年法律第 107 号)に基づき西條市消防団員等公務災害補償条例(条例第 6 号)として制定した。
	9 月	16 日	愛媛県消防操法大会で玉津分団が三輪ポンプ自動車の部で優勝した。
昭和 35 年	3 月	20 日	愛媛県知事から優良消防機関として表彰旗が授与された。
昭和 36 年	3 月	21 日	愛媛県消防操法大会で禎瑞分団が手引動力ポンプの部で優勝した。
昭和 39 年	12 月	18 日	消防団本部の副団長を 3 人制とした。
昭和 46 年	12 月	18 日	神戸分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 洲之内字上郷甲 302-2 耐火 2F 63.60 m <sup>2</sup> 105.33 m <sup>2</sup>

昭和 47 年	8 月	15 日	西條分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 明屋敷 159-1 耐火 2F 66.00 m <sup>2</sup> 96.00 m <sup>2</sup>
	12 月	7 日	神拝分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 神拝甲 345-4 耐火 2F 60.24 m <sup>2</sup> 93.72 m <sup>2</sup>
昭和 48 年	9 月	18 日	氷見分団ポンプ蔵置所・詰所を公民館併設で新築した。 氷見乙 1120-1 耐火 2F 82.77 m <sup>2</sup> 132.82 m <sup>2</sup>
昭和 50 年	3 月	30 日	飯岡分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 飯岡 2247-1 耐火 2F 73.32 m <sup>2</sup> 115.80 m <sup>2</sup>
昭和 51 年	3 月	31 日	大保木分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 大保木 2 号 4-2 鉄骨 CB1F 39.75 m <sup>2</sup>
昭和 52 年	3 月	30 日	禎瑞分団ポンプ蔵置所・詰所を公民館兼用で新築した。 禎瑞加茂 3 番 869 耐火 2F 72.84 m <sup>2</sup> 137.28 m <sup>2</sup>
昭和 53 年	7 月	18 日	橘分団ポンプ蔵置所・詰所を公民館と併設して新築した。 櫛ノ木 48-1 耐火 2F 78.485 m <sup>2</sup> 116.48 m <sup>2</sup>
昭和 55 年	2 月	29 日	加茂分団蔵置所・詰所を新築した。 加茂荒川乙 125-3 地先 鉄骨 CB1F 39.74 m <sup>2</sup>
昭和 59 年	3 月	9 日	玉津分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 玉津 281-10 RC2F 57.24 m <sup>2</sup> 93.72 m <sup>2</sup>
昭和 60 年	2 月	8 日	日本消防協会会長から優良消防団として竿頭綬が授与された。
昭和 62 年	11 月	5 日	大町分団ポンプ蔵置所・詰所を新築した。 大町 250-81 RC2F 建築面積 56.72 m <sup>2</sup> 延面積 97.32 m <sup>2</sup>
昭和 63 年	6 月	1 日	愛媛県知事から優良消防団として竿頭綬が授与された。
平成 4 年	3 月	4 日	消防庁長官から西條市消防団へ表彰旗が授与された。
平成 7 年	2 月	10 日	日本消防協会会長から優良消防団として竿頭綬が授与された。
平成 10 年	5 月	1 日	消防団本部の副団長を 4 人制とした。
平成 13 年	4 月	1 日	消防団員定数の見直しのため西條市消防団の組織及び運営等に関する規則の一部を改正した。
	8 月	1 日	西條市消防団に山岳遭難救助隊(隊長以下 29 名)を結成した。
平成 15 年	2 月	28 日	玉津分団ポンプ蔵置所・詰所を 36.0 m <sup>2</sup> 増築した。 既存 93.72 m <sup>2</sup> 増築 36.0 m <sup>2</sup> 合計 129.72 m <sup>2</sup>
	2 月	28 日	大町分団ポンプ蔵置所・詰所を 35.98 m <sup>2</sup> 増築した。 既存 97.32 m <sup>2</sup> 増築 35.98 m <sup>2</sup> 合計 133.30 m <sup>2</sup>
平成 16 年	11 月	1 日	西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併により消防団も 1 団に統合し西條市消防団となる。

## (5) 東予市消防団の沿革

明治 26 年	6 月	県令第 49 号により、壬生川村(公設)消防組が設置された。
明治 30 年		明治 30 年～33 年にかけて関係者は、設置された組織作りに日夜努力し、遂次消防組の体制を作り上げた。
明治 34 年		壬生川村から壬生川町への移行にともない、町消防組として消防整備に努力した。
大正 元年	11 月	壬生川町消防組を改組し、腕用ポンプ 2 台、人員は組頭 1 名、小頭 4 名、消防組手 45 名で発足した。
昭和 14 年	4 月	警防団と改組した。
昭和 15 年		壬生川町と多賀村が合併し、腕用ポンプ 9 台、団員 195 名となった。
昭和 22 年	10 月	警防団を消防団と改組した。
昭和 28 年		昭和 28 年～29 年三輪ポンプ自動車 1 台、手引ガソリンポンプ 1 台、小型可搬動力ポンプ 6 台を充実した。
昭和 29 年	12 月	愛媛県知事から施設充実表彰が授与された。
昭和 30 年	1 月	周布村、吉井村、国安村、吉岡村、壬生川町の 5 ヶ町村が合併し同時に消防団も合併して団員 427 名にて、5 分団及び機動班を編成する。消防ポンプ自動車 1 台、三輪ポンプ自動車 1 台、三輪輸送車 1 台、手引ガソリンポンプ 1 台、小型可搬動力ポンプ 18 台、腕用ポンプ 29 台を保有した。
昭和 31 年	2 月	日本消防協会会長から施設充実表彰が授与された。
昭和 36 年	2 月 21 日	日本消防協会会長から表彰旗が授与された。
昭和 44 年	1 月 12 日	愛媛県知事から竿頭綬が授与された。
	9 月	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。
昭和 46 年	1 月	壬生川町と三芳町が合併し、東予町となり消防団も同時に合併し、三芳町の 3 分団を編入した。
昭和 47 年	10 月 1 日	東予市となった。
昭和 49 年	1 月 11 日	愛媛県知事から竿頭綬が授与された。
昭和 50 年		消防力は、団員数 667 名 9 分団、ポンプ車 6 台、小型動力ポンプ 41 台となる。
昭和 55 年		消防力は、団員数 668 名 9 分団、ポンプ車 6 台、小型ポンプ積載車 8 台、小型動力ポンプ 36 台となる。
	3 月 5 日	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。
昭和 56 年	2 月 11 日	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。
昭和 58 年	2 月 10 日	日本消防協会会長から表彰旗が授与された。
昭和 60 年		消防力は、団員数 674 名 9 分団、ポンプ車 5 台、小型ポンプ積載車 13 台、小型動力ポンプ 36 台、その他の車両 1 台となる。
	1 月 20 日	愛媛県知事から表彰旗が授与された。
平成 元年		消防力は、団員数 674 名 9 分団、ポンプ車 5 台、小型ポンプ積載車 23

			台、小型動力ポンプ 34 台、その他の車両 1 台となる。
平成 5 年			消防力は、団員数 674 名 9 分団、指令車 1 台、ポンプ車 5 台、小型ポンプ積載車 31 台、小型動力ポンプ 39 台となる。
平成 8 年	2 月	9 日	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。
平成 10 年			消防力は、団員数 674 名 9 分団、指令車 1 台、ポンプ車 5 台、小型ポンプ積載車 33 台、小型動力ポンプ 39 台となる。
平成 12 年	5 月	26 日	日本消防協会会長から表彰旗が授与された。
平成 15 年			消防力は、団員数 673 名 9 分団、指令車 1 台、ポンプ車 5 台、小型ポンプ積載車 33 台、小型動力ポンプ 36 台となる。
平成 16 年	11 月	1 日	西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併により消防団も 1 団に統合し西条市消防団となる。

#### (6) 丹原町消防団の沿革

明治 31 年	3 月		丹原町消防組を創設する。 腕用ポンプ 2 台、運龍 2 台、人員は組頭 1 名、小頭 7 名、消防組手 83 名で発足した。
昭和 31 年	10 月	1 日	丹原町、徳田村、田野村、中川村、桜樹村の 5 ヶ町村が合併し、消防団も同時に合併した。
昭和 44 年	2 月	20 日	日本消防協会会長から表彰旗が授与された。
昭和 46 年	1 月	10 日	愛媛県知事から竿頭綬が授与された。
昭和 50 年			消防力は、団員数 483 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 9 台、小型動力ポンプ 25 台となる。
昭和 52 年	1 月	14 日	愛媛県知事から表彰旗が授与された。
昭和 54 年	3 月	5 日	消防庁長官から竿頭綬が授与された。
昭和 55 年			消防力は、団員数 483 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 13 台、小型動力ポンプ 27 台となる。
昭和 60 年			消防力は、団員数 483 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 12 台、小型動力ポンプ 32 台となる。
昭和 61 年	2 月	10 日	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。
平成元年			消防力は、団員数 483 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 17 台、小型動力ポンプ 34 台となる。
平成 5 年			消防力は、団員数 480 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 20 台、小型動力ポンプ 34 台となる。
平成 9 年	2 月	14 日	日本消防協会会長から表彰旗が授与された。
平成 10 年			消防力は、団員数 484 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 26 台、小型動力ポンプ 32 台となる。
平成 11 年	3 月	7 日	愛媛県知事から竿頭綬が授与された。
平成 13 年	2 月	9 日	日本消防協会会長から竿頭綬が授与された。

平成 15 年 消防力は、団員数 466 名 5 分団、ポンプ車 3 台、小型動力ポンプ積載車 27 台、小型動力ポンプ 32 台となる。

平成 16 年 11 月 1 日 西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併により消防団も 1 団に統合し西条市消防団となる。

#### (7) 小松町消防団の沿革

明治 31 年 11 月 小松町消防組を創設する。

昭和 14 年 4 月 小松町警防団に改称する。

昭和 22 年 5 月 小松町消防団となる。

昭和 30 年 4 月 石根村、石鎚村と小松町の 3 ヶ町村が合併し、消防団も同時に合併する。

昭和 50 年 消防力は、団員数 192 名 2 分団、ポンプ車 2 台、小型動力ポンプ 16 台となる。

1 月 19 日 愛媛県知事から竿頭綬が授与された。

昭和 51 年 3 月 3 日 日本消防協会長から竿頭綬が授与された。

昭和 55 年 消防力は、団員数 182 名 2 分団、ポンプ車 2 台、搬送車 2 台、小型動力ポンプ 15 台となる。

昭和 60 年 消防力は、団員数 181 名 2 分団、ポンプ車 2 台、搬送車 2 台、小型動力ポンプ 15 台、山林用軽小型ポンプ 2 台となる。

3 月 6 日 消防庁長官から竿頭綬が授与された。

平成 元年 消防力は、団員数 185 名 2 分団、ポンプ車 2 台、搬送車 2 台、小型動力ポンプ 15 台、山林用軽小型ポンプ 2 台となる。

平成 3 年 2 月 13 日 日本消防協会長から竿頭綬が授与された。

平成 5 年 消防力は、団員数 186 名 2 分団、ポンプ車 2 台、搬送車 2 台、小型動力ポンプ 15 台、山林用軽小型ポンプ 2 台となる。

1 月 31 日 愛媛県知事から表彰旗が授与された。

平成 7 年 1 月 29 日 愛媛県知事から竿頭綬が授与された。

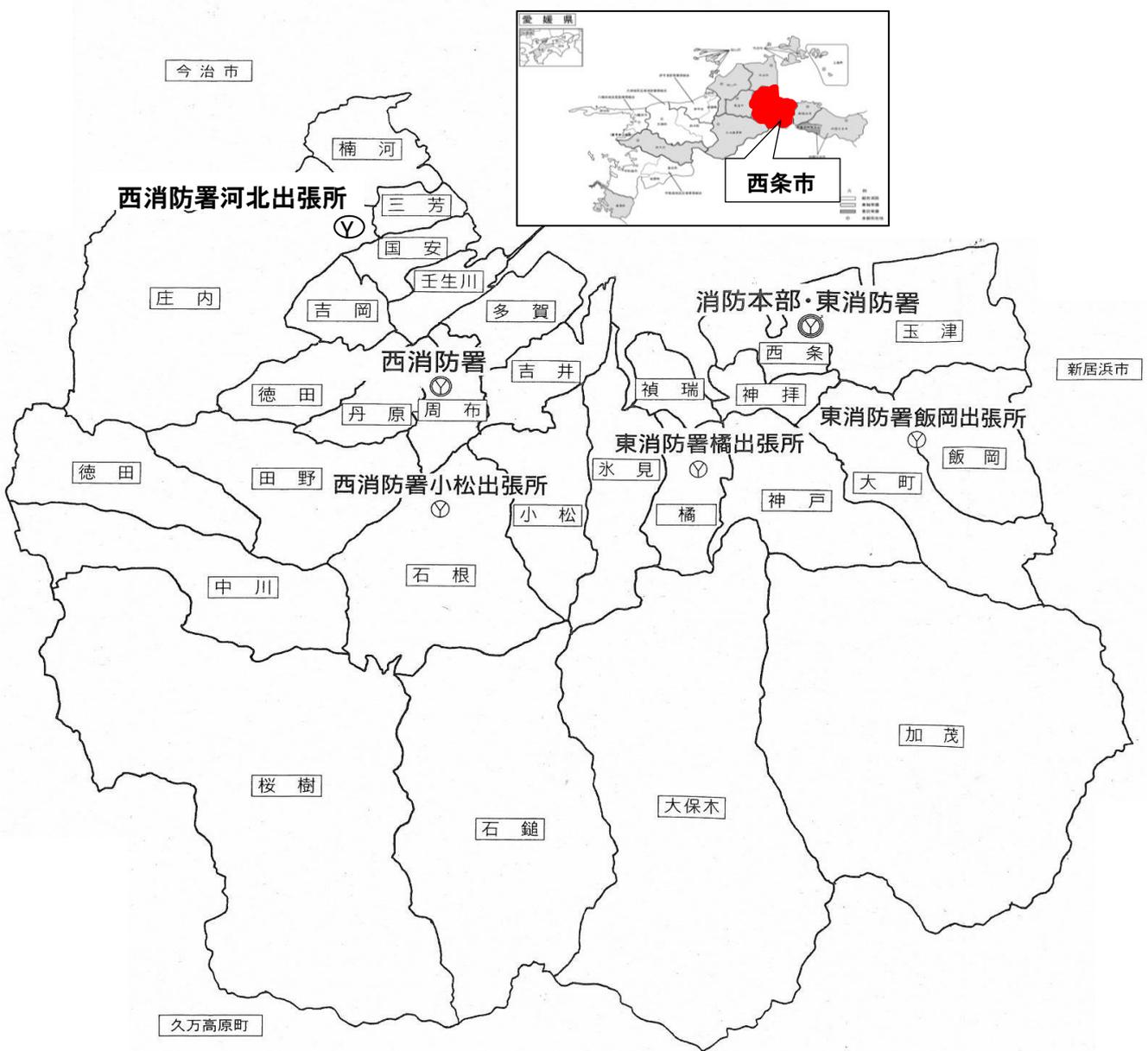
平成 9 年 3 月 5 日 消防庁長官から表彰旗が授与された。

平成 10 年 消防力は、団員数 186 名 2 分団、ポンプ車 2 台、小型動力ポンプ積載車 2 台、小型動力ポンプ 17 台、山林用軽小型ポンプ 1 台となる。

平成 15 年 消防力は、団員数 184 名 2 分団、ポンプ車 2 台、積載車 2 台、小型動力ポンプ 17 台、山林用軽小型ポンプ 2 台となる。

平成 16 年 11 月 1 日 西條市、東予市、丹原町、小松町の 2 市 2 町の合併により消防団も 1 団に統合し西条市消防団となる。

# 管内図



# 総務関係

1 消防の組織

2 人事

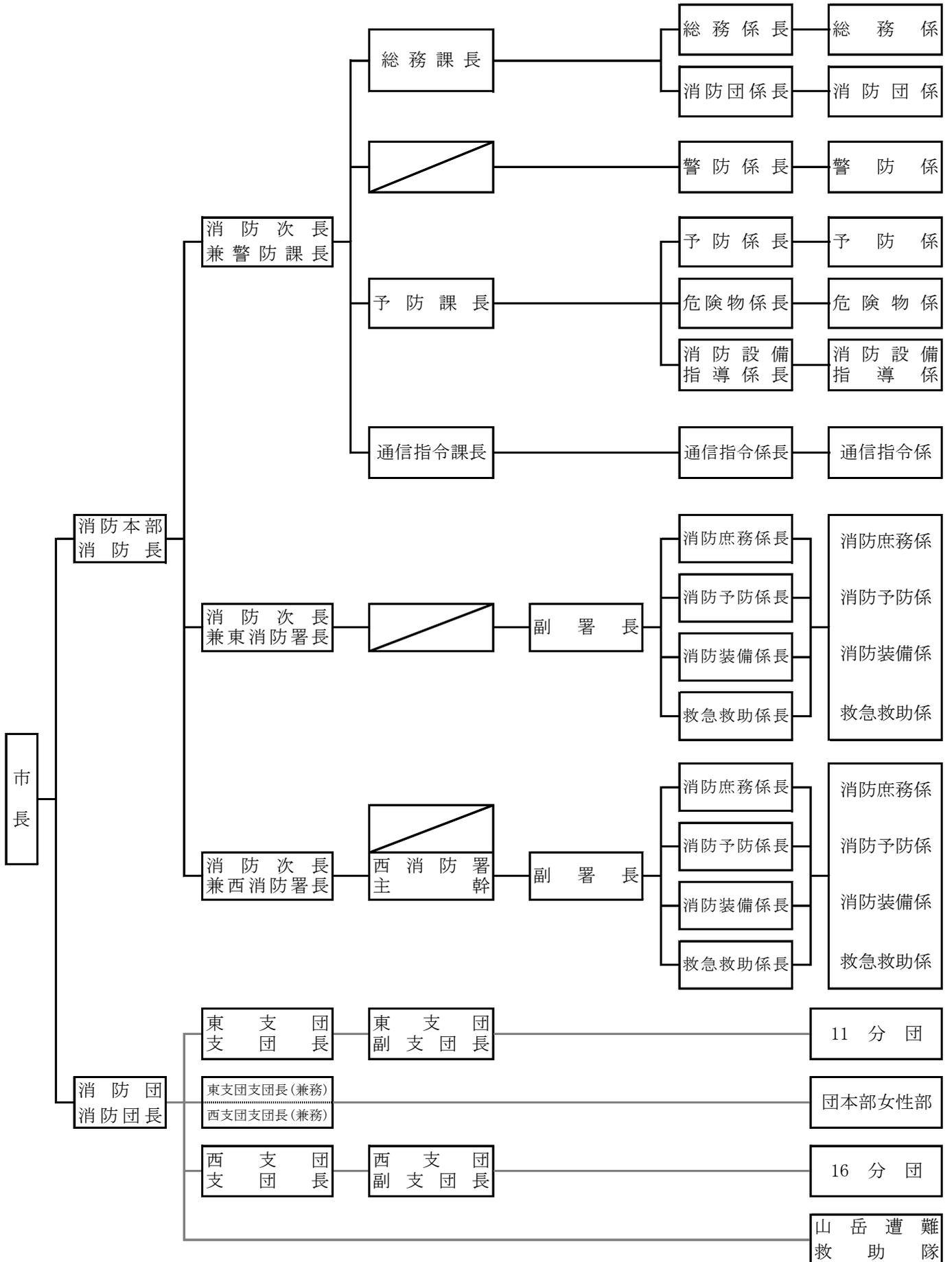
3 予算

4 事務分掌

5 消防庁舎



# 1 消防の組織



## 2 人 事

### (1) 歴代消防長

	氏 名	期 間
初 代	戸 田 誠 二 郎	就任 平成16年11月1日 ~ 退任 平成20年3月31日
二 代	西 原 孝 雄	就任 平成20年 4月1日 ~ 退任 平成21年3月31日
三 代	淺 田 隆 史	就任 平成21年 4月1日 ~ 退任 平成23年3月31日
四 代	伊 藤 良 二	就任 平成23年 4月1日 ~ 退任 平成25年6月30日
五 代	広 畑 隆	就任 平成25年 7月1日 ~ 退任 平成27年3月31日
六 代	中 路 忠 信	就任 平成27年 4月1日 ~ 退任 平成28年3月31日
七 代	宮 武 高 志	就任 平成28年 4月1日 ~ 退任 平成31年3月31日
八 代	近 藤 正 紹	就任 平成31年 4月1日 ~ 退任 令和 4年3月31日
九 代	石 川 克 也	就任 令和 4年 4月1日 ~

### (2) 消防職員の配置状況

階級別		区分	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士	消 防 長	消 防 副 士 長	消 防 士
定 員			155								
実 員			153	1	6	25	28	40	22	31	
職 員 配 置 状 況	本 部	消防長	1	1							
		総務課	9		1		4	2			2
		警防課	4		1	1	1	1			
		予防課	7		1	1	2	3			
		通信指令課	10		1	4	1	2			2
	東 消 防 署	署 長	1		1						
		1部	20			3	4	4	4	4	5
		2部	20			3	2	6	4	4	5
		3部	20			3	3	6	4	4	4
	西 消 防 署	署 長	1		1						
		1部	20			4	3	6	3	3	4
		2部	20			3	4	5	3	3	5
		3部	20			3	4	5	4	4	4

## (3) 勤続年数調

階級別 区分	階級別							合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
1年未満							5	5
1～5年未満					1	4	14	19
5～10年未満					5	12	12	29
10～15年未満					24	6		30
15～20年未満				3	10			13
20～25年未満			2	10				12
25～30年未満		2	5	10				17
30年以上	1	4	18	5				28
人員	1	6	25	28	40	22	31	153
平均	37.0	32.8	31.1	24.7	12.4	7.4	4.0	16.8

## (4) 年齢調

階級別 区分	階級別							合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
18～20歳未満							4	4
20～25歳未満							18	18
25～30歳未満					1	15	8	24
30～35歳未満					21	7		28
35～40歳未満					14		1	15
40～45歳未満				5	4			9
45～50歳未満			4	16				20
50～55歳未満		3	16	7				26
55歳以上	1	3	5					9
人員	1	6	25	28	40	22	31	153
平均	57.0	54.8	54.6	47.5	34.6	28.4	23.0	37.6

### 3 予 算

#### (1) 令和6年度当初予算概要

(単位：千円)

項 目	節	令 和 6 年 度
消 防 費		1,605,714
常 備 消 防 費		1,145,234
	給 料	529,907
	職 員 手 当 等	328,228
	共 済 費	175,013
	報 償 費	602
	旅 費	1,263
	需 用 費	43,721
	役 務 費	13,868
	委 託 料	42,573
	使用料及び賃借料	4,087
	原 材 料 費	150
	備 品 購 入 費	72
	負担金・補助及び交付金	5,741
	公 課 費	9
非 常 備 消 防 費		158,201
	報 酬	96,115
	報 償 費	297
	旅 費	558
	交 際 費	85
	需 用 費	6,086
	役 務 費	1,490
	委 託 料	866
	使用料及び賃借料	1,150
	負担金・補助及び交付金	51,554
消 防 施 設 費		234,738
	需 用 費	14,618
	役 務 費	4,313
	使用料及び賃借料	124
	工 事 請 負 費	165,382
	備 品 購 入 費	42,247
	負担金・補助及び交付金	5,529
	公 課 費	2,525

(単位：千円)

項 目	節	令 和 6 年 度
防 災 費		67,541
	報 酬	3,372
	職 員 手 当 等	2,454
	共 済 費	724
	報 償 費	584
	旅 費	116
	需 用 費	12,895
	役 務 費	8,470
	委 託 料	23,817
	使用料及び賃借料	10,845
	原 材 料 費	200
	備 品 購 入 費	750
	負担金・補助及び交付金	3,314

## (2) 市一般会計予算額との比較

(単位：千円)

年次別/区分	市一般会計予算額	消防費予算額	市一般会計予算における 消防費の比率
令和6年度	51,780,000	1,605,714	3.1%

## (3) 予算概要

(単位：千円)

消 防 費 予 算 額 (A)	内 訳							
	常備消防費 (B)	B/A×100	非 常 備 消 防 費 (C)	C/A×100	消防施設費 (D)	D/A×100	防災費 (E)	E/A×100
1,605,714	1,145,234	71.3%	158,201	9.9%	234,738	14.6%	67,541	4.2%

## (4) 消防費と人口との比較

(単位：円)

令 和 6 年 度 消 防 費 予 算 額	1 世 帯 当 たり 消 防 費	1 人 当 たり 消 防 費	備 考
1,605,714,000	31,608	15,444	世帯数 50,801世帯 人 口 103,972人

## 4 事務分掌

### 消 防 本 部

#### 総 務 課

- 1 消防事務の企画調整に関する事。
- 2 文書の収発及び保管保存に関する事。
- 3 職員の人事、管理、研修及び福利厚生に関する事。
- 4 渉外事務及び表彰に関する事。
- 5 賞じゅつ金に関する事。
- 6 消防庁舎等の保全に関する事。
- 7 消防予算の調整及び経理に関する事。
- 8 職員の給与、出張旅費その他給貸与品に関する事。
- 9 職員の公務災害に関する事。
- 10 職員の教育訓練派遣に関する事。
- 11 消防施設の整備及び維持管理に関する事。
- 12 消防職員委員会に関する事。
- 13 消防長会に関する事。
- 14 公印の保管に関する事。
- 15 消防団関係事務に関する事。
- 16 他の課に属しない事。

#### 警 防 課

- 1 警防計画に関する事。
- 2 消防車両の整備、検査、登録及び更新に関する事。
- 3 消防水利整備計画及び開発行為に関する事。
- 4 水防計画に関する事。
- 5 消防防災に関する事。
- 6 メディカルコントロール体制に関する事。
- 7 救急医療機関及び救急関係団体との連絡調整に関する事。
- 8 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関する事。
- 9 前各号に掲げるもののほか、警防業務に関する事。

## 予 防 課

- 1 火災予防の企画及び指導に関する事。
- 2 防火団体等の事務及び育成指導に関する事。
- 3 建築確認等の同意に関する事。
- 4 消防用設備等の指導及び検査に関する事。
- 5 防火対象物の査察、指導及び検査に関する事。
- 6 防火管理者の資格講習及び指導に関する事。
- 7 火災予防運動の計画に関する事。
- 8 危険物の規制及び管理調査に関する事。
- 9 火薬事務に関する事。
- 10 火災の調査及び報告に関する事。
- 11 火災証明に関する事。
- 12 危険物等の安全管理に関する事。
- 13 消防法令違反対象物の違反処理に関する事。
- 14 前各号に掲げるもののほか、予防業務に関する事。

## 通 信 指 令 課

- 1 出動指令に関する事。
- 2 気象観測事務に関する事。
- 3 警報等の受理及び伝達に関する事。
- 4 通信指令システムの整備及び保守管理に関する事。
- 5 無線局運用の適正化に関する事。
- 6 前各号に掲げるもののほか、通信指令業務に関する事。

## 各課共通事項

- 1 所管事務の事務改善に関する事。
- 2 所管事務の連絡調整に関する事。
- 3 所管事務の調査及び統計に関する事。
- 4 所管事務に係る予算執行に関する事。
- 5 所管事務に係る例規の制定及び改廃に関する事。
- 6 所管事務の広報に関する事。

## 消 防 署

### 消防庶務係

- 1 災害現場における指揮及び安全管理に関すること。
- 2 災害時における情報の収集及び広報並びに関係機関との連絡調整に関すること。
- 3 部隊編成及び運用に関すること。
- 4 文書の収発に関すること。
- 5 公印の保管に関すること。

### 消防予防係

- 1 圧縮アセチレンガス等の貯蔵及び取扱いの届出及び検査に関すること。
- 2 火災予防運動に関すること。
- 3 各種消防クラブの指導育成に関すること。
- 4 防火対象物等の査察計画に関すること。

### 消防装備係

- 1 消防車両の整備、検査、点検に関すること。
- 2 各種資機材の維持管理に関すること。
- 3 消防地水利の調査、修繕及び管理に関すること。
- 4 自衛消防隊の指導に関すること。

### 救急救助係

- 1 職員及び団員の教養訓練等に関すること。
- 2 応急手当の普及啓発に関すること。
- 3 メディカルコントロール体制に関すること。
- 4 救急搬送証明に関すること。

### 各係共通事項

- 1 災害活動に関すること。
- 2 防火対象物等の査察に関すること。
- 3 西条市火災予防条例(平成 16 年西条市条例第 206 号)に基づく届出及び検査に関すること。
- 4 火災の調査及び報告に関すること。
- 5 水防活動に関すること。
- 6 所管事務の事務改善に関すること。

- 7 所管事務の連絡調整に関すること。
- 8 所管事務の調査及び統計に関すること。
- 9 所管事務に係る予算執行に関すること。
- 10 所管事務に係る例規の制定及び改廃に関すること。
- 11 所管事務の広報に関すること。
- 12 前各号に掲げるもののほか、消防業務に関すること。

## 5 消防庁舎

### (1) 庁舎の内容

ア 西条市消防本部・東消防署（西条市新田183番地1）昭和57年3月10日竣工

平成13年3月15日増築改修

敷地面積 3,726.39㎡



庁舎棟		構造	鉄筋コンクリート造
階別	主用途		床面積
1階	車庫、署事務所、仮眠室		667.44 ㎡
2階	本部事務室		490.46 ㎡
3階	会議室、通信指令センター		411.00 ㎡
4階	機械室		130.50 ㎡
延床面積			1,699.40 ㎡
車庫棟		構造	鉄骨造
階別	主用途		床面積
1階	車庫、資機材庫		429.51 ㎡
延床面積			429.51 ㎡

イ 西条市東消防署飯岡出張所（西条市飯岡3565番地9）平成 3年3月30日竣工

平成26年3月14日増築改修

敷地面積 429.87㎡



構造	鉄筋コンクリート造	
階別	主用途	
1階	車庫、事務室、仮眠室	
延床面積		141.96 ㎡

ウ 西条市東消防署橘出張所（西条市野々市51番地1）平成24年6月25日竣工

敷地面積 200.00㎡



構造	木造	
階別	主用途	
1階	車庫、事務室、仮眠室	
延床面積		101.85 ㎡

エ 西条市西消防署（西条市周布1684番地）平成19年3月29日竣工

敷地面積 8,717.70㎡



庁舎棟		構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階別	主用途		床面積
1階	車庫、署事務所、仮眠室		1747.35 ㎡
2階	本部事務室		865.65 ㎡
PH	—		76.95 ㎡
延床面積			2,689.95 ㎡

車庫棟		構造	鉄骨造
階別	主用途		床面積
1階	車庫、大型ピット		300.00 ㎡
2階	資機材保管庫		172.50 ㎡
3階	訓練用補助施設		82.50 ㎡
延床面積			555.00 ㎡

訓練棟		構造	鉄筋コンクリート造
階別	主用途		床面積
1階	濃煙・熱気訓練室、資機材収納庫		108.83 ㎡
2階	天ぶら油火災体験室		62.10 ㎡
3階	ロープブリッジ救助訓練室		62.10 ㎡
延床面積			404.83 ㎡

オ 西条市西消防署小松出張所（西条市小松町大頭甲1086番地10）平成6年11月30日竣工

敷地面積 501.55㎡



構造		鉄筋コンクリート造
階別	主用途	
1階	車庫、事務室、仮眠室	
延床面積		

カ 西条市西消防署河北出張所（西条市実報寺甲196番地4）令和元年9月25日竣工

敷地面積 519.02㎡



構造		木造（CLTパネル工法）
階別	主用途	
1階	車庫、事務室、仮眠室	
延床面積		

※全国初のCLTパネル工法使用した救急出張所となる。



CLTカットモデル  
（3層3プライ）

# 警 防 関 係

- 1 応 援 協 定
- 2 消 防 水 利
- 3 消 防 機 械



西消防署 災害対応特殊消防ポンプ自動車 (CD-1)  
令和 5 年 度 配 備 車 両

# 1 消防相互応援協定等の状況

## ○地方公共団体相互の応援協定

- |  |           |
|--|-----------|
| (1) 東予広域消防相互応援協定<br>(6市、13町、7村、4消防事務組合等)                             | S54.12.14 |
| (2) 救急業務応援協定<br>(西条市、上浮穴郡生活環境事務組合)                                   | S55. 6.13 |
| (3) 消防相互応援協定<br>(重信町、川内町、丹原町、東温消防等事務組合、<br>周桑事務組合)                   | H 4. 4. 1 |
| (4) 松山自動車道消防相互応援協定<br>(西条市、周桑事務組合、小松町、丹原町、<br>東温消防等事務組合、川内町)         | H 6.10.17 |
| (5) 今治小松自動車道消防相互応援協定<br>(西条市、周桑事務組合、東予市、小松町、丹原町、<br>東温消防等事務組合、川内町)   | H11. 7. 2 |
| (6) 今治小松自動車(今治湯ノ浦～東予丹原)消防相互応援協定<br>(周桑事務組合、東予市、丹原町、今治市、<br>今治地区事務組合) | H13. 6. 8 |
| (7) 愛媛県消防防災ヘリコプターの支援に関する協定<br>(県と20市町及び4消防事務組合)                      | H18. 3. 1 |
| (8) 広域消防相互応援協定<br>(西条市、いの町、仁淀消防組合)                                   | H18. 4. 1 |
| (9) 愛媛県消防広域相互応援協定<br>(愛媛県、20市町、4消防事務組合)                              | R 2. 3.31 |
| (10) 愛媛県消防団広域相互応援協定<br>(愛媛県、20市町、4消防事務組合)                            | R 2. 3.31 |

## ○地方公共団体の相互応援協定に関する覚書

- |  |           |
|--|-----------|
| (1) 松山自動車道消防相互応援協定書に基づく覚書<br>(西条市、周桑事務組合、東温消防等事務組合)              | H 6.10.17 |
| (2) 救急業務応援協定に関する覚書<br>(西条市、周桑事務組合、上浮穴郡生活環境事務組合)                  | H10. 2.27 |
| (3) 今治小松自動車道消防相互応援協定書に基づく覚書<br>(西条市、周桑事務組合、東温消防等事務組合)            | H11. 7. 2 |
| (4) 今治小松自動車道(今治湯ノ浦～東予丹原)<br>消防相互応援協定書に基づく覚書<br>(周桑事務組合、今治地区事務組合) | H13. 6. 8 |

- (5) 広域消防相互応援協定実施に関する覚書 H18. 4. 1  
 (西条市、いの町、仁淀消防組合)
- (6) 寒風山トンネルの消防相互応援協定に関する覚書 H18. 4. 1  
 (西条市、いの町、仁淀消防組合)
- 関係団体等との協定
- (1) 西条市医師会と救急救命処置に関する協定 H10. 1. 26  
 (西条市、西条市医師会)
- (2) 消防業務協定 H17. 3. 1  
 (西条市、今治海上保安部)
- (3) 愛媛県立中央病院ドクターカーに関わる相互応援協定 H22. 3. 8  
 (西条市、愛媛県公営企業管理者)
- 関係団体等との覚書
- (1) 高速自動車道（松山自動車道）に関する覚書 H 3. 2. 13  
 (西条市、新居浜市、宇摩地区広域市町村圏組合)
- (2) 松山自動車道（土居～いよ西条～川内）  
 における火災及び救急業務等に関する覚書  
 (西条市、新居浜市、宇摩地区広域市町村圏組合、  
 日本道路公団高松建設局) H 3. 2. 14  
 (西条市、周桑事務組合、東温消防等事務組合、  
 日本道路公団高松建設局) H 6. 10. 21
- (3) 石鎚山、頂上社の防火対象物消防用設備等及び  
 危険物施設に関する覚書 H 9. 12. 22  
 (西条市、周桑事務組合、上浮穴郡生活環境事務組合)
- (4) 指示委託病院と救急救命処置に関する覚書 H10. 11. 2  
 (西条市、済生会西条病院、西条中央病院、村上記念病院)
- (5) 今治小松自動車道（東予丹原～伊予小松～今治湯ノ浦）  
 における消防、救急業務等に関する覚書  
 (西条市、周桑事務組合、東温消防等事務組合、  
 日本道路公団四国支社) H11. 6. 30  
 (西条市、周桑事務組合、東温消防等事務組合、  
 今治地区事務組合、日本道路公団四国支社) H13. 6. 8
- (6) 救急救命処置に伴う広域的指示体制に関する覚書 H12. 10. 13  
 (西条市、新居浜市、周桑事務組合、県立新居浜病院、  
 愛媛労災病院、住友別子病院、十全総合病院、林病院、  
 済生会西条病院、西条中央病院、村上記念病院、  
 周桑病院)

【参考資料】

西条市が締結している災害時応援協定の状況

区分	協 定 名 称	協 定 締 結 先	締結年月日	内 容
公共団体等	災害時相互応援協定	三重県伊勢市	H14. 10. 10	応援要請
	災害時における職員(現地情報連絡員)の派遣等に関する協定	国土交通省四国地方整備局	H23. 11. 11	情報交換及び支援要請
	瀬戸内海広域災害相互応援協定	瀬戸内・海の路ネットワーク 推進協議会加盟28市町村	H24. 3. 29	応援要請
	災害時(危機発生時)相互応援協定	福島県相馬市	H24. 5. 19	応援要請
	大規模災害発生時における広域防災拠点に関する協定	愛媛県	H26. 10. 2	広域防災拠点としての活用
	災害時(危機発生時)相互応援協定	新潟県新潟市	H27. 6. 13	応援要請
	災害時における愛媛県市町相互応援に関する協定	愛媛県及び県内20市町村	H28. 2. 17	応援要請
	GPS波浪計観測情報配信システムを使用した情報の活用に関する協定	国土交通省四国地方整備局 港湾・空港部	H29. 6. 6	広域防災拠点としての活用
	西条市・日本下水道事業団災害支援協定	日本下水道事業団	H31. 2. 18	下水道施設の維持または修繕に関する工事その他支援
	災害時における復旧支援協力に関する協定	公益社団法人日本下水道管路管理協会	H31. 2. 18	下水道管路施設が被災した時に行う復旧支援協力
	災害対応措置に関する協定	愛媛森林管理署	R1. 5. 28	ドローンを用いた被災情報の提供
	災害時における下水道種瀬うの技術支援協力に関する協定	公益社団法人全国上下水道 コンサルタント協会、県、県内 市町	R2. 5. 22	下水道施設が地震等の災害により被災した場合又は被災すると明らかに予見された場合における丙の技術協力
	災害時の動物救護活動に関する協定	公益社団法人愛媛県獣医師会	R2. 10. 22	災害発生時において、地域住民が飼育する犬及び猫等の保護管理等の救済措置
	西条市(黒谷地区)における越境避難に関する協定	今治市	R3. 1. 15	黒谷の住民が、市の境界を越えて朝倉地域に避難する場合の避難及び受け入れ
	西条市と今治海上保安部との包括連携協定	今治海上保安部	R5. 5. 29	(1) キャリアや職業教育の充実に関すること (2) 環境学習と環境保全活動に関すること (3) 地域の安全・安心や防災力向上に関すること (4) 水難事故の防止に関すること (5) その他、地域の活性化の推進に関すること
物資調達等	災害時における救援物資提供に関する協定	コカ・コラボトラーズジャパン(株)	H17. 11. 11	自動販売機内在庫の供給要請
		アサヒ飲料(株)四国支社 (上記とかぶりあり)	H18. 8. 8	
		ダイド-光藤ビバレッジ(株)	H20. 9. 5	
	災害時等における物資の供給協力等に関する協定	DCM(株)	H20. 10. 7	災害用食料の供給要請 敷材、物資等の供給要請
		(株)フジ	H20. 10. 7	
		NPO法人コメリ災害対策センター	H21. 5. 29	
		生活協同組合コ-プえひめ	H25. 2. 13	
災害時等における物資の供給協力等に関する協定	(株)ジェイコム	H27. 2. 27		

区分	協定名称	協定締結先	締結年月日	内 容
物資調達等	災害時等における救援物資等の供給協力等に関する協定	えひめ未来農業協同組合	H21.5.15	水・食料の供給要請 生活物資の供給要請
		周桑農業協同組合	H21.5.25	棺等葬祭品の供給要請 連絡調整・協力要請
	災害時における応急生活物資(LPガス等)供給に関する協定	(社)愛媛県エビルガス協会西条支部 (社)愛媛県エビルガス協会周桑支部	H21.12.22	LPガス等の供給要請
	災害時における石油類燃料の供給に関する協定	愛媛県石油商業組合西条支部 愛媛県石油商業組合周桑支部	H22.4.13	石油類燃料の供給要請
	災害時における仮設トイレ等の供給に関する協定	日野興業(株)松山営業所	H22.10.27	仮設トイレの供給要請
	災害時等における支援協力に関する協定	(株)ハローズ	H25.6.24	駐車場の一時避難場所としての開設要請
	災害時等における物資の供給協力等に関する協定	(株)ダイキアクシス	H25.11.1	飲料水の供給要請等
	災害時等における医薬品等の供給協力等に関する協定	(株)大屋	H26.1.14	生活物資等の供給要請等
	災害時における物資供給協力に関する協定	愛媛県森林組合連合会 いしづち森林組合 宇摩森林組合	H26.2.7	応急仮設住宅の建設に係る木材の供給要請
	災害時における農業用水供給の協力に関する協定	道前平野土地改良区	H26.3.26	農業用水の供給要請 消防用水の供給要請
	災害時における飲料水の提供に関する協定	(株)伊藤園	H26.6.27	自動販売機内在庫の供給要請 在庫清涼飲料水の供給要請
	災害時における地図製品等の供給等に関する協定	(株)ゼンリン	H26.9.16	地図製品の供給等の要請
	西条市・株式会社フソウ災害支援協定	株式会社フソウ 四国支店	H31.2.18	下水道施設が被災した際の緊急復旧工事その他の支援
	西条市・新明和工業株式会社災害支援協定	新明和工業株式会社		
	西条市・株式会社荏原製作所災害支援協定	株式会社荏原製作所 四国支店		
	大規模災害時における生活用水等の確保に関する協定書	東予広域生コンクリート協同組合	R2.10.19	飲料水を除く生活用水や消防用水の供給要請
	災害時におけるレンタル機材供給等の協力に関する協定	株式会社アクティオ四国支店	R3.7.19	レンタル機材の供給
	災害時等における支援協力に関する協定	株式会社クルトレード	R3.7.19	保有する物資等の供給 店舗設備や敷地の提供
	災害時におけるキッチンカーによる炊き出しの実施等に関する協定	愛媛キッチンカー協会	R3.7.26	キッチンカーによる炊き出し 調達可能な物資の供給
	災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定書	株式会社デベロップ	R4.3.34	移動式宿泊施設のレンタル
災害時における物資(ユニットハウス等)の供給に関する協定書	三協フロンテア株式会社	R4.3.34	ユニットハウス等(避難住宅、仮設トイレ等)の物資提供	
災害時における電動車両等の支援に関する協定	三菱自動車工業株式会社	R4.11.24	プラグインハイブリッドEV・電気自動車及び自動車からの外部給電に必要な機器の貸与	
	西日本三菱自動車販売株式会社			
医療救護	災害時の医療救護に関する協定	(一社)愛媛県医師会、愛媛県、愛媛県全城市町	H8.2.1	救護班の派遣要請 薬剤等の供給要請
		(一社)愛媛県歯科医師会、愛媛県、愛媛県全城市町	H15.4.9	
		(一社)愛媛県薬剤師会、愛媛県、愛媛県全城市町	H15.4.9	
		(公社)愛媛県看護協会、愛媛県、愛媛県全城市町	H15.4.9	

区分	協定名称	協定締結先	締結年月日	内容
応急復旧	災害時における水道施設の復旧作業の応急対策への協力に関する協定	西条市管工事協同組合 東予・周桑管工事業協同組合	H18. 7. 25	水道施設の応急復旧要請
	災害時における応急対策業務に関する協定	(一社)愛媛県建設業協会 西条支部	H18. 12. 21	建設業者等への協力要請等
		愛媛東予クレーン協同組合	H26. 11. 10	
	災害時における家屋被害認定調査に関する協定	愛媛県土地家屋調査士会	H25. 2. 26	家屋被害認定調査の協力要請
	災害時における上下水道施設等の応急復旧に関する協定	四国積水工業(株)	H26. 7. 29	上下水道施設の応急復旧用資機材供給等の要請等
	災害時等の協力に関する協定	休暇村 瀬戸内東予・今治市	H27. 3. 23	災害復旧従事者への宿泊施設等の優先的提供の協力
	災害発生時における西条市と西条市内郵便局の協力に関する協定	西条市内の20郵便局	H27. 6. 1	緊急車両等としての車両の提供(郵便配達用車両を除く。) および避難先リスト等の情報の相互提供等の協力
	災害時等における応急対策活動に関する協定	西条石材組合	H27. 6. 15	被害情報等の収集 土石等の除去等
	災害時等における業務協力に関する協定	(有)濱名自販	H28. 5. 30	防災訓練への協力 応急対策業務の支障となる車両の除去等
	災害時における施設利用に関する協定	檜垣産業株式会社	H30. 3. 30	所有地にある管理用道路を緊急車両通行用道路として使用
	災害時における産業廃棄物等の処理等の協力に関する協定	(一社)えひめ産業資源循環協会・県・県内市町村	R1. 6. 24	-
	大規模災害発生時等における応急対策業務に関する協定	一般社団法人日本石材産業協会 愛媛県支部 一般社団法人日本石材産業協会	R3. 7. 19	石材構造物の撤去 移設人員等が不足する場合は日本石材産業協会に応援要請が可能
	災害時における応急対策業務に関する協定	西条造園事業組合	R3. 7. 26	道路、公共施設の被災、倒木や流木等の応急対策、及び撤去搬送等
	災害時における無人航空機による情報収集及び避難所等の安全確保と運営支援に関する協定書	愛媛総合警備保障株式会社	R4. 3. 24	無人航空機による災害現場の情報収集/避難所等における警備業務/避難所における運営支援業務
	災害時の協力に関する協定	一般財団法人 四国電気保安協会	R5. 3. 14	電気施設等の応急復旧/復旧拠点・資材置場等の確保に対する協力/平常時の防災活動への協力等
	災害時における応急復旧支援協力に関する協定	シンフォニアテクノロジー株式会社 中国営業所	R5. 8. 23	被災した下水道施設の復旧のために必要な点検・操作・応急復旧業務
	災害時における応急復旧支援協力に関する協定	安川オートメーション・ドライブ株式会社 大阪支店	R5. 8. 23	被災した下水道施設の復旧のために必要な点検・操作・応急復旧業務
災害時等における施設利用の協力に関する協定	株式会社ダイナム	R5. 10. 27	(1) 駐車場の一部を救援隊等の一時的な集結場所として提供すること。 (2) やむを得ない事情により自家用車等を利用して避難する被災者に対し、駐車場の一部を一時避難場所として提供すること。 (3) 救援隊等又は避難者に対し、施設のトイレ、水道施設等を可能な範囲において利用させること。	
災害時等における施設利用の協力に関する協定	愛媛県電気工事工業組合西条支部西条電気工事協同組合 愛媛県電気工事工業組合	R5. 12. 14	電気関係資機材等の供給/電気設備の応急点検等	
避難所	災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定	社会福祉法人あおい会	H27. 2. 20	福祉避難所の開設・運営
		社会福祉法人いしづち会		
		社会福祉法人恩賜財団済生会支部愛媛県済生会		
		社会福祉法人回生会		
		社会福祉法人亀天会		
		社会福祉法人光明会		
		社会福祉法人潤和会		
		社会福祉法人聖風会		
		社会福祉法人丹原福祉会		
		社会福祉法人同心会		

区分	協定名称	協定締結先	締結年月日	内 容
避難所	災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定	社会福祉法人白鳥会	H27. 2. 20	福祉避難所の開設・運営
		社会法人愛樹海		
		社会福祉法人弘仁会		
		社会福祉法人倬清会		
		社会福祉法人北辰会		
		社会福祉法人社団門の内会		
		社会福祉法人社団厚生会		
津波災害発生時における緊急避難場所としての使用に関する協定	株式会社西条ドライビングスクール	R3. 7. 26	緊急避難場所として敷地を提供	
被災者支援	災害救援ボランティアセンター設置及び運営に関する協定	西条市社会福祉協議会	H19. 3. 27	災害救援ボランティアセンターの設置要請
	災害時における被災者支援に関する協定	愛媛県行政書士会	H29. 2. 14	行政書士が関与できる業務の実施、被災者支援窓口の設置、本市への会員の派遣等
輸送	災害時の物資等の輸送に関する協定	新居浜・西条地区トラック協会 西条支部	H25. 11. 28	食料輸送の協力要請 資材等輸送の協力要請
	災害時におけるごみ等の収集運搬に関する無償支援協定	石鎚環境協同組合	H27. 6. 1	ごみ等の収集運搬の協力
		西条清掃協同組合	R2. 10. 1	災害等により緊急性を要するごみ等の収集運搬作業が発生した場合の応急対策
	災害時における要配慮者の緊急輸送等に関する協定	介護・ケアタクシー マリン	R4. 10. 25	要配慮者の緊急輸送及び被災の状況、被害情報の収集
		介護タクシー いぶき		
		介護福祉タクシー いまい		
		株式会社アイ・エス・アイ (石鎚タクシーついで営業所)		
		株式会社福祉サポート広栄		
		株式会社みらい		
		ときわタクシー株式会社 (三芳営業所)		
有限会社東豫タクシー				
有限会社ネオメイト ライフサポートみのり				
渡部タクシー株式会社				
災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定	佐川急便株式会社 四国支店	R4. 11. 25	物資集積・搬送拠点の設置 避難所等への支援物資の配送計画の策定及び配送の実施 配送時における被災者の物資ニーズの収集 物資集積、配送拠点における荷役作業の実施 荷役作業に必要な人員及び機材の提供 支援物資の受入及び配送等に関する助言等を行う要員の派遣	
災害時等における支援物資集配拠点の運営に関する協定	周桑農業協同組合	R5. 3. 14	集配場所として、組合の所有する選果場・倉庫等の施設の提供	
災害時等における支援物資集配拠点の運営に関する協定	えひめ未来農業協同組合	R5. 3. 14	資機材の使用及びオペレーターについての協力	
通信	災害時における緊急放送・通信に関する協定	㈱ハートネットワーク	H25. 12. 2	緊急放送・通信要請
	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	R2. 8. 11	緊急放送・通信要請 (市ホームページのキャッシュサイトをヤフーサービス上に掲載・ヤフーサービス上へ災害情報等の掲載)
西条市からの協力	大規模災害時等における西条市の施設の使用に関する協定	西条西警察署	H21. 11. 26	西条市庁舎の一部の使用許可
		西条警察署	H22. 6. 21	
	災害時の協力に関する協定	四国電力送配電㈱新居浜支社	H26. 2. 6	電力復旧作業に必要な協力

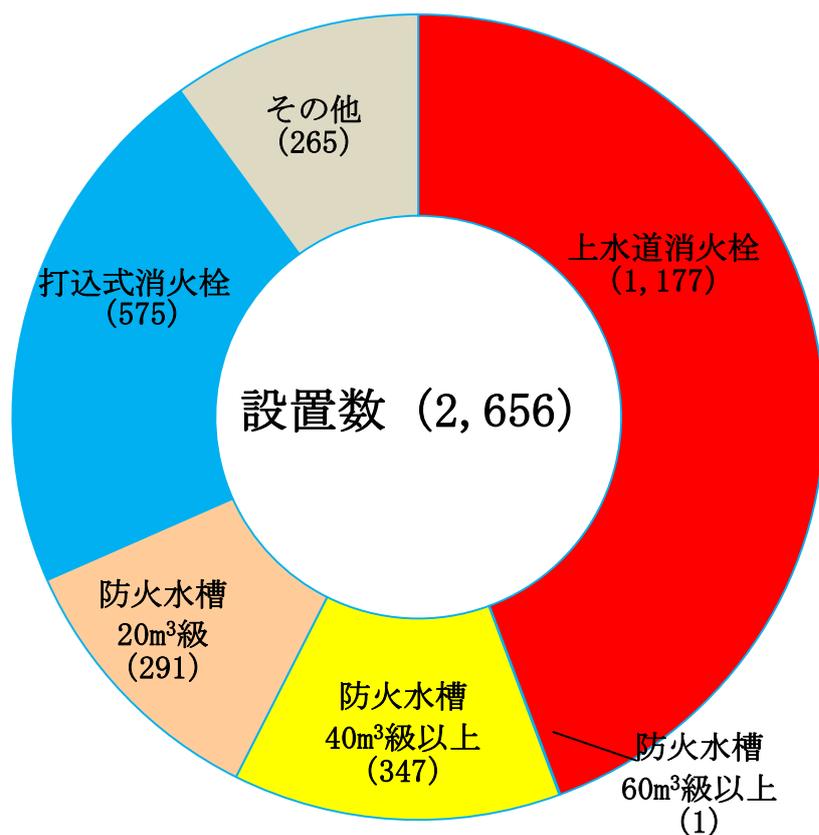
## 2 消防水利現況表

種別 地区	上水道 消火栓	防火水槽			打込式 消火栓	その他	合計
		60m <sup>3</sup> 級	40m <sup>3</sup> 級	20m <sup>3</sup> 級			
西条地区	184		92 (54)	187 (4)	575	43	1,081
東予地区	491	1 (1)	101 (44)	50		84	727
丹原地区	296		114 (16)	20		106	536
小松地区	206		40 (15)	34		32	312
合計	1,177	1 (1)	347 (129)	291 (4)	575	265	2,656

※1 防火水槽の（ ）内数は耐震性貯水槽

※2 打込式消火栓は西条地区のみ

### 消防水利種類別状況



### 3 消防機械

#### (1) 消防車両等配備状況

##### ア 常備消防

所 属 車 種	合 計	消防本部	東消防署	西消防署	飯岡出張所	橘出張所	小松出張所	河北出張所
合 計	33	5	12	12	1	1	1	1
消防ポンプ自動車	4		2	2				
水槽付消防ポンプ自動車	2		1	1				
はしご付消防自動車	1		1					
小型空中作業車	1			1				
化学消防ポンプ自動車	2		1	1				
救助工作車	2		1	1				
小型動力ポンプ付水槽車	1			1				
津波・大規模風水害対策車	1		1					
高規格救急自動車	7		2	1	1	1	1	1
軽救急自動車	2		1	1				
資機材搬送車	2		1	1				
指揮車	2		1	1				
事務連絡車	1	1						
原因調査車	1	1						
指揮支援車	1	1						
連絡調整車	1	1						
人員輸送車	1			1				
救急普及啓発広報車	1	1						

##### イ 非常備消防

所 属 車 種	合 計	団本部	西条	東予	丹原	小松
合 計	90	1	22	36	27	4
消防ポンプ自動車	18		9	4	3	2
小型動力ポンプ積載車	26		1	8	15	2
小型動力ポンプ軽四積載車	34		2	23	9	
輸 送 車	10		10			
連 絡 車 (団本部指揮車・防災活動車)	2	1		1		

## (2) 所属別消防車両一覧

## 【消防本部】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	事務連絡車	R 1 . 7 . 24	愛媛 551 に 1001	ト ヨ タ	1,980	2,010	—	
2	原因調査車	H 22 . 3 . 8	愛媛 800 す 3001	日 産	1,990	2,170	—	
3	指揮支援車	H 28 . 3 . 8	愛媛 800 ろ 3	ス ズ キ	1,240	1,295	—	
4	連絡調整車	H 20 . 3 . 18	愛媛 800 す 1703	日 産	1,990	2,070	—	
5	救急広報車	H 20 . 1 . 22	愛媛 800 す 1577	日 産	4,470	4,575	—	

## 【東消防署】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救急1号車	R 2 . 2 . 14	愛媛 830 そ 91	ト ヨ タ	2,690	3,215	—	
2	救急3号車	H 21 . 10 . 19	愛媛 800 す 2721	ト ヨ タ	2,690	3,175	—	
3	軽救急1号車	H 25 . 3 . 29	愛媛 880 あ 1359	ス ズ キ	650	1,280	—	
4	タンク車	H 28 . 10 . 17	愛媛 830 は 101	日 野	6,400	10,930	A-2	
5	ポンプ1号車	H 26 . 10 . 28	愛媛 800 さ 103	日 野	4,000	6,655	A-2	
6	ポンプ2号車	H 16 . 1 . 14	愛媛 800 さ 8198	日 野	4,890	5,480	A-2	
7	救助工作車	H 27 . 10 . 15	愛媛 830 た 105	日 野	6,400	11,425	—	
8	化学車	H 30 . 3 . 9	愛媛 830 す 106	日 野	5,120	11,040	A-2	
9	はしご車	H 24 . 12 . 14	愛媛 800 は 5690	日 野	8,860	19,950	—	
10	資機材搬送車	H 27 . 10 . 6	愛媛 830 す 108	日 野	4,000	5,490	—	
11	東指揮車	R 4 . 2 . 7	愛媛 830 さ 109	ト ヨ タ	2,690	2,885	—	
12	津波・大規模風水害対策車	R 2 . 8 . 26	愛媛 830 や 110	い す ゞ	5,190	12,515	B-2	水陸両用バギー積載
	小型水陸両用バギー	R 2 . 9 . 28	西条市 い 668	ティンガー	812	800	—	

## 【飯岡出張所】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救急2号車	H 28 . 10 . 21	愛媛 830 そ 92	ト ヨ タ	2,690	3,235	—	

## 【橘出張所】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救急7号車	H 24 . 11 . 16	愛媛 800 す 4498	ト ヨ タ	2,690	3,165	—	

【西消防署】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救 急 4 号 車	R 5 . 2 . 20	愛媛 830 そ 94	日 産	2,480	3,285	—	
2	軽 救 急 2 号 車	H 25 . 3 . 29	愛媛 880 あ 1360	ス ズ キ	650	1,280	—	
3	タ ン ク 車	H 22 . 12 . 10	愛媛 800 は 5589	日 野	6,400	10,370	A-2	
4	大 型 水 槽 車	H 17 . 3 . 7	愛媛 830 む 119	日 野	12,910	21,965	B-2	
5	ポ ン プ 1 号 車	R 5 . 12 . 19	愛媛 800 せ 1022	日 野	4,000	5,650	A-2	
6	ポ ン プ 2 号 車	H 27 . 11 . 17	愛媛 830 さ 203	日 野	4,000	5,675	A-2	
7	救 助 工 作 車	H 26 . 12 . 4	愛媛 830 そ 205	日 野	6,400	11,810	—	
8	化 学 車	H 30 . 12 . 7	愛媛 830 せ 206	日 野	5,120	10,770	A-2	
9	小 型 空 中 作 業 車	H 29 . 3 . 13	愛媛 830 す 207	日 野	4,000	7,670	—	
10	資 機 材 搬 送 車	H 22 . 3 . 11	愛媛 800 す 3016	日 産	2,950	4,605	—	
11	西 指 揮 車	H 12 . 1 . 25	愛媛 800 さ 1659	日 産	1,990	1,775	—	
12	人 員 輸 送 車	H 14 . 2 . 22	愛媛 800 さ 4195	日 産	1,990	3,145	—	

【小松出張所】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救 急 6 号 車	H 30 . 1 . 25	愛媛 830 さ 96	ト ヨ タ	2,690	3,175	—	

【河北出張所】

No.	車 両 名 称	登録年月日	登 録 番 号	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別	備 考
1	救 急 5 号 車	H 30 . 11 . 29	愛媛 830 せ 95	ト ヨ タ	2,690	3,235	—	

## (3) 消防機械器具

品名	数量	品名	数量
<b>一般救助器具</b>		<b>隊員保護用器具</b>	
かぎ付きはしご	8	耐電手袋	14
三連梯子	10	耐電衣	6
金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	2	耐電ズボン	6
空気式救助マット	2	耐電長靴	6
救命索発射銃	2	特殊ヘルメット	2
サバイバースリング又は救助用縛帯	8	防塵メガネ	13
平担架	2	携帯警報機	36
<b>重量物排除用器具</b>		防毒マスク	25
油圧ジャッキ	5	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	8
油圧スプレッダー	6	陽圧式化学防護服	8
可搬ウィンチ	4	耐熱服	6
マンホール救助用器具	2	放射線防護服	2
マット型空気ジャッキ	2	<b>除染用器具</b>	
大型油圧スプレッダー	2	除染シャワー	1
救助用支柱器具	1	防染剤散布器	2
チェーンブロック	9	<b>水難救助用器具</b>	
<b>切断用器具</b>		潜水器具	5
油圧切断機	4	救命胴衣	49
エンジンカッター	7	水中灯光器	10
ガス溶断器	2	救命浮環	12
チェーンソー	42	浮標	2
鉄線カッター（クリッパーを除く）	2	救命ボート	3
クリッパー	34	船外機	3
空気鋸	4	水中時計	5
大型油圧切断機	2	<b>検知・測定用器具</b>	
空気切断機	2	可燃性ガス測定器	5
コンクリート鉄筋切断用チェーンソー	1	有毒ガス測定器	5
<b>破壊器具</b>		酸素濃度測定器	5
万能斧	16	放射線測定器	9
ハンマー	14	<b>検索用器具</b>	
携帯用コンクリート破壊器具	2	簡易画像探索器	2
削岩機	2	<b>高度救助用器具</b>	
ハンマドリル	3	熱画像直視装置	5
<b>呼吸保護用器具</b>		<b>その他救助器具</b>	
空気呼吸器	48	投光器	21
空気補充用ポンベ	120	携帯投光器	43
酸素呼吸器	10	携帯拡声器	19
簡易呼吸器	7	携帯無線機	25
防塵マスク	60	応急処置セット	4
送排風機	4	車両移動器具	4
<b>山岳救助用器具</b>		緩降機	3
登山器具	12	ロープ登降機	18
バスケット型担架	4	救助用降下機	9
		発電機	17

(4) 現有ホース数

種 別 \ 所 属	東 消 防 署	西 消 防 署	橘 出 張 所	飯 岡 出 張 所	小 松 出 張 所	河 北 出 張 所	合 計
65ミリ	161	177			4		342
50ミリ	154	150					304
40ミリ	28	26					54
計	343	353			4		700

# 通 信 関 係

- 1 通信指令施設状況
- 2 消 防 無 線 局
- 3 デジタル簡易無線局
- 4 119 番受信状況
- 5 気 象



訪問看護師等を対象とした 119 番通報訓練

# 1 通信指令施設状況

## (1) 本部通信指令施設関係

### 指令装置

施設名等	数量	概要	備考
指令台	5	災害受付	大規模災害モード時の2台含む
指揮台	1	災害受付・指揮統制	
無線統制台	1	消防・救急無線交信	
自動出動指定装置	6	出動隊編成・活動状況管理・事案管理	サーバ2台含む
地図検索装置	4	災害地点地図検索	
多目的表示装置	4	車両運用状況等表示	
受付補助端末装置	4	受付時の補助ディスプレイ	
119番補助受付装置	2	非常時の119番受付	
指令制御装置	1	119・指令・専用・加入・無線制御	
非常用指令制御装置	1	非常時の受付指令制御	
統合型位置情報システム装置	1	発信地情報を取得し地図検索装置等に表示	
デジタル無線録音装置	2	デジタル無線通信内容録音	バックアップ装置1台含む
長時間録音装置	1	指令台・指揮台通話内容録音	

### 指令室表示盤

施設名等	数量	概要	備考
119着信状況表示盤	1	各種回線別表示	55インチ液晶4面マルチ×2面
支援情報表示盤	1	災害情報・気象情報等表示	
車両運用表示盤	1	車両運用状況表示	55インチ液晶8面切替
多目的情報表示盤	1	署所監視カメラ等の表示	
表示盤端末	2	車両運用状況・災害情報・気象情報の表示	東西署

### 要配慮者向け通報システム・サービス

施設名等	数量	概要	備考
FAX 119 受信装置	1	FAXでの119番通報受付	内容表示モニター機能あり
メール 119 受信装置	1	メールでの119番通報受付	
多言語通訳コールセンター	—	外国語による119番通報に対応	24時間・365日、21言語
NET 119 通報装置	1	チャット機能による119番通報受付	

### 関係各機関連絡通信装置

施設名等	数量	概要	備考
Eメール指令装置	1	Eメールにて職員・消防団員等に招集指令	
指令FAX送信装置	1	出動指令情報を消防団詰所・警察等へ伝送	Bizスマートキャスト(NTTコミュニケーションズ)
災害状況等自動案内装置	1	NTT加入回線災害状況等自動案内	NTT西日本契約
寒風山トンネル設備モニター	1	国道194号寒風山トンネル警報設備の受信	県東予地方局より委託
震度計	1	地震ネットワークシステム	

## 通信指令補助設備

施設名等	数量	概要	備考
署所監視設備	1	署所の映像を指令センターにてモニター	録画機能付き
映像制御装置	1	各種表示盤の切替	切替制御器2台含む
データメンテナンス装置	1	指令台データの編集	
車載編集用装置	1	AVMデータの編集	
デジタル無線遠隔制御装置	1	基地局を介して移動局と無線通信	
システム監視装置	1	システム運用状況を監視	
気象情報収集装置	1	風向・風速・温度・湿度・雨量・気圧の観測・記録	データロガー含む
順次指令装置	1	電話回線にて職員・消防団員等に招集指令	
非常用発電設備	1	停電時の非常用発動発電機	4階機械室
市同報系防災行政無線装置 遠隔操作盤	1	サイレン吹鳴・防災広報	

## (2) 署所分団施設関係

施設名等	数量	概要	備考
署所端末装置	6	出動指令等の放送	東・西署、 飯岡・橘・小松・河北出張所
無線受令装置	6	無線通信の受令	東・西署、 飯岡・橘・小松・河北出張所
指令情報出力装置	8	出動指令情報を署所へ伝送	消防本部、東・西署、 飯岡・橘・小松・河北出張所、 市役所災害対策本部
情報共有 システム装置	6	指令情報等を署所にて表示	東・西署、 飯岡・橘・小松・河北出張所
監視カメラ	9	署所の映像を指令センターにてモニター	東署2、西署3、 飯岡・橘・小松・河北出張所各1
駆け付け通報用 電話装置	4	指令センター直接通報用	飯岡・橘・小松・河北出張所
消防OA端末装置	9	火災・救急・災害等の統計等	東署2、西署2、警防1、 飯岡・橘・小松・河北出張所各1
車両動態(AVM) 端末装置	31	車両動態位置情報及び文字情報の送受信	Ⅱ型20台、Ⅲ型11台
指令FAX受信装置	27	出動指令情報をFAX受信	消防団詰所26台、市役所1台

(3) 回線等の設置状況

回線種別等	数量	概要	備考
固定電話119番 受信回線	8	NTT西日本、ヘルプネット	I N S 64
I P 電話119番 受信回線		NTT西日本、KDDI、STNet、ソフトバンク (NTT西日本固定119回線に重畳)	I N S 64
携帯電話119番 受信回線	4	ドコモ、KDDI (au)、 ソフトバンク、楽天モバイル	I N S 64
携帯電話119 転送回線	4	他消防本部へ転送、送受信用	送信用受信用
衛星119 受信回線	1	回線バックアップ用	アナログ
専用回線	3	西条警察署・西条西警察署・西日本高速道路	NTT専用回線
I P - V P N 回線	2	発信地情報通知システムデータ通信用	NTTコミュニケーションズ ソフトバンク
N T T ドコモ FOMA(データ)回線	31	車両動態(AVM)端末装置交信用	消防・救急車両31台分
広域網回線 (S T N e t)	6	本部指令施設～ 西署、飯岡・橘・小松・河北出張所データ通信回線  メール119用受信用	光回線(署所接続用) 本部指令施設 60MB 西署 20MB 飯岡・橘・小松・河北出張所 10MB×4
ハートネット光	1	Eメール指令用(分団FAX用)	プロバイダー契約



## 2 消防無線局

### (1) 消防無線局数

配 置	固定局	基地局	陸 上 移 動 局				合 計
			車 載 型	卓上型及び 可搬型	携 帯 型 (アナログ含む)	署活動系	
消 防 本 部	1		5		4	5	15
市 役 所	1	1					2
署			29	8	28	40	105
合 計	2	1	34	8	32	45	122

(注) デジタル簡易無線局は除く。

### (2) 固定局

#### ア 多重無線装置 (FWA)

配 置	呼 出 名 称	空中線 電 力 ( $\mu$ W)	設 置 場 所	社 名
市 役 所	さいじょうしょうぼう しゃくしょこてい	630	西 条 市 役 所	日 本 電 気
消 防 本 部	さいじょうしょうぼう ほんぶこてい	630	消 防 本 部	日 本 電 気

### (3) 基地局 西条市役所 (空中線の位置 北緯33度55分12秒・東経133度10分52秒)

配 置	呼 出 名 称	空中線 電 力 (W)	設 置 場 所	社 名	実 装 波
市 役 所	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	活動波1
	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	活動波2
	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	主運用波2
	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	統制波1
	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	統制波2
	さいじょうしょうぼう	10	新館 5 階無線機室	日本電気	統制波3

## (4) 陸上移動局

ア 車載型・卓上型・可搬型・携帯型（署活動系無線局を除く）

配置	呼出名称	空中線電力 (W)	種別	積載車両	社名	実装周波数	
						※デジタル波は、活動波1・2、 主運用波1～7、統制波1～3	
消 防 本 部	さいじょうしょうぼう1	10	車載	事務連絡車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう2	10	車載	原因調査車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう3	5	車載 シングル	指揮支援車	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう4	5	車載 シングル	連絡調整車	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう5	5	車載 シングル	(予備無線機)	日本電気	防災相互波	
					デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 502	1	携帯 デジタル	原因調査車	日本電気	防災相互波		
					デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 503	1	携帯 デジタル	指揮支援車	日本電気	防災相互波		
					デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう ぼうさい1	5	携帯 アナログ	警防課 事務室	アイコム	防災相互波	○	
					デジタル波		
さいじょうしょうぼう ぼうさい2	5	携帯 アナログ	警防課 事務室	富士通 ゼネラル	防災相互波	○	
					デジタル波		
東 消 防 署	さいじょうしょうぼう いいおか1	5	卓上型	飯岡出張所 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう たちばな1	5	卓上型	橘出張所 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう ひがし1	5	卓上型	東消防署 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう ひがしかはん1	5	可搬型	東消防署 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 101	10	車載	タンク車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 102	10	車載	(予備無線機)	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
さいじょうしょうぼう 103	10	車載	ポンプ1号車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 104	5	車載 シングル	ポンプ2号車	日本電気	防災相互波		
					デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 105	10	車載	救助工作車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 106	5	車載 シングル	化学車	日本電気	防災相互波		
					デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 107	10	車載	はしご車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 108	5	車載 シングル	資機材搬送車	日本電気	防災相互波		
					デジタル波	○	

配置	呼出名称	空中線電力 (W)	種別	積載車両	社名	実装周波数	
						※デジタル波は、活動波1・2、主運用波1～7、統制波1～3	
東 消 防 署	さいじょうしょうぼう 109	10	車載	東指揮車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 110	10	車載	風水害対策車	富士通 ゼネラル	防災相互波	
			シングル			デジタル波	○
	さいじょう きゅうきゅう1	10	車載	救急1号車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょう きゅうきゅう2	10	車載	救急2号車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょう きゅうきゅう3	10	車載	救急3号車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょう きゅうきゅう7	10	車載	救急7号車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょう けいきゅうきゅう1	5	車載	軽救急1号車	日本電気	防災相互波	
			シングル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 501	1	携帯	東指揮車	日本電気	防災相互波	
			デジタル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 504	1	携帯	救急1号車	日本電気	防災相互波	
			デジタル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 505	1	携帯	救急2号車	日本電気	防災相互波	
			デジタル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 506	1	携帯	救急3号車	日本電気	防災相互波	
			デジタル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 507	1	携帯	救急7号車	日本電気	防災相互波	
		デジタル	デジタル波			○	
さいじょうしょうぼう 508	1	携帯	タンク車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 509	1	携帯	風水害対策車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 510	1	携帯	ポンプ1号車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 511	1	携帯	ポンプ2号車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 512	1	携帯	救助工作車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 513	1	携帯	化学車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 514	1	携帯	はしご車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう ぼうさい3	5	携帯	東消防署 事務室	富士通 ゼネラル	防災相互波	○	
		アナログ			デジタル波		
さいじょうしょうぼう ぼうさい4	5	携帯	東消防署 事務室	富士通 ゼネラル	防災相互波	○	
		アナログ			デジタル波		
さいじょうしょうぼう ぼうさい7	5	携帯	東消防署 事務室	ケンウッド	防災相互波	○	
		アナログ			デジタル波		

配置	呼出名称	空中線電力 (W)	種別	積載車両	社名	実装周波数	
						※デジタル波は、活動波1・2、 主運用波1～7、統制波1～3	
西 消 防 署	さいじょうしょうぼう にし1	5	卓上型	西消防署 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう こまつ1	5	卓上型	小松出張所 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう かほく1	5	卓上型	河北出張所 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう にしかはん1	5	可搬型	西消防署 事務室	日本電気	防災相互波	
						デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 201	10	車載	タンク車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 202	10	車載	大型水槽車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 203	10	車載	ポンプ1号車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 204	5	車載	ポンプ2号車	日本電気	防災相互波	
			シングル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 205	10	車載	救助工作車	日本電気	防災相互波	○
		5	デュアル			デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 206	5	車載	化学車	日本電気	防災相互波	
			シングル			デジタル波	○
さいじょうしょうぼう 207	5	車載	小型空中作業車	日本電気	防災相互波		
		シングル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 208	5	車載	資機材搬送車	日本電気	防災相互波		
		シングル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 209	5	車載	西指揮車	日本電気	防災相互波		
		シングル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 210	5	車載	人員輸送車	日本電気	防災相互波		
		シングル			デジタル波	○	
さいじょう きゅうきゅう4	10	車載	救急4号車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょう きゅうきゅう5	10	車載	救急5号車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょう きゅうきゅう6	10	車載	救急6号車	日本電気	防災相互波	○	
	5	デュアル			デジタル波	○	
さいじょう けいきゅうきゅう2	5	車載	軽救急2号車	日本電気	防災相互波		
		シングル			デジタル波	○	
さいじょうしょうぼう 515	1	携帯	タンク車	日本電気	防災相互波		
		デジタル			デジタル波	○	

配置	呼出名称	空中線電力 (W)	種別	積載車両	社名	実装周波数	
						※デジタル波は、活動波1・2、主運用波1～7、統制波1～3	
西 消 防 署	さいじょうしょうぼう 516	1	携帯 デジタル	大型水槽車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 517	1	携帯 デジタル	ポンプ1号車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 518	1	携帯 デジタル	ポンプ2号車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 519	1	携帯 デジタル	救助工作車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 520	1	携帯 デジタル	化学車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 521	1	携帯 デジタル	小型空中作業車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 522	1	携帯 デジタル	西指揮車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 523	1	携帯 デジタル	救急4号車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 524	1	携帯 デジタル	救急5号車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう 525	1	携帯 デジタル	救急6号車	日本電気	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう ぼうさい5	5	携帯 アナログ	西消防署 事務室	富士通 ゼネラル	防災相互波 デジタル波	○
	さいじょうしょうぼう ぼうさい6	5	携帯 アナログ	西消防署 事務室	アイコム	防災相互波 デジタル波	○

イ 署活動系無線局

配置	呼出名称	空中線電力 (W)	配置台数(基)	社名
消防本部	さいじょうほんぶ 1～5	1	5	ケンウッド
東消防署	さいじょうひがし 1～20	1	20	ケンウッド
西消防署	さいじょうにし 1～20	1	20	ケンウッド

### 3 デジタル簡易無線局

配置	携 帯 型	車 載 型	合 計
消 防 本 部	21	2	23
市 役 所	2	1	3
署	6	2	8
団	182	27	209
合 計	211	32	243

配置	無 線 名 称	空中線 電力 (W)	種 別	設 置 場 所	社 名
市 役 所	ききかんりか1 (危機管理課1)	5	車載	危機管理課車両	アイコム
	ききかんりか2～3 (危機管理課2～3)	5	携帯		アイコム
東署	ひがししょ1～3 (東署1～3)	5	携帯	東 消 防 署	アイコム
西署	にししょ1～3 (西署1～3)	5	携帯	西 消 防 署	アイコム
水 防	ひがしすいぼうほんぶ (東水防本部)	5	車載	東 消 防 署	アイコム
	にしすいぼうほんぶ (西水防本部)	5	車載	西 消 防 署	アイコム
本 部	だんがかり (団係)	5	携帯	消 防 団 係	アイコム
	ひじょうよう1～4 (非常用1～4)	5	携帯	消 防 本 部	アイコム
	ひじょうよう5～20 (非常用5～20)	5	携帯	通 信 指 令 室	アイコム
消 防 団 本 部	だんちょう (団長)	5	携帯	消 防 団	アイコム
	ひがしだんちょう (東支団長)	5	携帯		アイコム
	にしだんちょう (西支団長)	5	携帯		アイコム
	ひがしふくしだんちょう 1～2 (東副支団長1～2)	5	携帯		アイコム
	にしふくしだんちょう 1～2 (西副支団長1～2)	5	携帯		アイコム
	じょせいぶ1～3 (女性部1～3)	5	携帯		アイコム
	さいじょうし だんこういきおうえん 1～5 (団広域応援1～5)	5	携帯		アイコム

配置	無線名称	空中線電力(W)	種別	設置場所	社名
東支団	ひがしだんほんぶ1 (東支団本部1)	5	車載	東支団本部車	アイコム
	ひがしだんほんぶ2～6 (東支団本部2～6)	5	携帯		アイコム
西条	さいじょう1 (西条1)	5	車載	西条分団車	アイコム
	さいじょう2～6 (西条2～6)	5	携帯		アイコム
神拝	かんばい1 (神拝1)	5	車載	神拝分団車	アイコム
	かんばい2～6 (神拝2～6)	5	携帯		アイコム
大町	おおまち1 (大町1)	5	車載	大町分団車	アイコム
	おおまち2～7 (大町2～7)	5	携帯		アイコム
玉津	たまつ1 (玉津1)	5	車載	玉津分団車	アイコム
	たまつ2～7 (玉津2～7)	5	携帯		アイコム
飯岡	いいおか1 (飯岡1)	5	車載	飯岡分団車	アイコム
	いいおか2～7 (飯岡2～7)	5	携帯		アイコム
神戸	かんべ1 (神戸1)	5	車載	神戸分団車	アイコム
	かんべ2～9 (神戸2～9)	5	携帯		アイコム
橘	たちばな1 (橘1)	5	車載	橘分団車	アイコム
	たちばな2～6 (橘2～6)	5	携帯		アイコム
禎瑞	ていずい1 (禎瑞1)	5	車載	禎瑞分団車	アイコム
	ていずい2～6 (禎瑞2～6)	5	携帯		アイコム
氷見	ひみ1 (氷見1)	5	車載	氷見分団車	アイコム
	ひみ2～7 (氷見2～7)	5	携帯		アイコム
大保木	おおふき2～6 (大保木2～6)	5	携帯	大保木分団積載車	アイコム
西支団	にしだんほんぶ1 (西支団本部1)	5	車載	西支団防災活動車	アイコム
	にしだんほんぶ2～6 (西支団本部2～6)	5	携帯		アイコム
吉井	よしい1 (吉井1)	5	車載	吉井分団第2部積載車	アイコム
	よしい2～7 (吉井2～7)	5	携帯		アイコム
周布	しゅう1 (周布1)	5	車載	周布分団第1部ポンプ車	アイコム
	しゅう2～7 (周布2～7)	5	携帯		アイコム

配置	無線名称	空中線電力(W)	種別	設置場所	社名
多賀	たが1 (多賀1)	5	車載	多賀分団第2部 積載車	アイコム
	たが2～6 (多賀2～6)	5	携帯		アイコム
壬生川	にゅうがわ1 (壬生川1)	5	車載	壬生川分団第2部 ポンプ車	アイコム
	にゅうがわ2～7 (壬生川2～7)	5	携帯		アイコム
国安	くにやす1 (国安1)	5	車載	国安分団第2部 ポンプ車	アイコム
	くにやす2～9 (国安2～9)	5	携帯		アイコム
吉岡	よしおか1 (吉岡1)	5	車載	吉岡分団第2部 軽四積載車	アイコム
	よしおか2～6 (吉岡2～6)	5	携帯		アイコム
三芳	みよし1 (三芳1)	5	車載	三芳分団 ポンプ車	アイコム
	みよし2～6 (三芳2～6)	5	携帯		アイコム
楠河	くすかわ1 (楠河1)	5	車載	楠河分団第2部 積載車	アイコム
	くすかわ2～6 (楠河2～6)	5	携帯		アイコム
庄内	しょうない1 (庄内1)	5	車載	庄内分団第1部 積載車	アイコム
	しょうない2～9 (庄内2～9)	5	携帯		アイコム
丹原	たんばら1 (丹原1)	5	車載	丹原分団第7部 ポンプ車	アイコム
	たんばら2～10 (丹原2～10)	5	携帯		アイコム
徳田	とくだ1 (徳田1)	5	車載	徳田分団第3部 積載車	アイコム
	とくだ2～9 (徳田2～9)	5	携帯		アイコム
田野	たの1 (田野1)	5	車載	田野分団第7部 ポンプ車	アイコム
	たの2～10 (田野2～10)	5	携帯		アイコム
中川	なかがわ1 (中川1)	5	車載	中川分団第1部 ポンプ車	アイコム
	なかがわ2～11 (中川2～11)	5	携帯		アイコム
	なかがわ12 (中川12)	5	車載	中川分団第7部 積載車	アイコム
小松	こまつ1 (小松1)	5	車載	小松分団 ポンプ車	アイコム
	こまつ2～6 (小松2～6)	5	携帯		アイコム
石根	いわね1 (石根1)	5	車載	石根分団 ポンプ車	アイコム
	いわね2～6 (石根2～6)	5	携帯		アイコム

## 4 119番受信状況

### 119番総受信件数

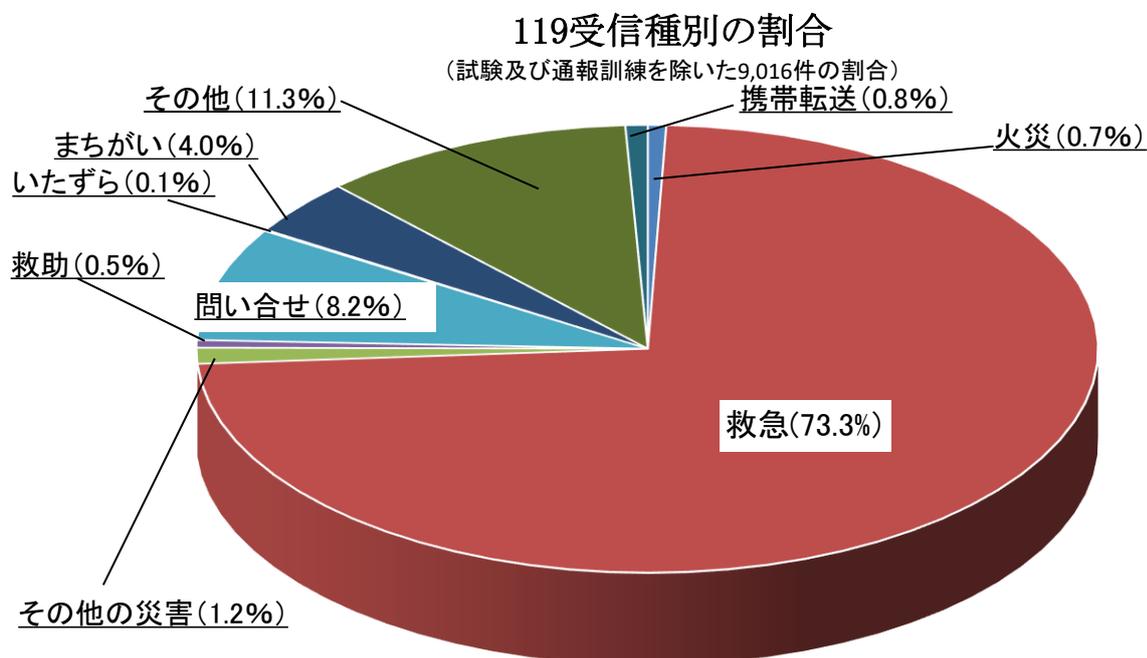
令和5年

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災		6	3	15	2	5	5	2	9		6	2	4	59
救急		627	487	507	525	505	461	634	602	538	622	505	593	6,606
その他の災害		27	13	15	3	9	4	4	8	3	7	3	8	104
救助		7	4	5	5	3	2	6	4	3	3	3	4	49
問い合わせ		56	36	38	28	30	30	52	53	79	142	89	107	740
いたずら								1		5	2		1	9
まちがい		23	22	25	37	45	35	39	28	29	35	19	24	361
試験		67	62	36	12	21	8	17	53	35	19	20	17	367
その他		59	73	64	78	63	79	103	78	94	138	93	94	1,016
通報訓練		14	36	49	15	38	39	24	8	37	49	67	33	409
携帯転送		6	1	11	9	5	9	10	9	4	3	2	3	72
合計		892	737	765	714	724	672	892	852	827	1026	803	888	9,792

※ 令和5年より119番通報以外での通報（一般加入電話）を含みます。

※ 件数には同報（同一通報）も含まれています。

※ その他とは、無音等上記種別に属さないものです。



# 5 気象

## (1) 気象状況総括表

令和5年

区分		月別												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
天候 (日)	晴	12		19	16	15	9	21	16	17	21	15	10	171 46.8%	
	曇	17	28	6	5	12	14	4	5	12	9	13	18	143 39.2%	
	雨	2		6	9	4	7	6	10	1	1	2	3	51 14.0%	
	雪													0 0.0%	
気温 (°C)	平均	7.9	6.9	11.4	14.6	18.9	22.8	27.3	28.2	26.5	19.0	14.1	8.9	年間平均 17.2	
	最高	15.4	15.0	21.9	24.4	28.9	32.9	35.5	35.5	35.6	27.4	25.3	23.5	9月4日 35.6	
	最低	0.8	0.2	0.4	7.8	9.7	15.6	20.9	22.9	18.1	11.0	4.5	0.5	2月17日 0.2	
湿度 (%)	平均	77.8	81.5	81.4	78.8	79.0	87.2	86.4	86.3	84.3	72.7	77.3	77.8	年間平均 80.9	
	最小	35.5	39.9	16.1	16.9	17.7	34.4	43.8	41.3	46.9	36.6	37.4	35.5	3月28日 16.1	
	実効湿度	75.3	80.7	81.4	78.2	78.0	87.2	86.8	85.6	84.8	73.0	77.2	77.1	年間平均 80.4	
風速・風向 (m/s)	平均	1.5	1.7	1.4	1.6	1.5	1.2	1.4	1.4	1.4	1.7	1.8	1.8	年間平均 1.5	
	最大瞬間	風速	13.3	13.4	15.1	13.8	15.4	12.7	14.5	17.7	11.8	15.2	17.5	18.4	最大瞬間 12月16日
		風向	西北西	北東	南南西	西北西	北東	西北西	北北西	南南西	北東	北西	西北西	南南西	18.4 南南西
降水量 (mm)	月間	24.0	35.5	72.5	121.5	228.5	141.5	117.0	214.5	33.0	7.0	34.0	23.5	年間総雨量 1,052.5	
	1日最多	18.5	15.0	18.5	22.0	90.5	54.5	53.5	51.5	12.0	3.5	12.5	10.5	1日最多雨量 5月30日 90.5	

※上記気象状況の各データ（天候は除く）は、当消防本部設置（西条市新田）の気象情報観測装置によるものです。

## (2) 気象警報・注意報の発表回数

令和5年

項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
大雨	警報					1	1	1	1					4
	注意報					3	3	4	8					18
洪水	警報								1					1
	注意報					1		1	2					4
波浪	警報													0
	注意報	6	2	2	3	1	1		2		1	5	6	29
高潮	警報													0
	注意報							2	6	9	1			18
大雪	警報													0
	注意報	2										1		3
暴風	警報													0
暴風雪	警報													0
乾燥	注意報	3	4	2	3	3					2	4	2	23
強風	注意報	7	2	2	3	1	1		2		1	5	5	29
雷	注意報	4	1	3	7	4	9	15	14	13	4	4	5	83
濃霧	注意報	1			2			1						4
霜	注意報		1	15	4									20
風雪	注意報	2											1	3
着雪	注意報	2												2
なだれ	注意報													0
低温	注意報	3	3											6
小計	警報					1	1	1	2					5
	注意報	30	13	24	22	13	14	23	34	22	9	19	19	242
合計		30	13	24	22	14	15	24	36	22	9	19	19	247

※発表回数に継続は含まない。

## (3) 過去10年間の年別気象調

区分		年別											
		26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	平均	
天候 (日)	晴	204	189	179	196	209	192	188	187	210	171	193	
	曇	105	118	134	125	96	119	126	124	111	143	120	
	雨	54	58	53	42	57	55	52	52	44	51	52	
	雪	2			2	3				2		1	
気温 (℃)	平均	15.9	16.3	17.0	16.4	16.6	17.0	17.0	16.8	16.9	17.7	16.8	
	最高	36.2	34.9	36.4	36.5	37.5	35.1	36.8	35.3	36.6	35.6	36.1	
	最低	-1.9	-0.9	-2.6	-0.4	-2.9	-0.3	0.2	-3.1	-1.3	0.2	-1.3	
湿度 (%)	平均	63.5	76.0	78.2	74.9	77.9	78.5	78.5	78.5	78.4	81.0	76.5	
	最小	13.0	11.9	12.5	14.1	8.3	13.0	12.5	18.6	13.6	16.1	13.4	
風速 (m/s)	平均	2.1	1.4	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.5	1.6	
	最大瞬間	風速	25.6	28.7	30.3	26.1	24.2	19.6	22.4	24.8	31.4	18.4	25.2
		風向	北北東	南南西	南南西	東北東	北西	南	南東	南南西	南西	南南西	—
降水量 (mm)	年間	1,833.0	1,397.5	1,389.0	1,435.5	1,868.5	1,031.0	1,337.5	1,127.0	972.5	1,052.5	1,344.4	
	最多月	8月	6月	9月	10月	9月	7月	7月	8月	9月	5月	—	
	降水量	665.5	204.0	361.5	478.0	630.0	191.5	289.0	248.0	271.0	228.5	356.7	

## (4) 台風・集中豪雨

令和5年

名称	月日	降水量		最大瞬間 風速 (m/s)	備考
		(mm)	計		
前線 による大雨	5月7日	7日 81.0 8日 4.5	85.5	5月7日 20時00分 9.5m/s 風向 北北東	5月7日 16時20分 警戒体制
	5月8日				5月7日 20時49分 災害警戒本部設置
	西条市最大 時間雨量	保井野・鞍瀬	18.0		5月7日 22時50分 災害警戒本部解散
					5月8日 5時46分 警戒体制解除
前線 による大雨	6月1日	1日 3.0 2日 54.5 3日 0.0	57.5	6月2日 11時00分 4.1m/s 風向 西北西	6月1日 22時07分 警戒体制
	6月3日				6月2日 4時12分 災害警戒本部設置
	西条市最大 時間雨量	藤之石	26.0		6月2日 8時30分 災害対策本部設置
					6月2日 13時59分 災害対策本部解散 6月3日 4時11分 警戒体制解除
前線 による大雨	6月30日	30日 38.5 1日 53.5 2日 0.5	92.5	7月1日 1時00分 8.1m/s 風向 西北西	6月30日 16時12分 警戒体制
	7月2日				7月1日 1時45分 災害警戒本部設置
	西条市最大 時間雨量	鞍瀬	29.5		7月1日 20時36分 災害対策本部解散
					7月2日 5時55分 警戒体制解除
前線 による大雨	8月9日	9日 36.5 10日 51.5 11日 24.0 12日 0.0	112.0	8月10日 14時00分 17.7m/s 風向 南南西	8月9日 4時08分 警戒体制
	8月12日				8月9日 13時45分 災害警戒本部設置
	西条市最大 時間雨量	藤之石	49.0		8月9日 15時00分 災害対策本部設置
					8月11日 17時36分 災害対策本部解散 8月12日 5時14分 警戒体制解除

※雨量及び風向風速(西条市最大を除く)は、当消防本部設置(西条市新田)の気象情報観測装置によるものです。

# 予 防 関 係

- 1 危 険 物
- 2 一 般 予 防
- 3 広 報 ・ 訓 練 指 導
- 4 消 防 ク ラ ブ



# 1 危険物

## (1) 危険物施設別事務処理状況

種別 \ 区分	合計	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
設置許可	9	1	5			1		1	1				
変更許可	81		1	11	3	3				13		2	48
設置完成検査	8		3			2		1					2
変更完成検査	82		3	12	2	3				11		2	49
水張検査	14			8									6
水圧検査	14	9								2			3
保安検査	0												
溶接部検査	0												
基礎・地盤検査	0												
仮使用承認	88			9	2	3				11		1	62
予防規程認可	4		1	1						1			1
保安監督者選任届	31		9	1	4	2				5			10
保安監督者解任届	35		6	1	7	2				5			14
品名・数量変更届	7		1			1			1	1			3
廃止届	21		4		4	5		1		1			6
合計	394	10	33	43	22	22	0	3	2	50	0	5	204
仮貯蔵・仮取扱承認	14												

(2) 危険物等手数料徴収状況

危険物 関係 係	手数料別	件数	金額(円)	火 薬 関 係	手数料別	件数	金額(円)	
	合計	310	4,374,550		合計	5	36,500	
	設置許可	9	237,000		譲渡し許可			
	変更許可	81	2,037,500		譲 受 け 許 可	火工品		
	設置完成検査	8	108,000			25kg以下		
	変更完成検査	82	1,151,250			その他	3	20,700
	タンク水張検査	14	124,000		煙火消費許可		2	15,800
	タンク水圧検査	14	166,000					
	仮使用承認	88	475,200					
	仮貯蔵・仮取扱承認	14	75,600					
	保安検査							
	基礎地盤検査							
	溶接部検査							

(3) 数量別危険物施設数調

施設別 数量別	合計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
合計	464	0	85	59	18	64	2	46	11	78	0	1	100
5倍以下	169	0	41	12	7	35	2	30	4	1	0	0	37
5倍を超え 10倍 "	90	0	18	11	8	15	0	0	4	5	0	0	29
10倍 " 50倍 "	113	0	12	21	3	12	0	16	2	24	0	0	23
50倍 " 100倍 "	28	0	9	3	0	1	0	0	0	10	0	0	5
100倍 " 150倍 "	15	0	2	0	0	1	0	0	0	10	0	0	2
150倍 " 200倍 "	20	0	1	2	0	0	0	0	1	15	0	0	1
200倍 " 1,000倍 "	27	0	2	8	0	0	0	0	0	13	0	1	3
1,000倍 " 5,000倍 "	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5,000倍 " 10,000倍 "	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10,000倍を超えるもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 消防署・事業所危険物防災資材保有状況

事業所等	資 材				防 油 用 資 材	危 険 物	消 火 薬 剤 等			
	オイル フェンス (m)	油 処 理 剤 (ℓ)	吸 着 マ ツ ト (kg)	土 の う 袋 (袋)	最 大 貯 蔵 量 (kℓ)	化 学 消 防 車 (台)	泡 発 泡 原 液 (ℓ)		高 発 泡 原 液 (ℓ)	水 溶 性 液 体 用 泡 消 火 薬 剤 (ℓ)
							3%	6%		
合 計	2,220	954	1,457	130,250	21,336	2	26,130	3,700	40	2,840
四 国 電 力 (株) 火力本部西条発電所	300		468	350	第4類 4,607		8,390			
(株)クラレ西条 事業所	580	270	306	400	第4類 9,092		3,100	3,700		
住友金属鉱山(株) 東予工場	400	396	67	900	第4類 2,948		1,180			
住友共同電力(株) 壬生川火力発電所	460	216	310	800	第4類 4,689		2,500		40	
消 防 署	東消防署	36		(水防兼用) 50,000		1	5,540			2,740
	西消防署	36		(水防兼用) 20,000		1	3,620			100
消 防 団				(水防兼用) 57,800			1,800			
西条市危険物 安全協会	東消防署	100	153							
	西消防署	80	153							
西 条 市 役 所 ひうち港務所	(県設置) 300									

## 2 一般予防

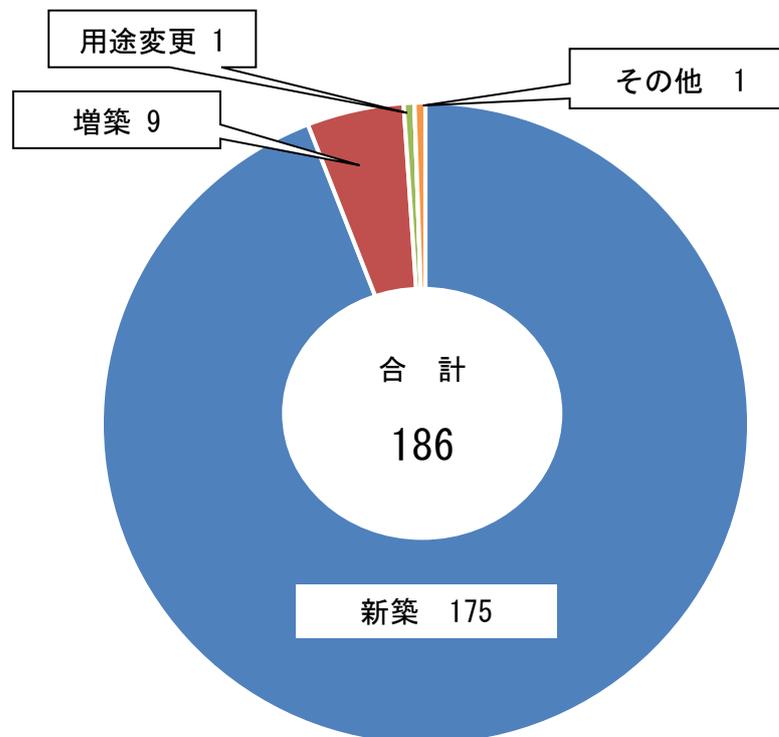
### (1) 防火対象物一覧表

政令区分	用途別		防火対象物	5階以上	防火管理者	防火管理者
			棟数	防火対象物	必要数	選任数
合計			3,399	111	791	720
1	イ	観覧場・劇場	6		6	6
	ロ	公会堂・集会所	64	1	59	57
2	イ	キャバレー等				
	ロ	遊技場等	13		10	10
	ハ	性風俗関係店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	1		1	1
3	イ	料理店等				
	ロ	飲食店等	70		54	52
4		百貨店等	173		132	116
5	イ	旅館・ホテル	52	13	35	35
	ロ	共同住宅等	648	63	68	53
6	イ	病院・診療所	66	4	18	17
	ロ	福祉施設等	61		54	54
	ハ	福祉施設・保育所等	105		61	59
	ニ	幼稚園等	8		7	7
7		学校	157		43	42
8		図書館等	14		9	8
9	イ	蒸気浴場等				
	ロ	公衆浴場	2		1	1
10		車両の停車場等	5		1	
11		神社・寺院	51		16	16
12	イ	工場・作業場	556	6	48	45
	ロ	テレビスタジオ				
13	イ	駐車場・車庫	35			
	ロ	航空機の格納庫				
14		倉庫	442		6	6
15		その他の事業所	520	5	63	55
16	イ	特定を含む複合	205	14	88	76
	ロ	特定以外の複合	139	5	11	4
17		重要文化財等	4			
18		アーケード	2			

(2) 建築種別同意件数

(令和5年度)

建築種別	同意件数
新築	175
増築	9
用途変更	1
修繕	0
模様替え	0
その他	1
合計	186



(3) 消防用設備点検報告状況

区 別 用途別		点検を要する防火対象物			報告済防火対象物			
		総 数	千 m <sup>2</sup> 未 満	千 m <sup>2</sup> 以 上	総 数	千 m <sup>2</sup> 未 満	千 m <sup>2</sup> 以 上	
合 計		3,174	2,230	946	1,263	846	417	
1	イ	観覧場・劇場	6	1	5	6	1	5
	ロ	公会堂・集会所	64	46	18	60	42	18
2	イ	キャバレー等						
	ロ	遊技場等	13	3	10	9	1	8
	ハ	性風俗関係店舗等						
	ニ	カラオケボックス等	1	1		1	1	
3	イ	料理店等						
	ロ	飲食店等	70	67	3	41	38	3
4		百貨店等	173	120	53	145	94	51
5	イ	旅館・ホテル	52	28	24	40	20	20
	ロ	共同住宅等	637	522	115	133	98	35
6	イ	病院・診療所	66	51	15	57	44	13
	ロ	福祉施設等	61	33	28	58	32	26
	ハ	福祉施設・保育所等	105	93	12	85	74	11
	ニ	幼稚園等	8	8		8	8	
7		学校	139	58	81	75	32	43
8		図書館等	12	9	3	4	4	
9	イ	蒸気浴場等						
	ロ	公衆浴場	2	2		1	1	
10		車両の停車場等	5	3	2	3	2	1
11		神社・寺院	41	35	6	17	13	4
12	イ	工場・作業場	556	288	268	177	101	76
	ロ	テレビスタジオ						
13	イ	駐車場・車庫	35	30	5	8	6	2
	ロ	航空機の格納庫						
14		倉庫	441	323	120	115	87	28
15		その他の事業所	390	291	99	78	59	19
16	イ	特定を含む複合	187	135	52	115	70	45
	ロ	特定以外の複合	104	79	25	26	17	9
17		重要文化財等	4	4		1	1	
18		アーケード	2		2			

(4) 火災予防条例等による届出事務処理状況

種 別	月 別	合	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	計	計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
合 計	3,294	246	230	296	246	230	240	330	291	294	310	277	304	
防火管理者選任（解任）届	179	34	14	16	14	12	8	12	17	8	17	6	21	
消 防 計 画 届	213	43	24	17	16	15	10	13	20	8	17	7	23	
防火対象物使用開始届	85	4	5	8	5	13	9	3	9	11	6	5	7	
消防用設備等着工届	101	10	6	6	2	6	8	6	9	12	18	10	8	
消防用設備等設置届	246	8	10	34	8	6	23	30	19	25	22	27	34	
煙 火 打 上 げ 届	65	6	1	2	20	2	6	20			1	2	5	
火災とまぎらわしい行為の届	227	10	24	12	9	8	13	22	20	34	47	12	16	
道 路 工 事 届	534	25	40	54	61	49	34	61	50	46	54	38	22	
催 物 開 催 届	0													
露 店 等 の 開 設 届	64	3	1	6	14	1	14	6	7	5	1	2	4	
少量危険物貯蔵取扱届	0													
指定可燃物貯蔵取扱届	0													
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	61	1	1	12	7	5	8	8	2	4	3	5	5	
水素ガスを充填する気球設置届	0													
炉・ボイラー等設置届	17	1	2	1	1	1	1	3		5	2			
発電・変電・蓄電池設備設置届	50	1	1	4	2	2	5	14	4	6	4	1	6	
ネオン管灯設備設置届	0													
水道の断水減水届	0													
消防用設備等点検結果報告書	1,385	95	93	122	86	105	94	122	129	122	118	158	141	
防火対象物点検結果報告書	67	5	8	2	1	5	7	10	5	8		4	12	

### 3 広報・訓練指導

#### (1) 車両による広報状況

(令和5年度)

種別	種別													合計	
	防火・防災の日	春・秋季火災予防運動	年末年始火災予防運動	山林火災予防運動	救急医療週間	夜間広報パトロール	文化財防火デー	ゴールデンウィーク	災害情報報	防災とボランティア週間	火災多発時特別広報	応急手当の日	その他		
回数	署	17	8	15	24	5					2	5	16	27	119
	団	316	363	248	157		266								1,350

#### (2) 市町村防災行政無線（同報系）による広報状況

(令和5年度)

種別	種別										合計
	水防に関する広報	防火の日	春・秋季火災予防運動	年末年始火災予防運動	山林火災予防運動	救急の日・応急手当の日	文化財防火デー	ゴールデンウィーク	火災多発時特別広報	その他	
回数		9	2		4						15

### (3) 消防・救急訓練指導状況

#### ア 消防訓練指導状況

(令和5年度)

種別	対象物					
	幼稚園 ※1	小学校 ※1	中学校 ※1	高等学校 ※1	少年消防 クラブ	自治会
参加人員	3,355	1,476	522	3,861	54	1,089
参加団体別 実施回数	44	26	10	12	2	17
種別	対象物					
	物品販売 店舗	旅館 ホテル	病院 社会福祉施設	会社 事業所	その他 の団体	
参加人員	50	64	1,319	1,062	1,436	
参加団体別 実施回数	1	4	47	52	34	
合計	参加人員		14,288	参加団体別 実施回数		249

#### イ 救急訓練指導状況

(令和5年度)

種別	対象物					
	幼稚園 ※1	小学校 ※1	中学校 ※1	高等学校 ※1	少年消防 クラブ	自治会
参加人員	522	1,121	963	156		236
参加団体別 実施回数	35	34	22	10		8
種別	対象物					
	物品販売 店舗	旅館 ホテル	病院 社会福祉施設	会社 事業所	その他 の団体	
参加人員		39	274	773	408	
参加団体別 実施回数		4	21	33	36	
合計	参加人員		4,492	参加団体別 実施回数		203

※1 については、PTAを含む

ウ 指導内容別実施回数及び参加延べ人員

(令和5年度)

種別	対象物	幼稚園 保育園 ※1		小学校 ※1		中学校 ※1		高等学校 ※1		少年消防 クラブ		自治会		
		延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	
合 計		109	9,989	88	4,910	35	2,123	29	7,927	3	93	44	2,095	
消 防 訓 練	避 難 訓 練	18	2,782	2	348	1	142	8	3,846			7	204	
	初期消火訓練	19	2,687	14	860	2	482	2	654	1	39	10	466	
	防火防災講話	11	1,098	7	700	2	149	5	1,933			9	274	
	消 防 映 画	1	46	2	214							3	90	
	署内見学	9	712	16	783	2	7			1	15	1	10	
	検 証													
	そ の 他	16	2,142	13	884	6	380	4	1,338	1	39	6	815	
救 急 訓 練	心肺蘇生法	25	360	33	1,108	5	90	2	46			5	186	
	応急処置法													
	救命講習	9	122	1	13	6	35	8	110			3	50	
	入門コース					10	831							
	救急ビデオ・講話													
	そ の 他 ※2	1	40			1	7							
種別	対象物	物 品 販 売 店 舗		旅 館 ホ テ ル		病 院 社 会 福 祉 施 設		会 社 事 業 所		そ の 他 の 団 体		合 計		
		延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	
合 計		1	50	12	178	88	2,774	111	3,147	77	2,600	597	35,886	
消 防 訓 練	避 難 訓 練			4	64	29	1,226	11	475	6	446	86	9,533	
	初期消火訓練			2	39	27	955	27	871	10	513	114	7,566	
	防火防災講話					2	70	5	157	3	277	44	4,658	
	消 防 映 画							1	15	1	6	8	371	
	署内見学							12	282	5	123	46	1,932	
	検 証											0	0	
	そ の 他	1	50	2	36	9	249	22	574	16	827	96	7,334	
救 急 訓 練	心肺蘇生法			4	39	13	156	24	599	11	150	122	2,734	
	応急処置法											0	0	
	救命講習					8	118	9	174	25	258	69	880	
	入門コース											10	831	
	救急ビデオ・講話											0	0	
	そ の 他 ※2											2	47	

※1 については、PTAを含む

※2 普及員再講習の回数及び人員はその他に含む

(4) 広報施策テーマ及び市報掲載記事一覧表

月	広報施策テーマ	市報掲載記事タイトル
4月	危険物取扱者試験の案内 火災予防啓発 救命講習会の案内	令和5年度危険物取扱者試験 防火パレード 火災予防を啓発！ 市民救命士養成講習会
5月	救急車の適正利用について 西条市消防観閲式	「もしも」は突然 命をつなぐ「救急隊」 令和5年度西条市消防観閲式 消防団の統率力と結束力を披露！ 市民救命士養成講習会
6月	消防訓練指導について 熱中症対策 消防設備士試験の案内	正しい消火器の取り扱いを体験しよう 熱中症にご注意を！ 消防設備士試験 市民救命士養成講習会
7月	えひめ救急電話相談について 救急フェアの作品募集	救急車を呼ぶ？病院に行く？迷ったときは えひめ救急電話相談#7119 救急フェア展示作品を募集します 市民救命士養成講習会
8月	火災予防啓発 危険物取扱者試験の案内	花火による火災に注意 危険物取扱者試験 市民救命士養成講習会
9月	住宅用火災警報器について 救急医療週間について 危険物災害防止 各種講習会の案内	住宅用火災警報器は10年を目安に交換を！ 9月3日(日)～9日(土)は救急医療週間 救急車の適正利用を！ 危険物安全週間 推進標語 入選者表彰 危険物取扱者試験（乙種第4類）準備講習会 危険物取扱者 法定講習会 甲種防火管理（新規・再）講習会 市民救命士養成講習会
10月	救急フェアについて	西条市救急フェア 救急医療へ理解を深める 市民救命士養成講習会
11月	秋季全国火災予防運動	秋季全国火災予防運動 住宅用火災警報器は10年を目安に交換を 市民救命士養成講習会
12月	救命講習会の案内	市民救命士養成講習会

月	広報施策テーマ	市報掲載記事タイトル
1月	火災予防啓発 文化財防火デー 資機材の整備について	電気による火災を防ごう 1月26日は「文化財防火デー」 宝くじ助成金で整備しました 救助訓練人形と乳幼児訓練人形、AEDトレーナー 市民救命士養成講習会
2月	緊急通報システムについて	NET119緊急通報システムをご存じですか？ 市民救命士養成講習会
3月	西条市消防観閲式 春季全国火災予防運動 山林火災予防運動 令和5年火災・救急概要について	西条市消防観閲式 この時期、火災にご注意を！ 春季全国火災予防運動・山林火災予防運動 令和5年火災・救急概要 市民救命士養成講習会

## 4 消防クラブ

### (1) 幼年消防クラブ結成状況

No.	結成日	園 名	所 在 地	クラブ員数
1	S59. 7. 7	めぐみ幼稚園	朔日市623番地2	183
2	S59. 7. 7	めぐみ保育園	朔日市626番地	219
3	S59. 9. 27	みどり保育園	喜多川764番地1	91
4	S59. 10. 1	古川認定こども園	古川甲118番地	113
5	S59. 10. 9	禎瑞保育所	禎瑞1622番地	65
6	S59. 10. 13	玉津幼稚園	玉津202番地5	49
7	S59. 10. 13	玉津保育園	玉津156番地1	66
8	S59. 10. 23	飯岡保育園 愛・ゆめいろ保育園	飯岡3240番地2	67
9	S59. 10. 29	西条栄光幼稚園	明屋敷236番地17	57
10	S59. 10. 30	大町幼稚園	大町68番地	57
11	S59. 10. 30	大町保育園	大町55番地	154
12	S59. 11. 6	みのり保育園	下島山甲363番地1	52
13	S59. 11. 21	西条聖マリア幼稚園	大町716番地1	41
14	S59. 11. 24	神拝保育園	神拝甲239番地3	163
15	S59. 12. 5	ひまわり幼稚園	氷見乙639番地2	12
16	S60. 1. 26	認定こども園 双葉幼稚園	飯岡975番地1	56
17	S60. 2. 26	西条認定こども園	本町1丁目133番地2	79
18	S60. 3. 18	神戸幼稚園	洲之内甲221番地	38
19	S60. 3. 18	神戸保育園	洲之内甲220番地	46
20	S60. 6. 28	橘保育園	西泉乙381番地7	34
21	S61. 8. 7	認定こども園 西山学園	丹原町古田717番地2	70
22	S61. 9. 1	たから幼稚園	三津屋99番地	94
23	S63. 4. 1	東予北保育所	新町268番地1	66
24	S63. 4. 1	国安こども園	国安354番地1	112
25	S63. 4. 1	東予南こども園	石田397番地1	134
26	S63. 4. 1	ふじ保育園	三津屋南7番地12	129
27	S63. 4. 1	花園保育園	周布990番地1	78
28	H2. 11. 24	東予乳幼児保育園	大町427番地	86
29	H18. 5. 19	田野保育所	丹原町北田野1780番地	25

No.	結成日	園名	所在地	クラブ員数
30	H18. 5. 23	石根保育所	小松町大頭甲1039番地2	38
31	H18. 5. 25	小松東保育所	小松町新屋敷甲3009番地1	71
32	H18. 5. 26	小松西保育所	小松町南川甲258番地1	67
33	H18. 6. 6	丹原保育所	丹原町今井279番地	85
34	H18. 11. 24	中川さくら保育園	丹原町来見甲1051番地	101
35	H19. 11. 13	多賀幼稚園	北条1504番地	28
36	H19. 11. 20	小松幼稚園	小松町新屋敷甲2210番地1	14
37	H25. 7. 10	わかば保育園	朔日市807番地7	76
38	H27. 10. 30	さくら保育園	大町992番地1	102
39	H28. 4. 1	河北こども園	三芳300番地2	113
合 計				3,131

## (2) 少年消防クラブ結成状況

No.	結成日	クラブ名	所在地	クラブ員数
1	S57. 11. 28	神戸少年消防クラブ	神戸小学校	41
2	S58. 5. 1	多賀小学校少年消防クラブ	多賀小学校	37
3	S59. 8. 25	玉津少年消防クラブ	玉津地区公民館	18
4	S59. 11. 25	橘小学校少年消防クラブ	橘小学校	11
5	S60. 2. 24	飯岡小学校少年消防クラブ	飯岡小学校	10
6	S60. 3. 8	禎瑞小学校少年消防クラブ	禎瑞地区公民館	8
7	S60. 3. 9	西条小学校少年消防クラブ	西条小学校	21
8	S60. 3. 10	氷見少年消防クラブ	氷見小学校	31
9	S60. 8. 18	大町小学校少年消防クラブ	大町小学校	14
10	S62. 5. 9	小松小学校少年消防クラブ	小松小学校	52
11	H元. 7. 15	神拝少年消防クラブ	神拝分団	31
12	H19. 5. 12	三芳っ子消防クラブ	三芳小学校	13
13	H19. 5. 24	吉岡小学校少年消防クラブ	吉岡小学校	32
14	H19. 7. 2	石根小学校消防クラブ	石根小学校	20
15	H20. 9. 25	国安小学校少年消防クラブ	国安小学校	32
16	H20. 9. 30	壬生川消防クラブ	壬生川小学校	37
17	H21. 7. 3	田野っ子消防クラブ	田野小学校	10
18	H21. 10. 1	中川少年消防クラブ	中川小学校	6
19	H22. 6. 17	庄内小学校少年消防クラブ	庄内小学校	12
20	H22. 6. 23	周布の子少年消防クラブ	周布小学校	25
21	H22. 7. 5	徳田小学校少年消防クラブ	徳田小学校	10
22	H22. 7. 8	丹原小少年消防クラブ	丹原小学校	35
23	H22. 7. 13	吉井少年消防クラブ	吉井小学校	23
24	H22. 10. 12	楠河少年消防クラブ	楠河小学校	12
25	H24. 10. 31	田滝少年消防クラブ	田滝小学校	13
合 計				554

## (3) 民間防火組織の現況

No.	結成日	団体名	所在地	会員数
1	S37. 7. 24	西条商店街防火推進協議会	消防本部	85
2	H17. 4. 1	西条市危険物安全協会	消防本部	151

# 火災と救急・救助

1 火 災 統 計

2 救 急 統 計

3 救 助 統 計



# 1 火災統計

## (1) 火災の状況

区 分	単 位	令 和 5 年	令 和 4 年	増 減
出 火 件 数	件	21	24	△ 3
建 物		15	18	△ 3
林 野		0	0	0
車 両		2	1	1
船 舶		0	0	0
そ の 他		4	5	△ 1
焼 損 棟 数	棟	23	32	△ 9
全 焼		12	8	4
半 焼		3	1	2
部 分 焼		2	10	△ 8
ぼ や		6	13	△ 7
建物焼損床面積	㎡	1,503	1,624	△ 121
建物焼損表面積		78	79	△ 1
林野焼損面積	a	0	0	0
死 者	人	1	1	0
負 傷 者		3	2	1
り 災 世 帯 数	世 帯	9	17	△ 8
全 損		2	4	△ 2
半 損		1	0	1
小 損		6	13	△ 7
り 災 人 員	人	18	35	△ 17
損 害 額	千 円	66,263	64,154	2,109
建 物		60,947	64,149	△ 3,202
林 野		0	0	0
車 両		5,316	5	5,311
船 舶		0	0	0
そ の 他		0	0	0
出 火 率		2.01	2.27	△0.26
全 国 の 出 火 率		—	2.88	—
人 口	人	104,474	105,616	△ 1,142

※ 注 1 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者も含む。以下同じ。

2 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

3 人口は、令和5年12月末現在の住民基本台帳による。

4 △は負数を表す。

## (2) 曜日別出火件数及び損害額

区分	曜日								不明	合計
	日	月	火	水	木	金	土			
件数	5	3	2	1	5	3	2		21	
損害額 (千円)	20,611	245	0	2,445	14,232	21,477	7,253		66,263	

## (3) 時間帯別出火状況

区分 時間	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		合計	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
0～1	1	6,059									1	6,059
1～2	1	13,485									1	13,485
2～3												
3～4												
4～5												
5～6	1	461									1	461
6～7												
7～8												
8～9	1	3									1	3
9～10					1	200					1	200
10～11					1	5,116					1	5,116
11～12												
12～13												
13～14	4	16,633							2	0	6	16,633
14～15	1	1,193							1	0	2	1,193
15～16	2	179									2	179
16～17									1	0	1	0
17～18												
18～19												
19～20	1	2,445									1	2,445
20～21												
21～22	1	42									1	42
22～23												
23～24	2	20,447									2	20,447
不明												
合計	15	60,947			2	5,316			4	0	21	66,263

(4) 1か月当たり及び1件当たりの火災の状況

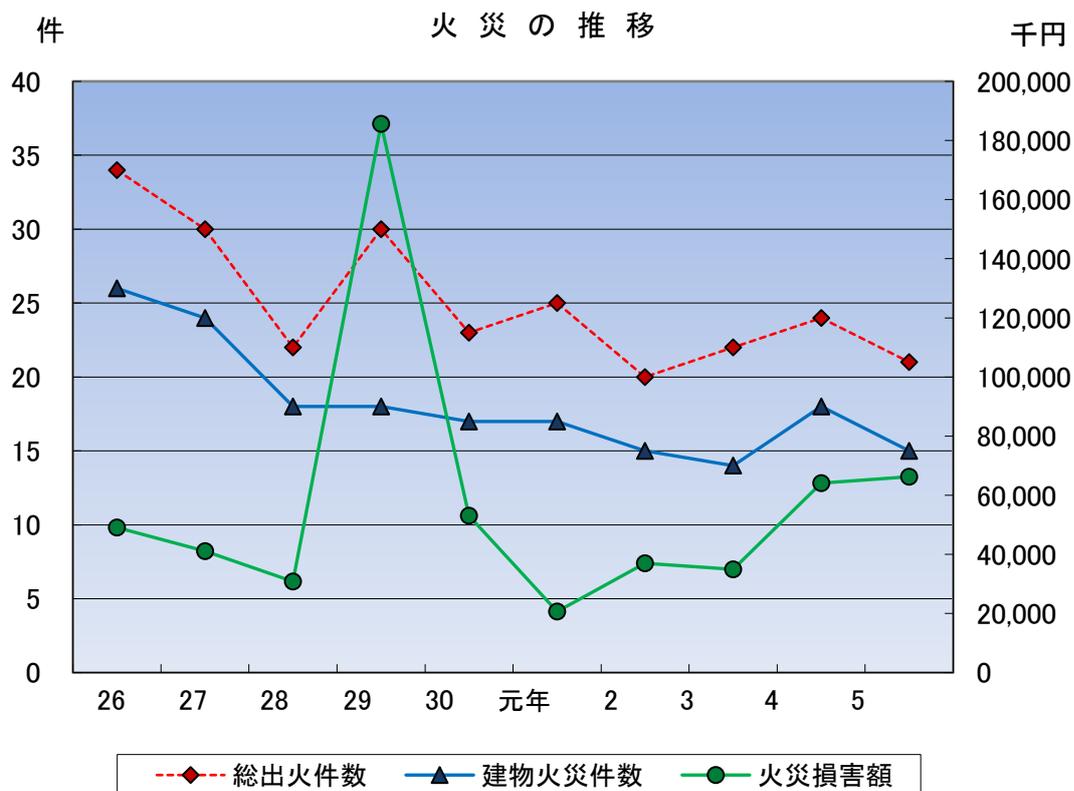
区 分		単 位	令 和 5 年	令 和 4 年
平 均 出 火 日 数		日	17.4	15.2
全火災1箇月平均火災件数		件	1.8	2.0
全火災1件当たり損害額		千円	3,155	2,673
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額	千円	4,063	3,564
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	100.2	90.2
	焼 損 棟 数	棟	1.5	1.8
	り 災 世 帯	世帯	0.6	0.9
	り 災 人 員	人	1.2	1.9
林 野 火 災 1 件 当 たり	損 害 額	千円	-	-
	林野焼損面積	a	-	-

(5) 署別火災状況

署 別 \ 区 分	件 数 (件)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	建 物 焼 損 床面積(m <sup>2</sup> )	建 物 焼 損 表面積(m <sup>2</sup> )	林 野 焼 損 面積(a)	損 害 額 (千 円)
東 消 防 署	6			111			19,086
西 消 防 署	15	1	3	1,392	78		47,177
合 計	21	1	3	1,503	78		66,263

(6) 火災の推移

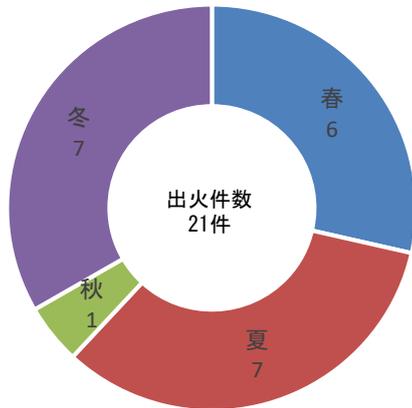
区分 年別	総出火件数 (件数)	建物火災件数 (件数)	火災損害額 (千円)
26	34	26	49,128
27	30	24	41,047
28	22	18	30,784
29	30	18	185,603
30	23	17	53,134
元	25	17	20,654
2	20	15	36,973
3	22	14	34,963
4	24	18	64,154
5	21	15	66,263



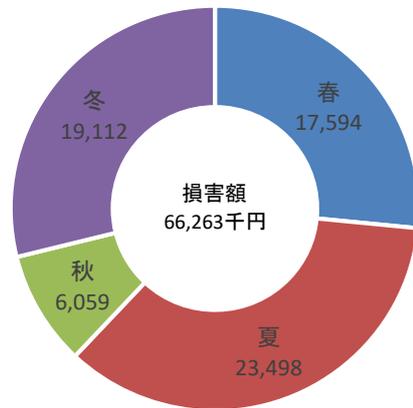
(7) 四季別出火状況

「春(3月～5月)・夏(6月～8月)・秋(9月～11月)・冬(12月～2月)」

出火件数



損害額

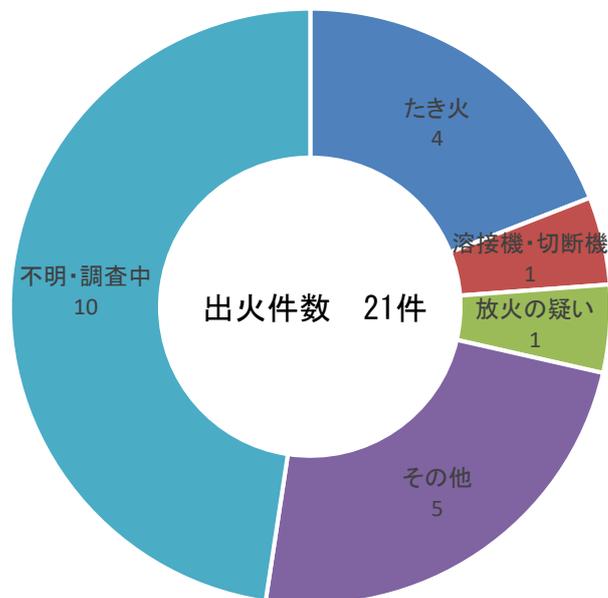


(8) 月別・火災種別出火件数及び損害額

区分 月別	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災		合計	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)						
1	2	13,756							2	0	4	13,756
2	1	42									1	42
3	1	16,198									1	16,198
4	1	3									1	3
5	1	1,193			1	200			2	0	4	1,393
6	2	4,710									2	4,710
7	2	179									2	179
8	2	13,493			1	5,116					3	18,609
9												
10	1	6,059									1	6,059
11												
12	2	5,314									2	5,314
合計	15	60,947			2	5,316			4	0	21	66,263

(9) 月別・原因別出火件数

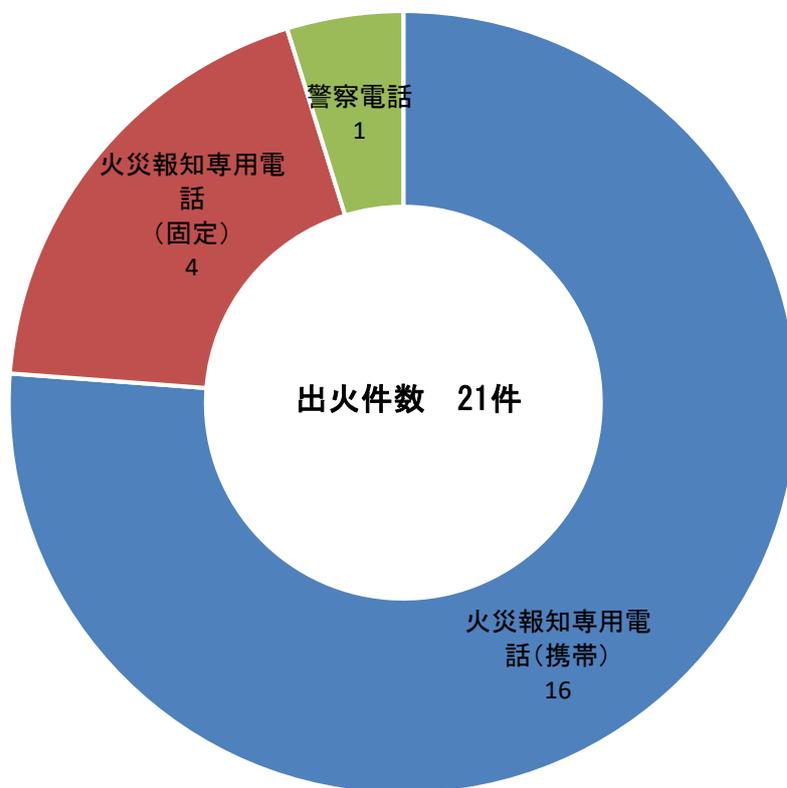
原因別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
ころ													
たばこ													
かまど													
風呂かまど													
炉													
焼却炉													
ストーブ													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管													
電気機器													
電気装置													
電灯・電話等の配線													
内燃機関													
配線器具													
火あそび													
マッチ・ライター													
たき火				1	2		1						4
溶接機・切断機	1												1
灯													
衝突の火花													
取													
火入れ													
放													
放火の疑い	1												1
その他					1	1	1	1				1	5
不明・調査中	2	1	1		1	1		2		1		1	10
合計	4	1	1	1	4	2	2	3		1		2	21



(10) 初期消火状況

区分	出火件数	初期消火あり					初期消火なし
		小計	消火器	水道水・汲み置き水等	水バケツ	その他	
建物	15	9	2	6	1		6
林野							
車両	2	2	1		1		
船舶							
その他	4	2		1		1	2
合計	21	13	3	7	2	1	8

(11) 覚知方法別出火件数



## 2 救急統計

### (1) 事故種別・月別救急状況

事故種別		月別													
		合計	構成(%) 比	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数		6,925	100	670	510	549	544	528	487	662	649	568	631	520	607
搬送人員		6,157	100	580	462	486	488	480	437	613	571	505	548	458	529
火災	出動件数	25	0.4	6	1	3	1	3	2	2	4		1		2
	搬送人員	2	0.0					1			1				
自然災害	出動件数	0	0.0												
	搬送人員	0	0.0												
水難	出動件数	7	0.1		1			1		1	3			1	
	搬送人員	3	0.0					1			2				
交通事故	出動件数	414	6.0	33	27	44	30	26	25	44	31	49	36	33	36
	搬送人員	405	6.6	29	28	37	30	23	26	44	34	50	35	33	36
労働災害	出動件数	72	1.0	4	5	6	2	4	9	8	10	7	7	5	5
	搬送人員	70	1.1	4	5	6	2	4	9	8	10	6	7	4	5
運動競技	出動件数	30	0.4		2	2	6	2	3	3	4	3	2	1	2
	搬送人員	29	0.5		2	2	6	2	3	3	4	2	2	1	2
一般負傷	出動件数	1,124	16.2	114	89	80	109	78	71	101	87	73	126	82	114
	搬送人員	1,020	16.6	105	83	70	96	68	65	93	79	65	119	75	102
加害	出動件数	21	0.3	1	2	3	1	1		1		2	7	2	1
	搬送人員	20	0.3		2	3	1	1		1		2	7	2	1
自損行為	出動件数	36	0.5	3	1	2	5	7	6	1	3	4	2	1	1
	搬送人員	16	0.3	1	1	1	2	4	2	1	1	1	2		
急病	出動件数	4,329	62.5	428	312	346	319	324	305	426	439	361	380	323	366
	搬送人員	3,739	60.7	360	272	307	280	296	266	392	372	310	308	272	304
その他	出動件数	867	12.5	81	70	63	71	82	66	75	68	69	70	72	80
	搬送人員	853	13.9	81	69	60	71	80	66	71	68	69	68	71	79

(注) 端数処理のため、構成比の合計が100パーセントにならない場合がある。

## (2) 署所別救急状況

署所別 事故種別		合 計	東消防署				西消防署			
			小 計	東署	桶 出張所	飯岡 出張所	小 計	西 署	小松 出張所	河北 出張所
出動件数		6,925	3,846	1,480	929	1,437	3,079	1,164	1,069	846
搬送人員		6,157	3,423	1,321	842	1,260	2,734	1,009	976	749
火 災	出動件数	25	10		4	6	15		10	5
	搬送人員	2					2		1	1
自然災害	出動件数	0								
	搬送人員	0								
水 難	出動件数	7	4	1	1	2	3	2	1	
	搬送人員	3	1		1		2	2		
交通事故	出動件数	414	215	96	52	67	199	88	60	51
	搬送人員	405	212	94	52	66	193	81	65	47
労働災害	出動件数	72	38	19	6	13	34	14	15	5
	搬送人員	70	38	19	6	13	32	13	15	4
運動競技	出動件数	30	15	6	5	4	15	1	8	6
	搬送人員	29	14	6	4	4	15	1	8	6
一般負傷	出動件数	1,124	617	240	162	215	507	193	167	147
	搬送人員	1,020	569	218	150	201	451	170	151	130
加 害	出動件数	21	16	11	5		5	2	1	2
	搬送人員	20	17	12	5		3	1	1	1
自損行為	出動件数	36	17	9	1	7	19	8	8	3
	搬送人員	16	9	5		4	7	3	3	1
急 病	出動件数	4,329	2,403	970	592	841	1,926	748	612	566
	搬送人員	3,739	2,056	840	526	690	1,683	635	548	500
その他	出動件数	867	511	128	101	282	356	108	187	61
	搬送人員	853	507	127	98	282	346	103	184	59

### (3) 月別・時間別救急出動状況

月別 時間別	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	6,925	670	510	549	544	528	487	662	649	568	631	520	607
0～2	329	26	23	32	18	34	36	27	34	18	37	14	30
2～4	245	19	21	16	15	13	24	28	24	18	33	16	18
4～6	269	15	16	22	26	15	24	30	36	16	24	23	22
6～8	436	37	27	47	42	25	28	48	43	39	44	27	29
8～10	863	99	60	81	78	72	37	65	85	70	75	65	76
10～12	869	92	69	55	66	70	63	85	66	72	79	75	77
12～14	770	83	69	48	64	60	50	73	62	76	64	59	62
14～16	665	69	52	49	42	49	50	52	71	59	57	57	58
16～18	728	75	45	69	72	49	56	65	65	47	66	52	67
18～20	681	61	54	46	50	44	59	73	66	51	56	51	70
20～22	592	67	46	45	39	56	28	63	55	48	57	38	50
22～24	478	27	28	39	32	41	32	53	42	54	39	43	48

### (4) 月別・曜日別救急出動状況

月別 曜日別	合 計	日	月	火	水	木	金	土
合 計	6,925	993	1,032	997	966	946	964	1,027
1 月	670	100	97	128	102	100	81	62
2 月	510	69	91	69	70	74	64	73
3 月	549	60	71	75	78	87	93	85
4 月	544	95	77	58	64	65	74	111
5 月	528	73	86	84	99	51	68	67
6 月	487	61	65	60	79	79	81	62
7 月	662	108	122	75	71	84	79	123
8 月	649	78	86	107	101	96	90	91
9 月	568	80	69	78	59	78	103	101
10 月	631	115	118	99	88	57	75	79
11 月	520	57	72	66	80	104	58	83
12 月	607	97	78	98	75	71	98	90

## (5) 所要時間別救急状況

### ア 現場到着所要時間別出動件数

時間別 事故種別	合 計	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上
合 計	6,925	80	190	4,126	2,378	151
急 病	4,329	43	90	2,589	1,535	72
交通事故	414	2	12	226	151	23
一般負傷	1,124	10	19	662	392	41
上記以外	1,058	25	69	649	300	15

### イ 医療機関収容所要時間別搬送人員

時間別 事故種別	合 計		10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上	
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外
合 計	6,157	1,401	0	0	48	2	929	128	4,406	907	766	360	8	4
急 病	3,739	721	0	0	23	0	494	26	2,733	467	484	225	5	3
交通事故	405	54	0	0	1	0	50	1	273	23	81	30	0	0
一般負傷	1,020	95	0	0	5	0	129	4	773	66	110	24	3	1
上記以外	993	531	0	0	19	2	256	97	627	351	91	81	0	0

## (6) 地区別・月別救急出動状況

月別 地区	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	6,925	670	510	549	544	528	487	662	649	568	631	520	607
西条地区	3,647	360	248	289	267	299	233	350	324	306	361	262	348
東予地区	1,989	194	158	169	169	144	159	188	200	141	158	151	158
丹原地区	709	56	53	55	56	47	53	68	69	68	55	65	64
小松地区	549	60	51	31	50	38	41	50	53	48	56	37	34
その他 (高速等)	31	0	0	5	2	0	1	6	3	5	1	5	3

### 3 救助統計

#### (1) 事故種別救助状況

事故種別	区分 対前年 件数・人員	令和5年	構成比 (%)	令和4年	構成比 (%)	増減
		火災 (建物)	出動件数			1
	活動件数			1	1.9	△ 1
	救助人員			1	1.8	△ 1
火災 (建物以外)	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
交通事故	出動件数	29	34.9	32	39.0	△ 3
	活動件数	14	28.0	18	34.0	△ 4
	救助人員	19	35.2	22	40.0	△ 3
水難事故	出動件数	9	10.8	3	3.7	6
	活動件数	8	16.0	2	3.8	6
	救助人員	7	13.0	1	1.8	6
自然災害	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
機械等の 事故	出動件数	3	3.6	1	1.2	2
	活動件数	1	2.0	1	1.9	0
	救助人員	1	1.9	1	1.8	0
建物等の 事故	出動件数	6	7.2	6	7.3	0
	活動件数	6	12.0	4	7.5	2
	救助人員	6	11.1	5	9.1	1
ガス・酸欠 事故	出動件数	4	4.8	2	2.4	2
	活動件数	2	4.0	1	1.9	1
	救助人員	1	1.9			1
破裂 事故	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
その他の 事故	出動件数	32	38.6	37	45.1	△ 5
	活動件数	19	38.0	26	49.1	△ 7
	救助人員	20	37.0	25	45.5	△ 5
合計	出動件数	83	100.0	82	100.0	1
	活動件数	50	100.0	53	100.0	△ 3
	救助人員	54	100.0	55	100.0	△ 1

(注) 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(注) △はマイナスを表す。

(注) 端数処理のため、構成比の合計が100パーセントにならない場合がある。

(2) 事故種別救助出動車両の状況

(単位:台)

車両区分		事故種別		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械等 の事故	建物等 の事故	ガス・酸欠 事故	破裂 事故	その他 の事故	合計	
		火	災										
		建物	建物以外										
出 動 車 両	救助 工作車	出動		28	9		3	6	4		19	69	
		活動		14	8		1	6	2		12	43	
	消防 ポンプ車	出動		28	4		3	3	3		11	52	
		活動		13	3			3	1		8	28	
	はしご車	出動											
		活動											
	化学車	出動			1			1				1	3
		活動			1			1					2
	指令車	出動				12				1		1	14
		活動				11				1		1	13
	救急車	出動			37	7		3	3	4		24	78
		活動			18	5		1	3	1		13	41
	船舶	出動											
		活動											
	ヘリコプター	出動											
		活動											
	その他	出動			1	20						25	46
		活動			1	20						13	34
消防 団車両	出動										1	1	
	活動										1	1	
合計	出動			95	52		10	12	12		82	263	
	活動			47	47		3	12	5		48	162	

(注)「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

## (3) 事故種別・発生場所別救助状況

(単位：件、人)

事故種別 発生場所			火 災		交通 事故	水 難 事故	自然 災害	機械等 の事故	建物等 の事故	ガス・酸欠 事故	破 裂 事故	その他 の事故	合 計		
			建物	建物以外											
屋 内	住 居	出動							5	1		7	13		
		活動							5	1		4	10		
		人員							5	1		4	10		
	その他 の屋内	出動						2	1					3	
		活動							1					1	
		人員							1					1	
屋 外	道	高速 国道	出動			5								5	
			活動			1									1
		人員			1									1	
	路	他	出動			18					1		1	20	
			活動			10					1		1	12	
			人員			14							1	15	
	水 面	内水面	出動			2	5						6	13	
			活動			1	5						4	10	
			人員			1	4						4	9	
		外水面	出動					4							4
			活動					3							3
			人員					3							3
	山 岳	山 岳	出動										14	14	
			活動										8	8	
			人員										9	9	
その他 の屋外		出動			4			1			2		4	11	
		活動			2			1				2	2	5	
		人員			3			1				2	2	6	
地 下	出動														
	活動														
	人員														
そ の 他	出動														
	活動														
	人員														
合 計	出動			29	9		3	6	4			32	83		
	活動			14	8		1	6	2			19	50		
	人員			19	7		1	6	1			20	54		

- (注) 1. 高速国道とは、高速自動車国道法第7条第1項並びに高速自動車国道法施行令第3条第1項及び第2項の規定に基づく公示された区域をいう。  
2. 内水面とは、河川・湖沼・池・プール等内陸における水上又は水中をいう。  
(ただし、河川敷やプールのシャワー室等は含まない。)  
3. 外水面とは、内水面以外の水上又は水中をいう。  
4. 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(4) 事故種別・救助出動人員及び活動人員の状況

(単位：人)

事故種別 区分			火災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械等 の事故	建物等 の事故	ガス・酸欠 事故	破裂 事故	その他 の事故	合計
			建物	建物以外									
出 動 人 員	救助 隊	専任											
		兼任			114	72		12	22	18		147	385
	消防隊員				40	74		4	4	7		27	156
	救急隊員				114	21		9	12	12		69	237
	合計				268	167		25	38	37		243	778
活 動 人 員	救助 隊	専任											
		兼任			55	68		3	22	9		84	241
	消防隊員				20	70		2	4	4		20	120
	救急隊員				54	15		3	12	3		36	123
	合計				129	153		8	38	16		140	484

(注) 「火災」においては、救助隊及び消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

(5) 署別救助状況

事故種別 署別	東 消 防 署			西 消 防 署			合 計		
	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災 ( 建 物 )									
火 災 ( 建 物 以 外 )									
交 通 事 故	16	11	15	13	3	4	29	14	19
水 難 事 故	7	7	5	2	1	2	9	8	7
自 然 災 害									
機 械 等 の 事 故				3	1	1	3	1	1
建 物 等 の 事 故	4	4	4	2	2	2	6	6	6
ガ ス ・ 酸 欠 事 故	2	2	1	2			4	2	1
破 裂 事 故									
そ の 他 の 事 故	22	14	14	10	5	6	32	19	20
合 計	51	38	39	32	12	15	83	50	54

(6) 救助隊員の訓練状況

訓練内容	回数	対象 延べ人数	1回当たりの 参加人数	訓練 時間(分)	1回当たりの 実施時間(分)	備 考
体力練成訓練	246	1,084	4.4	12,305	50.0	
ロープ基本・応用訓練	200	893	4.4	16,335	81.6	
検索・救助訓練	57	264	4.6	4,755	83.4	
各種資機材取扱い訓練	1,033	3,947	3.8	23,600	22.8	
救助想定訓練	93	451	4.8	8,080	86.8	
その他	2	8	4.0	240	120.0	
合 計	1,631	6,647		65,315		

※ 1署1日当たりの平均訓練実施時間：約89.5分

# 消 防 団 関 係

1 消 防 団 の 組 織

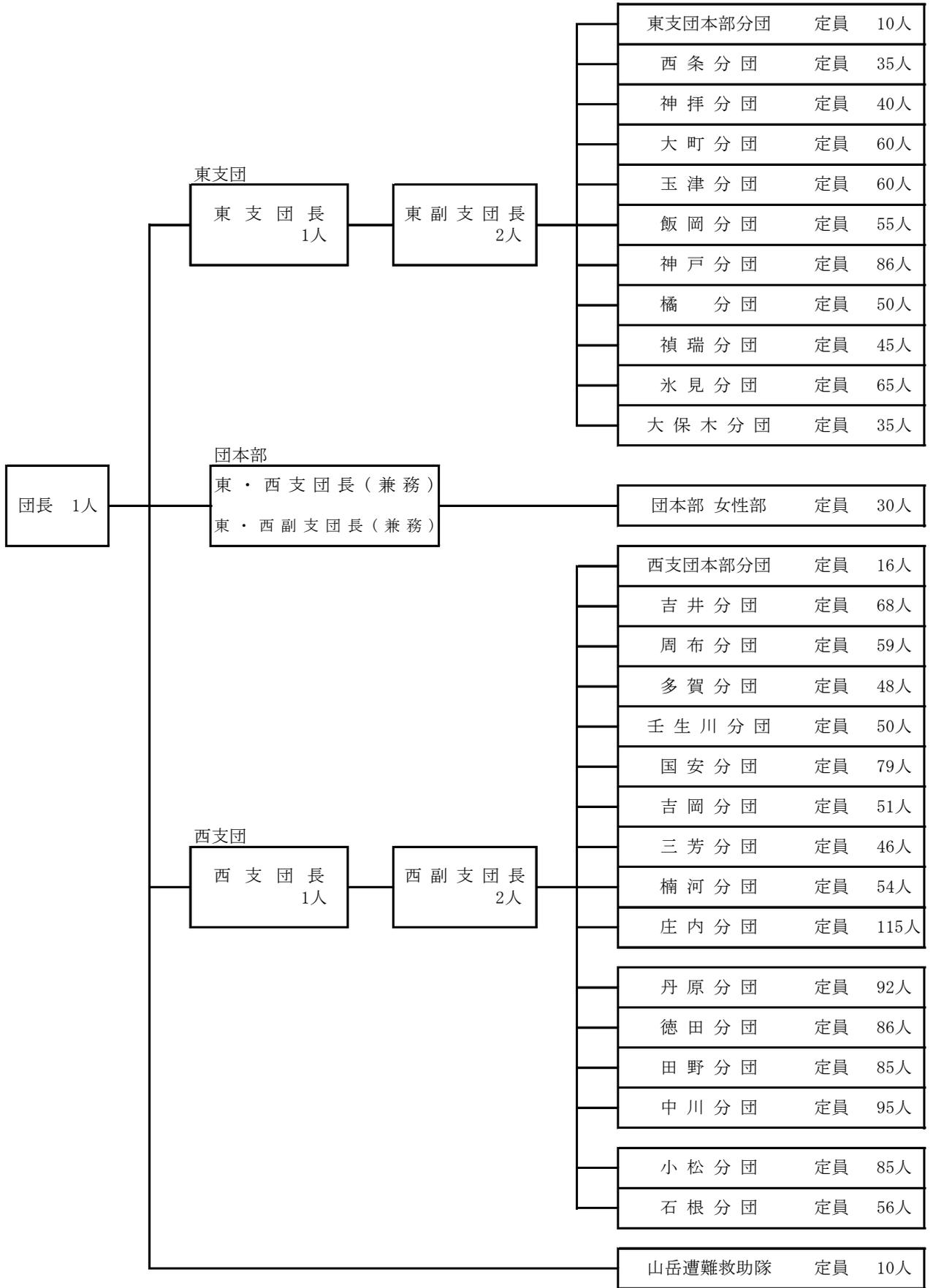
2 人 事

3 消 防 機 械



令和 5 年度 西条市消防団年末市長巡視

# 1 消防団の組織



(条例定数は、1,673人)

## 2 人事

### (1) 歴代消防団長

	氏 名	期 間
初 代	森 田 忠 茂	就任 平成16年11月1日 ~ 退任 平成18年3月31日
二代・三代	藤 田 修	就任 平成18年4月1日 ~ 退任 平成22年3月31日
四 代	渡 邊 隆 義	就任 平成22年4月1日 ~ 退任 平成24年3月31日
五 代	木 藤 清	就任 平成24年4月1日 ~ 退任 平成26年3月31日
六 代	三 村 康 行	就任 平成26年4月1日 ~ 退任 平成28年3月31日
七代・八代	萬 條 裕	就任 平成28年4月1日 ~ 退任 令和2年3月31日
九代・十代	高 橋 公 一	就任 令和2年4月1日 ~ 退任 令和6年3月31日
十一代	戸 田 基	就任 令和6年4月1日 ~

### (2) 消防団員の報酬

(単位：円)

階 級	区 分	年額報酬	出 動 報 酬				
			災害出動	警戒	訓練	その他の出動	
						捜索	その他
			1日4時間以上 1日4時間未満	1回	1回	1日4時間以上 1日4時間未満	1回
団 長		139,200	1日4時間以上	2,000	1,800	1日4時間以上	2,000
副 団 長	支 団 長 副 支 団 長	115,200 93,700					
分 団 長		77,600	8,000			8,000	
副 分 団 長		54,600	1日4時間未満			1日4時間未満	
部 長		46,200					
班 長		39,200	4,000			4,000	
団 員		36,500					

### (3) 消防団員在籍年数調

階級 在職年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
1年未満							57	57
1～5 "					1	2	173	176
5～10 "						18	296	314
10～15 "			1		15	62	203	281
15～20 "		1	2	6	32	72	105	218
20～25 "			2	8	25	62	65	162
25～30 "	1	1	10	6	17	35	29	99
30～35 "		2	8	4	15	9	21	59
35～40 "		2	2	2	1	6	17	30
40年以上			2	1		1	13	17
人 数	1	6	27	27	106	267	979	1,413

## (4) 消防団分団別・階級別等人員調

階級・職名 分団	団長	副団長		分団長	副分 団長	部長	班長	団員	合計	管轄区域
		支団長	副支団長							
団本部	1	2	4			1	2	13	23	
東支団本部分団				1	1	2	2	4	10	西条地区
西条分団				1	1	2	5	16	25	西条
神拝分団				1	1	3	6	17	28	神拝
大町分団				1	1	4	9	25	40	大町、市之川
玉津分団				1	1	4	9	42	57	玉津
飯岡分団				1	1	4	8	22	36	飯岡
神戸分団				1	1	5	12	53	72	神戸、加茂
橘分団				1	1	3	7	38	50	橘
禎瑞分団				1	1	3	6	31	42	禎瑞
氷見分団				1	1	4	9	35	50	氷見
大保木分団				1	1	1	4	13	20	大保木、石鎚
西支団本部分団				1	1	2	4	5	13	東予・丹原・小松地区
吉井分団				1	1	4	8	47	61	吉井
周布分団				1	1	4	9	39	54	周布
多賀分団				1	1	3	6	36	47	多賀
壬生川分団				1	1	4	9	32	47	壬生川
国安分団				1	1	6	12	54	74	国安
吉岡分団				1	1	3	7	38	50	吉岡
三芳分団				1	1	2	6	34	44	三芳
楠河分団				1	1	3	9	34	48	楠河
庄内分団				1	1	6	23	65	96	庄内
丹原分団				1	1	7	20	55	84	丹原
徳田分団				1	1	6	17	39	64	徳田
田野分団				1	1	7	17	44	70	田野
中川分団				1	1	7	17	58	84	中川、桜樹
小松分団				1	1	3	16	54	75	小松、石鎚
石根分団				1	1	3	8	32	45	石根、石鎚
山岳遭難救助隊								4	4	
合計	1	2	4	27	27	106	267	979	1,413	

(条例定数は、1,673人)

(5) 消防団員階級別年齢調

階級 年齢	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	1,673	1	6	27	27	108	271	1,233
実員	1,413	1	6	27	27	106	267	979
18 ~ 19	0							
20 ~ 21	2							2
22 ~ 23	3							3
24 ~ 25	6							6
26 ~ 27	19							19
28 ~ 29	19							19
30 ~ 31	21							21
32 ~ 33	37						1	36
34 ~ 35	50						3	47
36 ~ 37	75					1	2	72
38 ~ 39	97					1	13	83
40 ~ 41	113					5	9	99
42 ~ 43	108				1	7	18	82
44 ~ 45	120				1	8	26	85
46 ~ 47	128			1		5	42	80
48 ~ 49	96			1	1	10	25	59
50 ~ 51	123		2	2	5	13	29	72
52 ~ 53	97			3	2	14	27	51
54 ~ 55	64			1	3	7	18	35
56 ~ 57	65		2	4	3	13	24	19
58 ~ 59	43			4	2	7	11	19
60 ~ 61	41		1	6	4	7	8	15
62 ~ 63	27	1	1	3	2	3	6	11
64 ~ 65	16			1	2	4	2	7
66才以上	43			1	1	1	3	37

平均年齢 46.4歳

### 3 消防機械

#### (1) 分団別機材保有調

機材名 分団名	消 防 ポ ン プ 自 動 車	輸 送 車	連 絡 車 (団本部指揮車・防災活動車)	小 型 動 力 ポ ン プ	軽 可 搬 消 防 ポ ン プ	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		デ ジ タ ル 簡 易 無 線	
						普 通 車 両	軽 車 両	車 載 移 動 局	携 帯 移 動 局
団本部			1	4	1				15
東支団本部分団		1		1				1	5
西条分団	1	1						1	5
神拝分団	1	1						1	5
大町分団	1	1			1			1	6
玉津分団	1	1			1			1	6
飯岡分団	1	1			1			1	6
神戸分団	1	1		1	1		1	1	8
橋分団	1	1			1			1	5
禎瑞分団	1	1						1	5
氷見分団	1	1			1			1	6
大保木分団				3	1	1	1		5
西支団本部分団			1	1				1	5
吉井分団				4		1	3	1	6
周布分団	1			3		1	2	1	6
多賀分団				3		2	1	1	5
壬生川分団	1			3			3	1	6
国安分団	1			5		1	4	1	8
吉岡分団				3	1		3	1	5
三芳分団	1			1		1		1	5
楠河分団				3	1	1	2	1	5
庄内分団				6	1	1	5	1	8
丹原分団	1			6		6		1	9
徳田分団				6	1	2	4	1	8
田野分団	1			7	1	4	2	1	9
中川分団	1			6	1	3	3	2	10
小松分団	1			9	1	1		1	5
石根分団	1			1	1	1		1	5
合計	18	10	2	76	16	26	34	27	182

## (2) 地区別・分団別消防車両一覧表

## 【 団本部 】

No.	所 属	登録年月日	登録番号	種 別	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別
1	団 本 部	H 31 . 1 . 25	愛媛 800す8173	団本部指揮車	トヨタ	2,690	3,060	

## 【 西条地区 】

No.	所 属	登録年月日	登録番号	種 別	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別
1	東支団本部分団	H 12 . 1 . 6	愛媛 800さ1616	輸送車	三菱	1,990	3,430	
2	西 条 分 団	H 15 . 12 . 18	愛媛 800さ8104	ポンプ車	三菱	5,240	4,480	A-2
3		H 17 . 1 . 25	愛媛 800さ9185	輸送車	日産	1,990	2,860	
4	神 拝 分 団	H 10 . 11 . 25	愛媛 800さ 458	ポンプ車	三菱	4,560	4,460	A-2
5		H 17 . 1 . 25	愛媛 800さ9188	輸送車	日産	1,990	2,860	
6	大 町 分 団	H 31 . 2 . 27	愛媛 800す8230	ポンプ車	三菱	4,000	4,440	A-2
7		H 9 . 10 . 31	愛媛 88 す4272	輸送車	日産	1,990	2,550	
8	玉 津 分 団	H 22 . 3 . 18	愛媛 800す3035	ポンプ車	日野	4,000	4,450	A-2
9		H 13 . 7 . 30	愛媛 800さ3656	輸送車	三菱	1,990	3,340	
10	飯 岡 分 団	H 18 . 1 . 10	愛媛 800す 27	ポンプ車	日産	3,950	4,270	A-2
11		H 12 . 7 . 11	愛媛 800さ2304	輸送車	三菱	1,990	3,350	
12	神 戸 分 団	H 25 . 2 . 19	愛媛 800す4640	ポンプ車	日野	4,000	4,520	A-2
13		H 12 . 7 . 11	愛媛 800さ2305	輸送車	三菱	1,990	3,350	
14		H 7 . 3 . 9	愛媛 80 あ 837	軽四積載車	三菱	650	1,310	
15	橘 分 団	H 17 . 1 . 11	愛媛 800さ9155	ポンプ車	日野	4,000	4,240	A-2
16		H 9 . 10 . 31	愛媛 88 す4273	輸送車	日産	1,990	2,550	
17	禎 瑞 分 団	R 3 . 3 . 25	愛媛 800す9405	ポンプ車	日野	4,000	4,520	A-2
18		H 13 . 7 . 30	愛媛 800さ3655	輸送車	三菱	1,990	3,340	
19	氷 見 分 団	H 26 . 1 . 20	愛媛 800す5128	ポンプ車	日産	4,160	4,370	A-2
20		H 11 . 12 . 27	愛媛 800さ1607	輸送車	日産	1,990	3,050	
21	大 保 木 分 団	H 7 . 12 . 15	愛媛 88 す2557	積載車	トヨタ	1,990	2,460	
22		H 5 . 11 . 29	愛媛 80 あ 571	軽四積載車	三菱	650	1,300	

(注) 団本部指揮車については、日本消防協会より消防団防災学習・災害活動車両が貸与され、平成31年2月19日に配備したものの。

【東予地区】

No.	所 属	登 録 年 月 日	登 録 番 号	種 別	メーカ-	排 気 量 (cc)	総 重 量 (kg)	ポ ン プ 級 別
1	西支団本部分団	H 23 . 2 . 28	愛媛 800す3550	防災活動車	日 産	1,790	2,560	
2	吉井分団第1部	H 16 . 2 . 26	愛媛 80 あ8036	軽四積載車	ス バ ル	650	1,420	
3	吉井分団第2部	H 5 . 12 . 20	愛媛 88 す 944	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,560	
4	吉井分団第3部	H 10 . 8 . 28	愛媛 80 あ1433	軽四積載車	ス バ ル	650	1,370	
5	吉井分団第4部	H 3 . 7 . 24	愛媛 80 あ 419	軽四積載車	三 菱	650	1,180	
6	周布分団第1部	H 29 . 3 . 14	愛媛 800す6979	ポンプ車	日 野	4,000	4,350	A-2
7	周布分団第2部	H 5 . 4 . 30	愛媛 80 あ 535	軽四積載車	三 菱	650	1,180	
8	周布分団第3部	H 12 . 10 . 18	愛媛 800あ2641	積 載 車	日 産	1,780	2,315	
9	周布分団第4部	H 4 . 10 . 28	愛媛 80 あ 499	軽四積載車	三 菱	650	1,220	
10	多賀分団第1部	H 5 . 7 . 11	愛媛 88 す 629	積 載 車	ト ヨ タ	1,810	2,540	
11	多賀分団第2部	H 8 . 8 . 2	愛媛 88 す3121	積 載 車	日 産	1,780	2,305	
12	多賀分団第3部	R 6 . 3 . 1	愛媛 880 あ3068	軽四積載車	ダイハツ	650	1,520	
13	壬生川分団第1部	H 3 . 8 . 28	愛媛 80 あ 424	軽四積載車	三 菱	650	1,210	
14	壬生川分団第2部	R 2 . 3 . 13	愛媛 800す8872	ポンプ車	ト ヨ タ	2,980	3,490	A-2
15	壬生川分団第3部	R 6 . 3 . 1	愛媛 880 あ3069	軽四積載車	ダイハツ	650	1,520	
16	壬生川分団第4部	H 8 . 8 . 2	愛媛 80 あ1173	軽四積載車	ス バ ル	650	1,310	
17	国安分団第1部	S 63 . 7 . 29	愛媛 88 さ7384	積 載 車	ト ヨ タ	1,290	1,895	
18	国安分団第2部	R 5 . 8 . 2	愛媛 88 せ838	ポンプ車	い す ゞ	2,990	4,330	A-2
19	国安分団第3部	H 3 . 12 . 24	愛媛 80 あ 440	軽四積載車	三 菱	650	1,140	
20	国安分団第4部	H 元 . 7 . 25	愛媛 80 あ 341	軽四積載車	ダイハツ	540	1,020	
21	国安分団第5部	H 2 . 8 . 2	愛媛 80 あ 381	軽四積載車	ス ズ キ	650	1,060	
22	国安分団第6部	H 2 . 11 . 8	愛媛 80 あ 390	軽四積載車	ダイハツ	650	1,100	
23	吉岡分団第1部	R 4 . 12 . 19	愛媛 880 あ 2896	軽四積載車	ダイハツ	650	1,490	
24	吉岡分団第2部	H 元 . 3 . 22	愛媛 80 あ 322	軽四積載車	ス バ ル	540	1,115	
25	吉岡分団第3部	S 63 . 4 . 15	愛媛 80 あ 275	軽四積載車	ス バ ル	540	1,205	
26	三 芳 分 団	H 30 . 2 . 15	愛媛 880あ7535	ポンプ車	日 野	4,000	4,420	A-2
27		H 2 . 3 . 28	愛媛 88 さ8344	積 載 車	ト ヨ タ	1,810	2,075	
28	楠 河 分 団	H 17 . 12 . 13	愛媛 880あ 158	軽四積載車	ス バ ル	650	1,440	
29		H 16 . 3 . 22	愛媛 800さ8407	積 載 車	マ ッ ダ	2,490	2,770	
30		H 2 . 3 . 30	愛媛 80 あ 372	軽四積載車	三 菱	650	1,140	
31	庄内分団第1部	H 8 . 3 . 15	愛媛 88 す2791	積 載 車	日 産	1,780	2,315	
32	庄内分団第2部	S 62 . 12 . 18	愛媛 80 あ 243	軽四積載車	三 菱	540	1,145	
33	庄内分団第3部	H 12 . 10 . 18	愛媛 80 あ1699	軽四積載車	ス バ ル	650	1,410	
34	庄内分団第4部	H 17 . 12 . 13	愛媛 880あ 159	軽四積載車	ス バ ル	650	1,440	
35	庄内分団第5部	H 16 . 12 . 16	愛媛 80 あ8150	軽四積載車	ス バ ル	650	1,410	
36	庄内分団第6部	H 7 . 12 . 15	愛媛 80 あ1043	軽四積載車	ス バ ル	650	1,350	

(注) 壬生川分団第2部の車両については、総務省消防庁より救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車(3.5t未満)が貸与され、令和2年3月28日に配備したものの。

【丹原地区】

No.	所 属	登録年月日	登録番号	種 別	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別
1	丹原分団第1部	H 2 . 2 . 28	愛媛 88 さ8262	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,610	
2	丹原分団第2部	H 3 . 3 . 29	愛媛 88 さ9008	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,610	
3	丹原分団第3部	R 4 . 3 . 4	愛媛 800 せ 10	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,970	
4	丹原分団第4部	H 3 . 3 . 27	愛媛 88 さ8994	積 載 車	日 産	1,620	2,240	
5	丹原分団第5部	S 62 . 8 . 28	愛媛 88 さ6889	積 載 車	日 産	1,590	2,160	
6	丹原分団第6部	S 62 . 3 . 17	愛媛 88 さ6678	積 載 車	ト ヨ タ	1,620	2,300	
7	丹原分団第7部	H 22 . 3 . 19	愛媛 800す3045	ポンプ車	日 野	4,000	4,350	A-2
8	徳田分団第1部	H 22 . 3 . 29	愛媛 800す3077	積 載 車	い す ゞ	2,990	3,580	
9	徳田分団第2部	H 8 . 10 . 26	愛媛 80 あ1203	軽四積載車	ダ イ ハ ツ	650	1,150	
10	徳田分団第3部	H 3 . 3 . 27	愛媛 88 さ8995	積 載 車	日 産	1,620	2,240	
11	徳田分団第4部	H 13 . 9 . 5	愛媛 80 あ1833	軽四積載車	ホ ン ダ	650	1,440	
12	徳田分団第5部	R 4 . 3 . 7	愛媛 880あ2787	軽四積載車	ダ イ ハ ツ	650	1,480	
13	徳田分団第6部	H 8 . 12 . 6	愛媛 80 あ1218	軽四積載車	ス バ ル	650	1,280	
14	田野分団第1部	H 10 . 10 . 30	愛媛 80 あ1452	軽四積載車	ホ ン ダ	650	1,300	
15	田野分団第2部	S 63 . 9 . 16	愛媛 88 さ7446	積 載 車	日 産	1,590	2,130	
16	田野分団第3部	H 10 . 12 . 15	愛媛 800さ 507	積 載 車	日 産	1,990	2,790	
17	田野分団第4部	H 2 . 3 . 22	愛媛 80 あ 370	軽四積載車	ス バ ル	540	1,190	
18	田野分団第5部	H 3 . 10 . 1	愛媛 88 さ9303	積 載 車	ト ヨ タ	1,810	2,650	
19	田野分団第6部	H 3 . 10 . 1	愛媛 88 さ9302	積 載 車	ト ヨ タ	1,810	2,640	
20	田野分団第7部	H 17 . 2 . 25	愛媛 800さ9282	ポンプ車	日 野	4,000	4,600	A-2
21	中川分団第1部	H 10 . 1 . 29	愛媛 88 す4493	ポンプ車	三 菱	4,560	4,650	A-2
22	中川分団第2部	H 17 . 2 . 21	愛媛 800さ9264	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,580	
23	中川分団第3部	H 9 . 1 . 15	愛媛 88 す3508	積 載 車	ト ヨ タ	1,990	2,530	
24	中川分団第4部	H 元 . 3 . 9	愛媛 80 あ 320	軽四積載車	三 菱	540	1,100	
25	中川分団第5部	H 5 . 10 . 12	愛媛 80 あ 567	軽四積載車	ス バ ル	650	1,300	
26	中川分団第6部	H 10 . 8 . 22	愛媛 80 あ1431	軽四積載車	ス バ ル	650	1,290	
27	中川分団第7部	H 20 . 3 . 11	愛媛 800す1688	積 載 車	日 産	1,990	2,850	

(注) 徳田分団第1部の車両については、総務省消防庁より消防団救助資機材搭載型車両が貸与され、平成22年3月29日に配備したものを。

【小松地区】

No.	所 属	登録年月日	登録番号	種 別	メーカー	排気量 (cc)	総重量 (kg)	ポンプ 級 別
1	小 松 分 団	R 2 . 3 . 4	愛媛 800す8837	ポンプ車	日 野	4,000	4,560	A-2
2		H 11 . 1 . 15	愛媛 800さ 573	積 載 車	三 菱	1,990	3,050	
3	石 根 分 団	H 11 . 3 . 15	愛媛 800さ 729	ポンプ車	い す ゞ	4,570	4,340	A-2
4		H 9 . 10 . 10	愛媛 88 す4197	積 載 車	三 菱	1,990	2,900	

# 西条市民憲章

わたくしたちの西条市は、石鎚連峰と瀬戸内海に  
だかれ、豊かな自然と清らかな水の恵みにはぐくまれ  
た、歴史と伝統が息づくまちです。わたくしたちは、  
これらの財産を活かし、人づくり・ものづくりに励み、  
未来の西条市につなぐために、この憲章を定めます。

わたくしたちは、生きがいと希望に満ちた  
笑顔かがやくあたたかいまちをつくります。

わたくしたちは、豊かな水と緑を守り、自然  
と調和した美しいまちをつくります。

わたくしたちは、絆を深め、共に助け合い安  
全・安心な住みよいまちをつくります。

わたくしたちは、先人の教えに学び、伝統と  
文化を尊ぶ教育のまちをつくります。

わたくしたちは、郷土の恵みを活かし、活  
あふれる産業のまちをつくります。

LOVE  
SAIJO



**西条市消防本部**

愛媛県西条市新田183-1

☎ : 0897-56-0250(代)

西条市消防本部

Facebook



西条市消防本部

Instagram



EHIME.SAIJO.FIRE.DEPT